

2. 農薬に係る排出量

本項は、前回(第10回公表)の推計方法から追加の部分があり、その部分については、下記により示している。

追加部分 → 下線(実線)

(1) 使用及び排出に係る概要

① 使用される物質

農薬は一般に殺虫や殺菌、除草等の目的で使用される薬剤であり、そのような機能を持つ化学物質が農薬の「有効成分」といわれる。農薬には、その有効成分が機能するのを補助するために加えられる溶剤や界面活性剤等の化学物質があり、「補助剤」といわれる。PRTRの対象化学物質に該当する有効成分と補助剤は、表2-1に示すとおりである(対象化学物質名は例示のみ)。

表2-1 農薬に使用される対象化学物質

	主な対象化学物質名(物質番号)	対象化学物質の数
有効成分	フルトラニル(41)、マンコゼブ(62)、D-D(179)、ダズメット(244)、クロロピクリン(285)、ブタクロール(376)等	135
補助剤	キシレン(80)、クロロベンゼン(125) ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル(410)等	26

資料1: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: クミアイ農薬総覧 2012 全国農業協同組合連合会(JA全農)

注: 各物質名の後の括弧内の数値は物質番号を示す。

② 届出外排出量と考えられる排出

農薬は、農耕地等において散布して使われ、使用量の大半が農耕地の土壤等に移行すると考えられる。散布場所自体は「環境」に該当しない場合があるものの、散布後の飛散や分解等の割合を定量的に算出することは一般に困難なため、原則として^(注)使用量の全量が環境中へ排出されるものとみなすこととする。

農薬は、農業や防除業等の非対象業種で使用されるものが多く、一部は家庭等でも使用される。対象業種で使用される農薬はごくわずかであると考えられることから、原則として^(注)農薬の使用段階での排出量はすべて届出外排出量となる。

注: 倉庫で使われるくん蒸のみ例外的な扱いとした(詳細は「(3)推計方法」の「⑧排出率等に係る特記事項」参照)。

③ 推計の前提条件

排出量の推計に当たっては農薬取締法で規定されている「農薬」を対象とした。また、推計対象年度には、その農薬年度(前年10月～当該年9月)の出荷量がすべて使用されるものと仮定し、媒体は土壤と考え、全量を環境への排出とみなした(倉庫で使われるくん蒸剤のみ例外; 「(3)推計方法」の「⑧排出率等に係る特記事項」参照)。

(2)利用可能なデータ

農薬に係る排出量推計では、農薬の出荷量(t/年)に係るデータと適用対象別需要割合(%)に係るデータ及び対象化学物質の含有率に係るデータが必要となる。ただし、それらが直接把握できない場合があるため、それらを別途推計するためのデータ等も必要となる。

具体的な推計方法は後述するが、そこで使用するデータの種類やそれらの出典等を表2-2に示す。表2-2において、データ種類に付けた①～⑫の番号は、図2-4以降の推計フローにおいてデータ項目に付けた番号に対応している。平成20年度排出量より、データ種類③-11は軽種馬統計の繁殖雌馬飼養頭数に、データ種類⑪及び⑫は農林水産省統計表に情報源を変更している。

表2-2 農薬に係る排出量推計に利用可能なデータ(平成23年度)(その1)

データの種類	資料名等
① 「農薬」に係る全国の需要分野(35区分)別生産者価格(百万円/年)	平成17年産業連関表(平成21年3月、総務省)
② 適用対象4区分(水稲・果樹・野菜畑作・その他)別の農薬平均単価(円/kg)	平成23農薬年度出荷実績表(農薬工業会)より推定
各都道府県(及び全国)における農薬全体の需要分野(35区分)別の配分指標の値(具体的には下記の10種類)	(配分指標ごとに下記の資料)
③-1:野菜等の種類別の作付面積(ha)、果樹等の栽培面積(ha)、豚等の飼養頭数(頭)、人工林面積(ha)等	第86次農林水産省統計表(平成22年～平成23年)(農林水産省統計情報部)
③-2:鉄道旅客輸送人員(千人/年)	貨物・旅客地域流動調査 H21年(国土交通省)
③-3:JR貨物輸送トン数(千t/年)	交通関連統計資料集 H20年(国土交通省)
③-4:人口(人)、世帯数(世帯)	住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(総務省、平成24年3月)
③-5:一般道路実延長(km)	道路統計年報 2011(国土交通省道路局)
③-6:建物サービス業(業種コード:864)の従業員数(人)、その他の事業サービス業(業種コード:86、除864)の従業員数(人)	平成21年経済センサス基礎調査(総務省統計局)
③-7:中央競馬施設数	2012民力(朝日新聞社)
③-8 地方競馬、競輪、オートレース、競艇施設数	
③-9:ゴルフ場数	
③-10:都市公園面積(ha)	都市公園データベース(国土交通省 H22.3)
③-11:繁殖雌馬飼養頭数(頭)	軽種馬統計((社)日本軽種馬協会)(H23年度)

表2-2 農薬に係る排出量推計に利用可能なデータ(平成 23 年度)(その2)

データ種類		資料名等
④	農薬の需要分野(35 区分)と適用対象(7区分)との対応関係	上記①に示された需要分野の定義に基づいて設定
⑤	全国における農薬種類別の出荷量(t/年)	農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)
⑥	全国における農薬種類ごとの適用対象4区分(水稻・野菜畑作・果樹・その他)別需要割合(%)	農薬工業会による推計値 ※上記で把握できない一部の農薬(3 農薬種類)については、適用対象に基づき設定
⑦	果樹に適用する農薬種類別の果樹種類(15種類)別の適用の有無	農薬適用一覧表 2012 年版 (社団法人日本植物防疫協会)
⑧	全国における果樹種類別の栽培面積(ha)	上記③-1 と同じ
⑨	都道府県別・果樹種類別の栽培面積(ha)	上記⑧と同じ
⑩	都道府県別・作物種類別の作付面積(ha)	上記⑧と同じ
⑪	果菜・葉菜・根菜の作物種類別農薬衛生費(円/ha/年)	第 84 次農林水産省統計表(平成 20 年～平成 21 年)(農林水産省統計情報部)
⑫	果菜・葉菜・根菜の作物種類別作付面積(ha)	
⑬	花卉・花木類の経営者当たりの平均作付面積(ha)及び農薬衛生費(円)	営農類型別経営統計(個別経営) (農林水産省)
⑭	野菜畑作に適用する農薬種類別の作物種類(10 区分)別の適用の有無	上記⑦と同じ
⑮	家庭園芸及びゴルフ場に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑯	森林に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑰	「その他の非農耕地」に使用する農薬種類	上記⑦と同じ
⑱	都道府県別・農薬種類別出荷量(t/年)	上記⑤と同じ
⑲	農薬種類ごとの有効成分の物質別含有率(%)	上記⑤と同じ
⑳	農薬種類ごとの補助剤の物質別含有率(%)	クマイイ農薬総覧 2012 (全国農業協同組合連合会(JA全農))

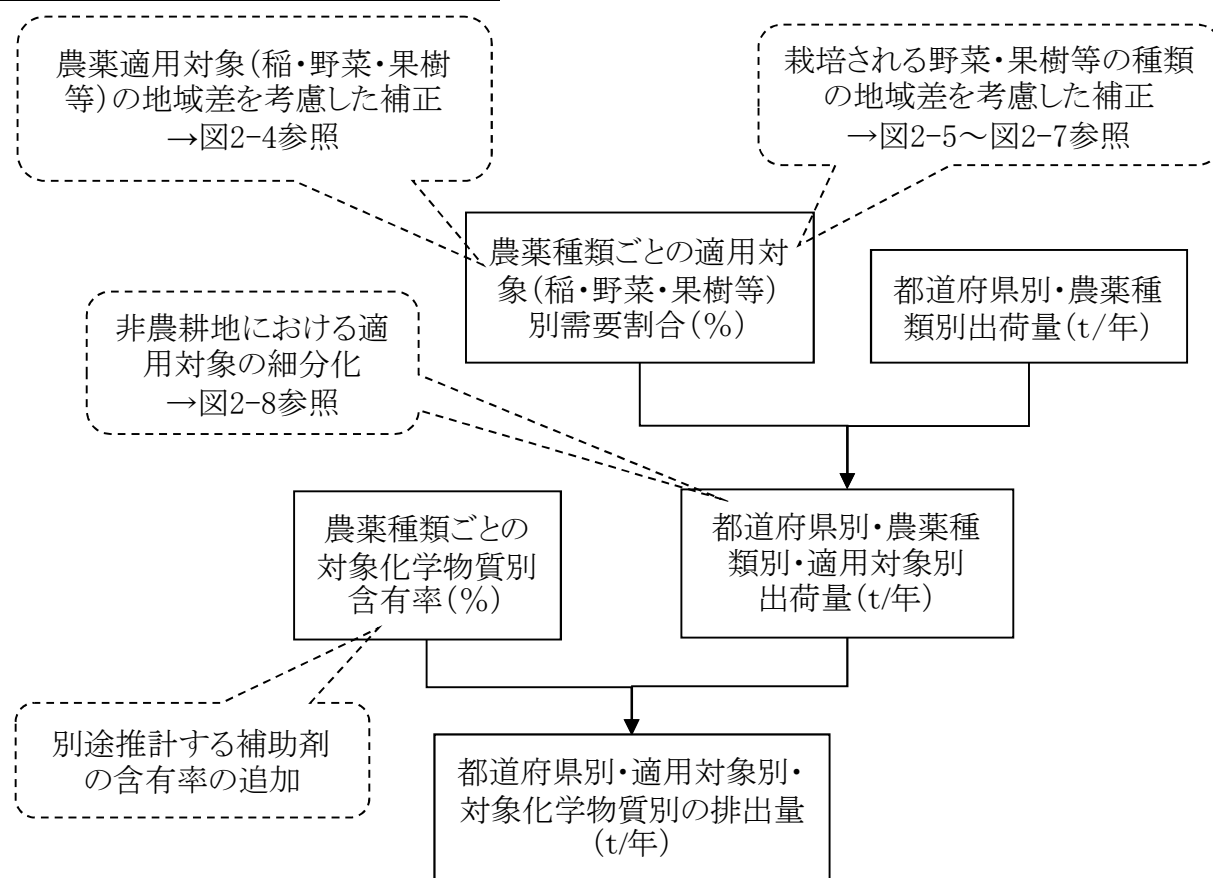
(3) 推計方法

① 基本的な考え方

農薬種類ごとの出荷量は「農薬要覧」で都道府県別に把握できるため、その数量に対象化学物質ごとの含有率を乗じることで物質別の使用量が把握できる。その都道府県別・対象化学物質別の使用量を排出量とみなすこととする。ただし、「届出事項の集計方法等を定める省令」において、届出対象外の排出源からの排出量については「家庭」からの排出量とその他に区分して算出することとされていることから、農薬種類ごとの適用対象別需要割合を使って「稲」、「野菜」、「家庭」といった需要分野(適用対象)ごとに推計することとする。

以上の基本的な推計の考え方を図2-1 に示す。ただし、実際の推計作業は項目毎に細分化されているため、詳細については別途示す。

なお、平成23年度排出量推計においては、東日本大震災の影響を考慮し、田畑等への作付面積に対して補正を行った(→後述(5))。



注: 本図に対応する詳細な推計フローを図2-9 に示す。

図2-1 農薬の有効成分等の排出量推計の基本的な考え方

適用対象への細分化に当たっては、農薬工業会の調査結果を使うとともに、②で示す「都道府県別・適用対象別需要割合」等を使って補正する必要がある。具体的には、以下の作業手順から構成される。

- ・ 農薬適用対象の地域差による補正
- ・ 果樹種類及び作物種類の地域差による補正

- ・ 非農耕地における適用対象の細分化

②都道府県別・適用対象別の需要割合

○目的

農薬の排出量推計に当たっては、「田」、「畑」、「家庭」といった適用対象ごとに推計する必要があるが、既存資料で把握できる需要割合は、それらの全国平均としての値だけである。農薬の需要割合は都道府県によって大きな差があることが明らかなので、農薬の全国平均としての適用対象別需要割合を都道府県毎に補正する必要がある。

ここでは、農薬全体(対象化学物質を含まない農薬種類も含む)の都道府県別需要割合(出荷量ベース)を、表2-3の推計区分(7区分)ごとに算出することを目的とする。

○推計の考え方

全国平均の需要割合は、産業連関表(総務省)の産出表に記載された「生産者価格」をベースに、農薬工業会が公表している出荷実績表に基づく出荷段階の農薬平均単価(円/kg)によって補正した値として設定した。ただし、配分指標を設定する必要があるため、需要分野(農薬の適用対象)は35区分と細かく設定した(表2-3)。

また、産業連関表(総務省)では最新年度の需要割合データが得られないため、今回の推計に当たっては、各需要分野に関連する指標(最新年度のデータが得られる統計データ)によってそれぞれ年次補正し、それによって最新年次における35区分の需要割合を推計することとする。

農薬使用量は、各需要分野において「作付面積」のような指標に概ね比例すると考えられるため、各需要分野の全国出荷量を配分指標の値(表2-5)で都道府県に比例配分し、それを「仮の都道府県別出荷量」とする(表2-7)。各都道府県において、その「仮の都道府県別出荷量」の需要分野ごとの割合(表2-8)を以て当該都道府県における農薬全体の需要割合とみなす。

○需要割合の推計結果

農薬の推計区分は表2-3の「推計区分」に示す7区分としているため、表2-8に示す35区分を7区分に集約した。その結果の例を図2-2に示す。各都道府県における地域特性(例えば「果樹園の多い地域」)を反映して需要割合が推計されていると考えられる。

図2-2に示す適用対象別需要割合に対し、当該都道府県における農薬出荷量(t/年)の合計を乗ずることで、当該都道府県における適用対象別使用量(t/年)が推計される。ただし、農薬出荷量とは「農薬要覧」に記載された値であり、表2-7に示す「仮の都道府県別出荷量」とは異なる。「仮の都道府県別出荷量」とは、全国の適用対象別出荷量を配分指標によって都道府県に配分したものであり、都道府県における合計の出荷量としては農薬要覧に記載された値の方が実態に近いと思われる。したがって、「仮の都道府県別出荷量」は適用対象別需要割合を算出するためだけに使うこととする。

表2-3 農薬の適用対象(需要分野)の区分と非点源排出量の推計区分の対応関係

適用対象	需要分野	推計区分
1 水稻	1 米	1 田
2 果樹	7 果実	2 果樹園
3 野菜畑作	2 麦類	3 畑
	3 いも類	
	4 豆類	
	5 野菜(露地及び施設)	
	6 砂糖原料作物	
	8 飲料用作物	
	9 その他の食用耕種	
	10 飼料作物	
	11 種苗	
	12 花き・花木類	
	13 その他の非食用耕種	
	14 酪農	
	15 鶏卵	
16 肉鶏		
17 豚		
18 肉用牛		
19 その他の畜産		
20 農業サービス(除獣医業)		
4 その他	34 その他の対個人サービス	4 家庭
	35 家計消費支出	
	31 スポーツ施設提供業	5 ゴルフ場
	21 育林	6 森林
	22 素材	
	23 特用林産物(含狩猟業)	7 その他の非農耕地
	24 鉄道旅客輸送	
	25 鉄道貨物輸送	
	26 公務(中央)	
	27 公務(地方)	
	28 建物サービス	
	29 その他の対事業所サービス	
	30 競輪・競馬等の競走場・競技団	
32 公園・遊園地		
33 冠婚葬祭業		

注1:「適用対象」とは農薬工業会の推計値(表2-2、⑥)に示された区分であり、各農薬種類が散布される対象となる作物等の種類のこと。

注2:「需要分野」とは平成17年産業連関表(総務省)の産出表に示された「農薬」の部門名である。「米」と「果実」は適用対象(注1参照)の区分と1対1に対応し、その他の部門は適用対象の区分を細分化した形になっている。

注3:「推計区分」とは、PRTRとして推計した排出量を公表するときの区分であり、適用対象(注1参照)の「その他」以外は適用対象の区分と1対1に対応しており、「その他」は適用対象の区分を4つに細分化した形になっている。

注4:農薬に係る排出量推計は、農薬工業会の推計値(表2-2、⑥)に示された「適用対象」別のデータを使い、それに各種の補正を加えて「推計区分」ごとに値を算出するため、本資料では「適用対象」や「推計区分」の欄に示す項目名を併用することとする。

注5:平成19年度以前の需要分野では野菜(露地)と野菜(施設)を区分していたが、平成20年度以降は配分指標等に用いる作付面積(農林水産省統計表)では露地と施設の区分ができないため野菜(露地及び施設)として統合した。

表2-4 「農業」の需要分野別生産者価格及び配分指標の値(平成23年度)

需要分野	生産者価格(平成17年)		補正後の生産者価格(平成23年)		単価(平成23農業年度) (円/kg)	仮の全国出荷量(平成23年)		配分指標(都道府県別)
	百万円/年	百万円/年	構成比	t/年		構成比		
1 米	87,416	81,833	26.6%	1,695	48,277	26.0%	作付面積(水稲・陸稲)	
2 麦類	10,194	10,076	3.3%	1,384	7,283	3.9%	作付面積(4麦計)	
3 いも類	10,619	10,173	3.3%	1,384	7,352	4.0%	作付面積(かんしょ・ばれいしょ)	
4 豆類	4,663	4,507	1.5%	1,384	3,258	1.8%	作付面積(大豆・小豆・いんげん・落花生)	
5 野菜(露地及び施設)	61,659	59,185	19.2%	1,384	42,776	23.0%	作付面積(野菜;除「ばれいしょ」)	
6 果実	33,548	30,734	10.0%	2,565	11,983	6.4%	栽培面積(果樹)	
7 砂糖原料作物	4,828	5,103	1.7%	1,384	3,688	2.0%	作付面積(てんさい)+収穫面積(さとうきび)	
8 飲料用作物	6,334	6,101	2.0%	1,384	4,409	2.4%	栽培面積(茶)	
9 その他の食用耕種	962	998	0.3%	1,384	721	0.4%	作付面積(そば、こんにゃくいも)	
10 飼料作物	661	697	0.2%	1,384	504	0.3%	作付面積(飼料作物;除「牧草」)	
11 種苗	2,097	2,026	0.7%	1,384	1,465	0.8%	作付延べ面積(全作物合計;除「花き・花木類」)	
12 花き・花木類	25,283	22,967	7.5%	1,384	16,599	8.9%	作付面積(花き・花木類)	
13 その他の非食用耕種	2,009	1,688	0.5%	1,384	1,220	0.7%	作付面積(葉たばこ・い)	
14 酪農	2,245	2,194	0.7%	1,384	1,585	0.9%	作付面積(牧草)	
15 鶏卵	890	885	0.3%	1,384	639	0.3%	飼養羽数(採卵鶏;千羽)	
16 肉鶏	715	699	0.2%	1,384	505	0.3%	飼養羽数(ブロイラー;千羽/年)	
17 豚	554	563	0.2%	1,384	407	0.2%	飼養頭数(豚;頭)	
18 肉用牛	4,443	4,465	1.5%	1,384	3,227	1.7%	飼養頭数(肉用牛;頭)	
19 その他の畜産	947	873	0.3%	1,384	631	0.3%	飼養頭数(繁殖雌馬;頭)	
20 農業サービス(除獣医業)	3,064	2,960	1.0%	1,384	2,139	1.2%	作付延べ面積(全作物合計)	
21 育林	313	313	0.1%	2,159	145	0.1%	人工林面積	
22 素材	16	17	0.01%	2,159	8	0.0%	林産物素材生産量(千m ³ /年)	
23 特用林産物(含狩猟業)	126	288	0.09%	2,159	133	0.1%	特用林産物(まき)生産量(層積m ³ /年)	
24 鉄道旅客輸送	98	102	0.03%	2,159	47	0.0%	鉄道旅客輸送人員(万人/年)	
25 鉄道貨物輸送	5	5	0.002%	2,159	2	0.0%	JR貨物輸送トン数(千t/年)	
26 公務(中央)	237	236	0.1%	2,159	109	0.1%	人口(人)	
27 公務(地方)	2,599	2,636	0.9%	2,159	1,221	0.7%	一般道路実延長(km)	
28 建物サービス	1,631	2,132	0.7%	2,159	988	0.5%	建物サービス業(コード:864)従業員数	
29 その他の対事業所サービス	44	38	0.01%	2,159	18	0.0%	その他の事業サービス業(コード:86、除864)従業員数	
30 競輪・競馬等の競走場・競技団	66	72	0.023%	2,159	33	0.0%	公営競技場施設数	
31 スポーツ施設提供業	2,964	3,099	1.0%	2,159	1,435	0.8%	ゴルフ場数	
32 公園・遊園地	4,818	5,313	1.7%	2,159	2,461	1.3%	都市公園面積	
33 冠婚葬祭業	4,977	4,964	1.6%	2,159	2,299	1.2%	人口(人)	
34 その他の対個人サービス	4,319	4,534	1.5%	2,159	2,100	1.1%	世帯数(世帯)	
35 家計消費支出	33,599	35,273	11.5%	2,159	16,337	8.8%	世帯数(世帯)	
合計	318,943	307,748	100.0%		186,006	100.0%		

注1:「スポーツ施設提供業」と「公園・遊園地」の比率は、平成12年度PRTRパイロット事業に基づいて設定した。

注2:配分指標のうち、面積を指標とするものは”ha”を単位とする。

注3:需要分野のうち、原則として届出排出量となる「その他の木製品」(=木材・木製品製造業)等は省略した。

注4:「仮の出荷量」は平均単価に基づく推計値であるため、その合計(=186千t)は実際の出荷量(=233千t)と一致しない。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成23年度)(その1)

需要分野(適用対象)												
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	1,601,235	114,600	49,366	55,712	64,960	91,302	68,200	63,127	78,756	64,558	18,025	35,767
2 麦類	265,202	118,400	2,230	3,786	2,433	460	120	393	8,169	14,200	7,660	6,800
3 いも類	121,877	54,115	1,080	474	611	789	335	1,255	7,979	749	758	1,208
4 豆類	186,056	58,400	4,797	4,945	10,273	8,812	6,780	2,862	5,612	4,784	782	951
5 野菜(露地及び施設)	408,048	57,844	16,311	7,918	6,183	7,132	8,452	9,003	26,818	8,233	18,053	14,077
6 果実	238,795	2,752	23,428	3,737	1,578	2,827	10,868	5,863	6,799	2,572	2,701	2,131
7 砂糖原料作物	93,800	62,600										
8 飲料用作物	46,846			3	13			1	480	69	53	1,010
9 その他の食用耕種	50,704	15,400	1,810	1,048	533	2,010	4,110	2,813	2,370	2,034	3,876	337
10 飼料作物	117,516	47,114	2,192	5,209	1,600	362	680	1,998	3,165	5,315	3,766	527
11 種苗	3,942,352	1,084,725	123,271	124,225	112,296	121,587	104,771	121,611	143,098	109,744	59,056	63,501
12 花き・花木類	16,161	410	115	200	164	142	355	374	644	264	319	529
13 その他の非食用耕種	17,453		1,410	1,473	98	543	176	930	731	130	2	
14 酪農	759,255	553,500	20,600	38,900	13,300	7,350	5,050	10,200	1,800	7,100	3,380	693
15 鶏卵	175,917	6,725	6,165	5,264	5,155	2,545	759	5,807	13,120	3,813	7,118	4,771
16 肉鶏	102,197	2,786	5,699	15,795	1,983			1,157	1,581	348	901	
17 豚	9,768,010	609,100	395,800	486,100	223,200	279,700	171,000	184,200	623,700	391,100	610,400	125,700
18 肉用牛	2,763,090	535,900	58,900	109,000	90,000	20,300	41,600	74,200	54,700	94,200	64,800	19,900
19 その他の畜産	9,779	9,447	157		15			8	11	24	3	
20 農業サービス業(除獣医業)	3,958,617	1,085,135	123,386	124,427	112,476	121,729	105,126	122,069	143,743	110,008	59,375	64,030
21 育林	10,346,673	1,505,246	274,355	502,035	201,420	410,445	184,331	342,628	115,208	158,675	180,701	60,149
22 素材	17,193	2,890	601	1,258	471	940	295	711	297	400	183	83
23 特用林産物(含狩猟業)	85,481			2,141	31,920	2,000		1	10,781		40	855
24 鉄道旅客輸送	2,255,651	34,094	1,638	2,664	15,396	1,584	1,587	4,078	12,387	6,295	4,797	119,084
25 鉄道貨物輸送	36,864	4,040	527	283	1,815	517	172	585	458	622	337	1,239
26 公務(中央)	126,659,683	5,474,216	1,383,043	1,317,795	2,302,706	1,086,018	1,160,204	1,991,865	2,960,010	1,988,755	1,990,944	7,149,503
27 公務(地方)	1,202,453	89,280	19,609	32,893	24,573	23,585	16,358	38,594	55,982	24,757	34,530	46,644
28 建物サービス	957,152	64,231	11,801	9,184	19,024	6,818	5,550	12,376	14,434	9,762	7,756	31,349
29 その他の対事業所サービス	1,318,454	56,149	8,173	8,992	25,709	7,514	8,512	15,262	24,017	17,013	14,375	58,407
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	151	10	2	5		1		3	1	1	4	5
31 スポーツ施設提供業	2,426	169	16	26	40	17	18	61	135	149	82	89
32 公園・遊園地	118,056	13,500	2,026	1,423	3,262	1,774	1,702	2,206	2,510	2,596	2,534	4,747
33 冠婚葬祭業	126,659,683	5,474,216	1,383,043	1,317,795	2,302,706	1,086,018	1,160,204	1,991,865	2,960,010	1,988,755	1,990,944	7,149,503
34 その他の対個人サービス	54,171,475	2,685,761	577,351	506,306	918,304	421,338	401,201	747,619	1,142,271	766,343	778,481	2,978,999
35 家計消費支出	54,171,475	2,685,761	577,351	506,306	918,304	421,338	401,201	747,619	1,142,271	766,343	778,481	2,978,999

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成23年度)(その1)

需要分野(適用対象)												
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	100.00%	7.16%	3.08%	3.48%	4.06%	5.70%	4.26%	3.94%	4.92%	4.03%	1.13%	2.23%
2 麦類	100.00%	44.65%	0.84%	1.43%	0.92%	0.17%	0.05%	0.15%	3.08%	5.35%	2.89%	2.56%
3 いも類	100.00%	44.40%	0.89%	0.39%	0.50%	0.65%	0.27%	1.03%	6.55%	0.62%	0.62%	0.99%
4 豆類	100.00%	31.39%	2.58%	2.66%	5.52%	4.74%	3.64%	1.54%	3.02%	2.57%	0.42%	0.51%
5 野菜(露地及び施設)	100.00%	14.18%	4.00%	1.94%	1.52%	1.75%	2.07%	2.21%	6.57%	2.02%	4.42%	3.45%
6 果実	100.00%	1.15%	9.81%	1.56%	0.66%	1.18%	4.55%	2.46%	2.85%	1.08%	1.13%	0.89%
7 砂糖原料作物	100.00%	66.74%										
8 飲料用作物	100.00%			0.01%	0.03%			0.00%	1.02%	0.15%	0.11%	2.16%
9 その他の食用耕種	100.00%	30.37%	3.57%	2.07%	1.05%	3.96%	8.11%	5.55%	4.67%	4.01%	7.64%	0.66%
10 飼料作物	100.00%	40.09%	1.87%	4.43%	1.36%	0.31%	0.58%	1.70%	2.69%	4.52%	3.20%	0.45%
11 種苗	100.00%	27.51%	3.13%	3.15%	2.85%	3.08%	2.66%	3.08%	3.63%	2.78%	1.50%	1.61%
12 花き・花木類	100.00%	2.54%	0.71%	1.24%	1.01%	0.88%	2.20%	2.31%	3.99%	1.63%	1.97%	3.28%
13 その他の非食用耕種	100.00%		8.08%	8.44%	0.56%	3.11%	1.01%	5.33%	4.19%	0.74%	0.01%	
14 酪農	100.00%	72.90%	2.71%	5.12%	1.75%	0.97%	0.67%	1.34%	0.24%	0.94%	0.45%	0.09%
15 鶏卵	100.00%	3.82%	3.50%	2.99%	2.93%	1.45%	0.43%	3.30%	7.46%	2.17%	4.05%	2.71%
16 肉鶏	100.00%	2.73%	5.58%	15.46%	1.94%			1.13%	1.55%	0.34%	0.88%	
17 豚	100.00%	6.24%	4.05%	4.98%	2.29%	2.86%	1.75%	1.89%	6.39%	4.00%	6.25%	1.29%
18 肉用牛	100.00%	19.39%	2.13%	3.94%	3.26%	0.73%	1.51%	2.69%	1.98%	3.41%	2.35%	0.72%
19 その他の畜産	100.00%	96.60%	1.61%		0.15%			0.08%	0.11%	0.25%	0.03%	
20 農業サービス業(除獣医業)	100.00%	27.41%	3.12%	3.14%	2.84%	3.08%	2.66%	3.08%	3.63%	2.78%	1.50%	1.62%
21 育林	100.00%	14.55%	2.65%	4.85%	1.95%	3.97%	1.78%	3.31%	1.11%	1.53%	1.75%	0.58%
22 素材	100.00%	16.81%	3.50%	7.32%	2.74%	5.47%	1.72%	4.14%	1.73%	2.33%	1.06%	0.48%
23 特用林産物(含狩猟業)	100.00%			2.50%	37.34%	2.34%	0.00%	12.61%		0.05%	1.00%	0.09%
24 鉄道旅客輸送	100.00%	1.51%	0.07%	0.12%	0.68%	0.07%	0.07%	0.18%	0.55%	0.28%	0.21%	5.28%
25 鉄道貨物輸送	100.00%	10.96%	1.43%	0.77%	4.92%	1.40%	0.47%	1.59%	1.24%	1.69%	0.91%	3.36%
26 公務(中央)	100.00%	4.32%	1.09%	1.04%	1.82%	0.86%	0.92%	1.57%	2.34%	1.57%	1.57%	5.64%
27 公務(地方)	100.00%	7.42%	1.63%	2.74%	2.04%	1.96%	1.36%	3.21%	4.66%	2.06%	2.87%	3.88%
28 建物サービス	100.00%	6.71%	1.23%	0.96%	1.99%	0.71%	0.58%	1.29%	1.51%	1.02%	0.81%	3.28%
29 その他の対事業所サービス	100.00%	4.26%	0.62%	0.68%	1.95%	0.57%	0.65%	1.16%	1.82%	1.29%	1.09%	4.43%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	100.00%	6.62%	1.32%	3.31%		0.66%		1.99%	0.66%	0.66%	2.65%	3.31%
31 スポーツ施設提供業	100.00%	6.97%	0.66%	1.07%	1.65%	0.70%	0.74%	2.51%	5.56%	6.14%	3.38%	3.67%
32 公園・遊園地	100.00%	11.44%	1.72%	1.21%	2.76%	1.50%	1.44%	1.87%	2.13%	2.20%	2.15%	4.02%
33 冠婚葬祭業	100.00%	4.32%	1.09%	1.04%	1.82%	0.86%	0.92%	1.57%	2.34%	1.57%	1.57%	5.64%
34 その他の対個人サービス	100.00%	4.96%	1.07%	0.93%	1.70%	0.78%	0.74%	1.38%	2.11%	1.41%	1.44%	5.50%
35 家計消費支出	100.00%	4.96%	1.07%	0.93%	1.70%	0.78%	0.74%	1.38%	2.11%	1.41%	1.44%	5.50%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成23年度)(その2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	61,401	194	3,237	117,904	39,800	26,400	26,800	5,290	34,600	24,901	17,501	31,000
2 麦類	685	21	36	391	3,040	1,410	4,880	53	2,410	3,090	811	5,250
3 いも類	6,066	410	874	1,094	224	530	497	371	1,287	471	1,561	845
4 豆類	6,736	12	265	7,025	4,920	1,820	1,482	464	2,905	2,751	471	4,278
5 野菜(露地及び施設)	28,750	3,156	8,328	11,745	1,820	2,340	2,044	2,761	19,620	5,740	7,172	15,478
6 果実	3,339	1,107	3,507	2,534	806	1,002	855	10,590	14,976	2,757	8,942	4,863
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	220	142	274	21	3	4	3	136	85	1,000	19,000	640
9 その他の食用耕種	46	5	11	1,520	243	302	3,260	182	2,960	266	86	36
10 飼料作物	1,778	93	385	185	24	99	21	223	2,796	324	627	754
11 種苗	110,681	5,243	17,115	144,885	51,569	34,761	40,280	20,941	87,023	44,155	57,742	64,278
12 花き・花木類	594	422	181	311	49	41	42	69	549	166	844	2,058
13 その他の非食用耕種	305			696		167	9		74	5	31	158
14 酪農	1,160	103	198	1,770	689	687	429	871	5,310	2,850	1,540	976
15 鶏卵	12,747	108	1,076	6,826	1,226	1,358	614	530	898	5,358	3,141	9,618
16 肉鶏	983			615			64		542	762	1,240	999
17 豚	655,000	3,690	74,900	192,400	38,100	36,100	4,690	22,800	77,400	101,200	122,700	364,800
18 肉用牛	39,000	900	4,730	13,500	4,250	2,830	3,470	7,240	28,500	35,800	24,100	53,200
19 その他の畜産	21											
20 農業サービス業(除獣医業)	111,276	5,665	17,296	145,196	51,618	34,802	40,322	21,010	87,572	44,321	58,586	66,336
21 育林	62,574	35,331	36,625	163,953	52,997	101,899	125,500	153,499	445,965	387,136	283,502	141,451
22 素材	70	29	22	125	50	130	92	148	293	325	251	108
23 特用林産物(含狩猟業)	298	464	150	607	987			825	7,636	2,012	338	2,472
24 鉄道旅客輸送	129,145	929,788	268,363	6,309	3,514	2,332	1,540	2,320	6,800	7,069	16,260	103,617
25 鉄道貨物輸送	1,972	2,248	6,336	52	1,072	668	101	100	380	996	979	1,298
26 公務(中央)	6,147,619	12,699,271	8,917,368	2,364,632	1,087,544	1,156,730	803,180	855,746	2,145,962	2,068,942	3,750,571	7,263,173
27 公務(地方)	39,997	23,991	25,236	36,988	13,620	13,018	10,683	10,979	47,605	30,307	36,337	49,405
28 建物サービス	35,806	216,692	63,825	15,356	8,400	8,297	3,893	4,527	10,943	9,232	23,775	53,738
29 その他の対事業所サービス	54,490	287,593	86,568	20,068	8,116	8,423	6,789	5,519	15,930	14,414	31,637	78,890
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	5	18	8	2	1	1	2	1		3	5	9
31 スポーツ施設提供業	168	36	54	44	16	25	11	42	77	92	95	56
32 公園・遊園地	3,912	5,540	4,519	2,705	1,558	1,401	1,120	759	2,463	1,850	3,010	5,401
33 冠婚葬祭業	6,147,619	12,699,271	8,917,368	2,364,632	1,087,544	1,156,730	803,180	855,746	2,145,962	2,068,942	3,750,571	7,263,173
34 その他の対個人サービス	2,616,794	6,390,020	3,993,565	859,516	393,868	451,929	275,683	339,911	825,012	757,371	1,463,726	2,947,483
35 家計消費支出	2,616,794	6,390,020	3,993,565	859,516	393,868	451,929	275,683	339,911	825,012	757,371	1,463,726	2,947,483

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成23年度)(その2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	3.83%	0.01%	0.20%	7.36%	2.49%	1.65%	1.67%	0.33%	2.16%	1.56%	1.09%	1.94%
2 麦類	0.26%	0.01%	0.01%	0.15%	1.15%	0.53%	1.84%	0.02%	0.91%	1.17%	0.31%	1.98%
3 いも類	4.98%	0.34%	0.72%	0.90%	0.18%	0.43%	0.41%	0.30%	1.06%	0.39%	1.28%	0.69%
4 豆類	3.62%	0.01%	0.14%	3.78%	2.64%	0.98%	0.80%	0.25%	1.56%	1.48%	0.25%	2.30%
5 野菜(露地及び施設)	7.05%	0.77%	2.04%	2.88%	0.45%	0.57%	0.50%	0.68%	4.81%	1.41%	1.76%	3.79%
6 果実	1.40%	0.46%	1.47%	1.06%	0.34%	0.42%	0.36%	4.43%	6.27%	1.15%	3.74%	2.04%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	0.47%	0.30%	0.58%	0.04%	0.01%	0.01%	0.01%	0.29%	0.18%	2.13%	40.56%	1.37%
9 その他の食用耕種	0.09%	0.01%	0.02%	3.00%	0.48%	0.60%	6.43%	0.36%	5.84%	0.52%	0.17%	0.07%
10 飼料作物	1.51%	0.08%	0.33%	0.16%	0.02%	0.08%	0.02%	0.19%	2.38%	0.28%	0.53%	0.64%
11 種苗	2.81%	0.13%	0.43%	3.68%	1.31%	0.88%	1.02%	0.53%	2.21%	1.12%	1.46%	1.63%
12 花き・花木類	3.68%	2.61%	1.12%	1.92%	0.30%	0.26%	0.43%	0.43%	3.40%	1.02%	5.22%	12.73%
13 その他の非食用耕種	1.75%			3.99%		0.96%	0.05%		0.42%	0.03%	0.18%	0.91%
14 酪農	0.15%	0.01%	0.03%	0.23%	0.09%	0.09%	0.06%	0.11%	0.70%	0.38%	0.20%	0.13%
15 鶏卵	7.25%	0.06%	0.61%	3.88%	0.70%	0.77%	0.35%	0.30%	0.51%	3.05%	1.79%	5.47%
16 肉鶏	0.96%			0.60%			0.06%		0.53%	0.75%	1.21%	0.98%
17 豚	6.71%	0.04%	0.77%	1.97%	0.39%	0.37%	0.05%	0.23%	0.79%	1.04%	1.26%	3.73%
18 肉用牛	1.41%	0.03%	0.17%	0.49%	0.15%	0.10%	0.13%	0.26%	1.03%	1.30%	0.87%	1.93%
19 その他の畜産	0.21%											
20 農業サービス業(除獣医業)	2.81%	0.14%	0.44%	3.67%	1.30%	0.88%	1.02%	0.53%	2.21%	1.12%	1.48%	1.68%
21 育林	0.60%	0.34%	0.35%	1.58%	0.51%	0.98%	1.21%	1.48%	4.31%	3.74%	2.74%	1.37%
22 素材	0.41%	0.17%	0.13%	0.73%	0.29%	0.76%	0.54%	0.86%	1.70%	1.89%	1.46%	0.63%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.35%	0.54%	0.18%	0.71%	1.15%			0.97%	8.93%	2.35%	0.40%	2.89%
24 鉄道旅客輸送	5.73%	41.22%	11.90%	0.28%	0.16%	0.10%	0.07%	0.10%	0.30%	0.31%	0.72%	4.59%
25 鉄道貨物輸送	5.35%	6.10%	17.19%	0.14%	2.91%	1.81%	0.28%	0.27%	1.03%	2.70%	2.66%	3.52%
26 公務(中央)	4.85%	10.03%	7.04%	1.87%	0.86%	0.91%	0.63%	0.68%	1.69%	1.63%	2.96%	5.73%
27 公務(地方)	3.33%	2.00%	2.10%	3.08%	1.13%	1.08%	0.89%	0.91%	3.96%	2.52%	3.02%	4.11%
28 建物サービス	3.74%	22.64%	6.67%	1.60%	0.88%	0.87%	0.41%	0.47%	1.14%	0.96%	2.48%	5.61%
29 その他の対事業所サービス	4.13%	21.81%	6.57%	1.52%	0.62%	0.64%	0.51%	0.42%	1.21%	1.09%	2.40%	5.98%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	3.31%	11.92%	5.30%	1.32%	0.66%	0.66%	1.32%	0.66%		1.99%	3.31%	5.96%
31 スポーツ施設提供業	6.92%	1.48%	2.23%	1.81%	0.66%	1.03%	0.45%	1.73%	3.17%	3.79%	3.92%	2.31%
32 公園・遊園地	3.31%	4.69%	3.83%	2.29%	1.32%	1.19%	0.95%	0.64%	2.09%	1.57%	2.55%	4.58%
33 冠婚葬祭業	4.85%	10.03%	7.04%	1.87%	0.86%	0.91%	0.63%	0.68%	1.69%	1.63%	2.96%	5.73%
34 その他の対個人サービス	4.83%	11.80%	7.37%	1.59%	0.73%	0.83%	0.51%	0.63%	1.52%	1.40%	2.70%	5.44%
35 家計消費支出	4.83%	11.80%	7.37%	1.59%	0.73%	0.83%	0.51%	0.63%	1.52%	1.40%	2.70%	5.44%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成23年度)(その3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	31,000	33,100	15,800	5,820	38,800	9,360	7,620	14,200	19,400	33,800	26,400	23,900
2 麦類	5,890	7,380	281		2,420		4	108	667	2,340	174	990
3 いも類	586	278	433	253	675	286	160	377	321	588	849	497
4 豆類	3,919	5,570	1,112	34	3,393	259	58	1,080	1,264	2,357	1,076	885
5 野菜(露地及び施設)	3,329	2,336	3,342	2,225	8,627	1,937	2,308	3,721	2,610	3,746	4,468	3,767
6 果実	3,006	483	1,150	1,690	1,827	2,642	20,342	1,787	1,345	3,340	5,810	3,266
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	3,210	645	1,580		167	745	33	11	208	131	79	90
9 その他の食用耕種	186	416	118	1	442	20	2	294	453	206	416	101
10 飼料作物	228	118	107	3	1,216	20	4	1,209	454	1,039	482	503
11 種苗	51,544	50,519	24,139	10,035	58,523	15,331	30,598	25,060	28,347	50,454	41,898	35,204
12 花き・花木類	169	57	78	85	234	321	693	55	125	152	172	145
13 その他の非食用耕種	14	11	48		5		5	233	65	77	34	85
14 酪農	176	182	168	9	951	62	62	2,040	1,560	2,830	2,110	1,120
15 鶏卵	6,493	640	1,488	112	5,418	595	640	656	1,048	7,986	8,688	2,409
16 肉鶏	705	110	501		3,134		1,322	2,279	447	1,905	568	854
17 豚	112,400	10,800	14,100	8,060	23,600	5,590	3,280	76,500	39,200	41,800	57,500	22,600
18 肉用牛	27,100	17,000	6,870	850	55,700	4,140	3,550	20,400	31,900	35,600	26,300	17,600
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	51,713	50,576	24,217	10,120	58,757	15,652	31,291	25,115	28,472	50,606	42,070	35,349
21 育林	230,694	84,249	130,543	28,313	240,466	173,042	221,125	139,239	207,342	198,291	199,230	197,225
22 素材	260	43	148	9	192	143	160	207	331	333	204	167
23 特用林産物(含狩猟業)		26	837		165			49		1,215	446	
24 鉄道旅客輸送	8,855	12,600	52,450	278,725	101,873	17,423	3,719	1,090	795	6,806	19,054	3,484
25 鉄道貨物輸送	2,174	4	263	1,482		91	566	350	79	655	651	878
26 公務(中央)	1,838,613	1,394,472	2,542,740	8,679,933	5,572,405	1,401,243	1,018,668	588,715	713,056	1,931,586	2,846,680	1,445,473
27 公務(地方)	24,815	12,151	15,284	19,167	35,863	12,556	13,318	8,721	18,093	31,751	28,360	16,210
28 建物サービス	7,402	8,284	17,708	81,941	31,324	5,121	3,962	2,960	4,106	9,282	20,252	7,790
29 その他の対事業所サービス	13,409	10,795	20,419	133,123	51,481	7,319	7,770	4,298	6,243	16,021	25,301	12,481
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	3	2	3	5	6	1	1	1		2	4	5
31 スポーツ施設提供業	79	47	34	39	163	34	23	14	11	52	50	38
32 公園・遊園地	1,601	1,167	1,839	4,482	6,639	1,672	653	640	1,017	2,452	2,794	1,833
33 冠婚葬祭業	1,838,613	1,394,472	2,542,740	8,679,933	5,572,405	1,401,243	1,018,668	588,715	713,056	1,931,586	2,846,680	1,445,473
34 その他の対個人サービス	727,521	525,061	1,132,893	3,963,932	2,381,894	564,867	432,124	228,484	278,913	793,664	1,239,126	646,582
35 家計消費支出	727,521	525,061	1,132,893	3,963,932	2,381,894	564,867	432,124	228,484	278,913	793,664	1,239,126	646,582

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成23年度)(その3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	1.94%	2.07%	0.99%	0.36%	2.42%	0.58%	0.48%	0.89%	1.21%	2.11%	1.65%	1.49%
2 麦類	2.22%	2.78%	0.11%		0.91%		0.00%	0.04%	0.25%	0.88%	0.07%	0.37%
3 いも類	0.48%	0.23%	0.36%	0.21%	0.55%	0.23%	0.13%	0.31%	0.26%	0.48%	0.70%	0.41%
4 豆類	2.11%	2.99%	0.60%	0.02%	1.82%	0.14%	0.03%	0.58%	0.68%	1.27%	0.58%	0.48%
5 野菜(露地及び施設)	0.82%	0.57%	0.82%	0.55%	2.11%	0.47%	0.57%	0.91%	0.64%	0.92%	1.09%	0.92%
6 果実	1.26%	0.20%	0.48%	0.71%	0.77%	1.11%	8.52%	0.75%	0.56%	1.40%	2.43%	1.37%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	6.85%	1.38%	3.37%		0.36%	1.59%	0.07%	0.02%	0.44%	0.28%	0.17%	0.19%
9 その他の食用耕種	0.37%	0.82%	0.23%	0.00%	0.87%	0.04%	0.00%	0.58%	0.89%	0.41%	0.82%	0.20%
10 飼料作物	0.19%	0.10%	0.09%	0.00%	1.03%	0.02%	0.00%	1.03%	0.39%	0.88%	0.41%	0.43%
11 種苗	1.31%	1.28%	0.61%	0.25%	1.48%	0.39%	0.78%	0.64%	0.72%	1.28%	1.06%	0.89%
12 花き・花木類	1.04%	0.35%	0.48%	0.53%	1.45%	1.98%	4.29%	0.34%	0.77%	0.94%	1.06%	0.90%
13 その他の非食用耕種	0.08%	0.06%	0.28%		0.03%		0.03%	1.34%	0.37%	0.44%	0.19%	0.49%
14 酪農	0.02%	0.02%	0.02%	0.00%	0.13%	0.01%	0.01%	0.27%	0.21%	0.37%	0.28%	0.15%
15 鶏卵	3.69%	0.36%	0.85%	0.06%	3.08%	0.34%	0.36%	0.37%	0.60%	4.54%	4.94%	1.37%
16 肉鶏	0.69%	0.11%	0.49%		3.07%		1.29%	2.23%	0.44%	1.86%	0.56%	0.84%
17 豚	1.15%	0.11%	0.14%	0.08%	0.24%	0.06%	0.03%	0.78%	0.40%	0.43%	0.59%	0.23%
18 肉用牛	0.98%	0.62%	0.25%	0.03%	2.02%	0.15%	0.13%	0.74%	1.15%	1.29%	0.95%	0.64%
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	1.31%	1.28%	0.61%	0.26%	1.48%	0.40%	0.79%	0.63%	0.72%	1.28%	1.06%	0.89%
21 育林	2.23%	0.81%	1.26%	0.27%	2.32%	1.67%	2.14%	1.35%	2.00%	1.92%	1.93%	1.91%
22 素材	1.51%	0.25%	0.86%	0.05%	1.12%	0.83%	0.93%	1.20%	1.93%	1.94%	1.19%	0.97%
23 特用林産物(含狩猟業)		0.03%	0.98%		0.19%			0.06%		1.42%	0.52%	
24 鉄道旅客輸送	0.39%	0.56%	2.33%	12.36%	4.52%	0.77%	0.16%	0.05%	0.04%	0.30%	0.84%	0.15%
25 鉄道貨物輸送	5.90%	0.01%	0.71%	4.02%		0.25%	1.53%	0.95%	0.21%	1.78%	1.77%	2.38%
26 公務(中央)	1.45%	1.10%	2.01%	6.85%	4.40%	1.11%	0.80%	0.46%	0.56%	1.53%	2.25%	1.14%
27 公務(地方)	2.06%	1.01%	1.27%	1.59%	2.98%	1.04%	1.11%	0.73%	1.50%	2.64%	2.36%	1.35%
28 建物サービス	0.77%	0.87%	1.85%	8.56%	3.27%	0.54%	0.41%	0.31%	0.43%	0.97%	2.12%	0.81%
29 その他の対事業所サービス	1.02%	0.82%	1.55%	10.10%	3.90%	0.56%	0.59%	0.33%	0.47%	1.22%	1.92%	0.95%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1.99%	1.32%	1.99%	3.31%	3.97%	0.66%	0.66%	0.66%		1.32%	1.53%	3.31%
31 スポーツ施設提供業	3.26%	1.94%	1.40%	1.61%	6.72%	1.40%	0.95%	0.58%	0.45%	2.14%	2.06%	1.57%
32 公園・遊園地	1.36%	0.99%	1.56%	3.80%	5.62%	1.42%	0.55%	0.54%	0.86%	2.08%	2.37%	1.55%
33 冠婚葬祭業	1.45%	1.10%	2.01%	6.85%	4.40%	1.11%	0.80%	0.46%	0.56%	1.53%	2.25%	1.14%
34 その他の対個人サービス	1.34%	0.97%	2.09%	7.32%	4.40%	1.04%	0.80%	0.42%	0.51%	1.47%	2.29%	1.19%
35 家計消費支出	1.34%	0.97%	2.09%	7.32%	4.40%	1.04%	0.80%	0.42%	0.51%	1.47%	2.29%	1.19%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-5 需要分野ごとの配分指標の値(平成23年度)(その4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	13,500	15,300	15,800	13,100	39,400	27,800	14,000	39,506	24,400	20,106	24,809	914
2 麦類	102	2,380	1,790	5	20,400	21,000	1,750	6,320	4,200	123	141	8
3 いも類	1,306	345	638	631	540	305	4,589	1,823	485	3,599	18,360	370
4 豆類	124	183	391	185	7,706	627	2,756	2,064	398	503	14	
5 野菜(露地及び施設)	5,857	4,090	4,195	3,177	7,552	5,355	7,388	12,263	4,909	9,248	10,705	1,916
6 果実	3,134	2,603	20,284	2,837	7,074	4,656	5,352	12,605	4,086	3,263	4,435	1,244
7 砂糖原料作物											12,300	18,900
8 飲料用作物	308	119	143	499	1,580	1,010	755	1,610	426	1,610	8,690	41
9 その他の食用耕種	62	39	31	26	49	21	167	412	299	544	1,140	1
10 飼料作物	158	183	701	174	347	573	3,951	6,005	2,210	11,450	7,099	46
11 種苗	25,039	25,461	44,923	21,446	86,690	69,905	44,792	98,922	49,107	67,801	109,522	30,534
12 花き・花木類	241	153	266	400	645	126	278	458	212	393	738	1,123
13 その他の非食用耕種	125	93	275	317	36	369	953	2,722	668	1,860	1,340	1,180
14 酪農	363	126	675	495	1,740	1,110	5,260	12,900	5,360	15,600	20,000	5,900
15 鶏卵	731	6,093	2,893	358	3,667	763	2,061	2,305	1,446	3,305	9,897	1,483
16 肉鶏	4,344	1,955	1,203	228	1,358	2,662	1,921	3,214	2,451	17,867	17,206	508
17 豚	40,100	39,200	217,300	26,800	80,500	93,500	230,500	287,700	151,500	766,200	1,372,000	253,500
18 肉用牛	27,600	18,200	17,200	5,760	25,200	62,200	88,100	145,700	62,500	239,700	360,700	82,200
19 その他の畜産								33	1	22	37	
20 農業サービス業(除獣医業)	25,280	25,614	45,189	21,846	87,335	70,031	45,070	99,380	49,319	68,194	110,260	31,657
21 育林	192,177	27,074	246,536	392,145	142,789	73,753	104,766	282,020	238,861	356,812	301,993	12,361
22 素材	210	2	499	404	140	123	61	904	752	1,548	580	1
23 特用林産物(含狩猟業)	515							6,800			11,668	153
24 鉄道旅客輸送	950	2,929	2,856	1,345	44,204	1,770	3,683	3,023	2,050	848	3,170	1,287
25 鉄道貨物輸送	67	136	271	39	1,312	240	23	333	106	137	209	
26 公務(中央)	786,640	1,006,488	1,441,291	759,680	5,049,457	853,363	1,431,485	1,822,331	1,196,804	1,143,744	1,706,081	1,422,938
27 公務(地方)	14,902	10,148	17,928	13,766	36,922	10,662	17,899	25,733	18,567	19,826	26,882	7,958
28 建物サービス	3,676	5,986	7,824	3,606	40,179	3,853	6,655	8,844	7,959	4,849	7,347	9,473
29 その他の対事業所サービス	5,517	7,588	10,026	4,622	54,114	6,023	8,859	10,949	7,962	7,645	9,098	14,831
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	2	4	1	2	9	4	3	4	1	1		
31 スポーツ施設提供業	14	22	21	11	56	22	25	42	25	29	32	25
32 公園・遊園地	572	1,328	1,462	686	4,540	790	1,489	1,392	1,218	1,976	1,879	1,419
33 冠婚葬祭業	786,640	1,006,488	1,441,291	759,680	5,049,457	853,363	1,431,485	1,822,331	1,196,804	1,143,744	1,706,081	1,422,938
34 その他の対個人サービス	323,849	416,706	635,273	350,332	2,222,103	314,652	616,491	744,226	514,432	507,719	792,803	578,976
35 家計消費支出	323,849	416,706	635,273	350,332	2,222,103	314,652	616,491	744,226	514,432	507,719	792,803	578,976

注:各需要分野における配分指標及び単位は表2-4に示す。

表2-6 需要分野ごとの配分指標の値の対全国比(平成23年度)(その4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	0.84%	0.96%	0.99%	0.82%	2.46%	1.74%	0.87%	2.47%	1.52%	1.26%	1.55%	0.06%
2 麦類	0.04%	0.90%	0.67%	0.00%	7.69%	7.92%	0.66%	2.38%	1.58%	0.05%	0.05%	0.00%
3 いも類	1.07%	0.28%	0.52%	0.52%	0.44%	0.25%	3.77%	1.50%	0.40%	2.95%	15.06%	0.30%
4 豆類	0.07%	0.10%	0.21%	0.10%	4.28%	4.14%	0.34%	1.48%	1.11%	0.21%	0.27%	0.01%
5 野菜(露地及び施設)	1.44%	1.00%	1.03%	0.78%	1.85%	1.31%	1.81%	3.01%	1.20%	2.27%	2.62%	0.47%
6 果実	1.31%	1.09%	8.49%	1.19%	2.96%	1.95%	2.24%	5.28%	1.71%	1.37%	1.86%	0.52%
7 砂糖原料作物											13.11%	20.15%
8 飲料用作物	0.66%	0.25%	0.31%	1.07%	3.37%	2.16%	1.61%	3.44%	0.91%	3.44%	18.55%	0.09%
9 その他の食用耕種	0.12%	0.08%	0.06%	0.05%	0.10%	0.04%	0.33%	0.81%	0.59%	1.07%	2.25%	0.00%
10 飼料作物	0.13%	0.16%	0.60%	0.15%	0.30%	0.49%	3.36%	5.11%	1.88%	9.74%	6.04%	0.04%
11 種苗	0.64%	0.65%	1.14%	0.54%	2.20%	1.77%	1.14%	2.51%	1.25%	1.72%	2.78%	0.77%
12 花き・花木類	1.49%	0.95%	1.65%	2.47%	3.99%	0.78%	1.72%	2.84%	1.31%	2.43%	4.57%	6.95%
13 その他の非食用耕種	0.72%	0.53%	1.58%	1.82%	0.21%	2.11%	5.46%	15.60%	3.83%	10.66%	7.68%	6.76%
14 酪農	0.05%	0.02%	0.09%	0.07%	0.23%	0.15%	0.69%	1.70%	0.71%	2.05%	2.63%	0.78%
15 鶏卵	0.42%	3.46%	1.64%	0.20%	2.08%	0.43%	1.17%	1.31%	0.82%	1.88%	5.63%	0.84%
16 肉鶏	4.25%	1.91%	1.18%	0.22%	1.33%	2.60%	1.88%	3.14%	2.40%	17.48%	16.84%	0.50%
17 豚	0.41%	0.40%	2.22%	0.27%	0.82%	0.96%	2.36%	2.95%	1.55%	7.84%	14.05%	2.60%
18 肉用牛	1.00%	0.66%	0.62%	0.21%	0.91%	2.25%	3.19%	5.27%	2.26%	8.68%	13.05%	2.97%
19 その他の畜産								0.34%	0.01%	0.22%	0.38%	
20 農業サービス業(除獣医業)	0.64%	0.65%	1.14%	0.55%	2.21%	1.77%	1.14%	2.51%	1.25%	1.72%	2.79%	0.80%
21 育林	1.86%	0.26%	2.38%	3.79%	1.38%	0.71%	1.01%	2.73%	2.31%	3.45%	2.92%	0.12%
22 素材	1.22%	0.01%	2.90%	2.35%	0.81%	0.72%	0.35%	5.26%	4.37%	9.00%	3.37%	0.01%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.60%							7.95%			13.65%	0.18%
24 鉄道旅客輸送	0.04%	0.13%	0.13%	0.06%	1.96%	0.08%	0.16%	0.13%	0.09%	0.04%	0.14%	0.06%
25 鉄道貨物輸送	0.18%	0.37%	0.74%	0.11%	3.56%	0.65%	0.06%	0.90%	0.29%	0.37%	0.57%	
26 公務(中央)	0.62%	0.79%	1.14%	0.60%	3.99%	0.67%	1.13%	1.44%	0.94%	0.90%	1.35%	1.12%
27 公務(地方)	1.24%	0.84%	1.49%	1.14%	3.07%	0.89%	1.49%	2.14%	1.54%	1.65%	2.24%	0.66%
28 建物サービス	0.38%	0.63%	0.82%	0.38%	4.20%	0.40%	0.70%	0.92%	0.83%	0.51%	0.77%	0.99%
29 その他の対事業所サービス	0.42%	0.58%	0.76%	0.35%	4.10%	0.46%	0.67%	0.83%	0.60%	0.58%	0.69%	1.12%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1.32%	2.65%	0.66%	1.32%	5.96%	2.65%	1.99%	2.65%	0.66%	0.66%		
31 スポーツ施設提供業	0.58%	0.91%	0.87%	0.45%	2.31%	0.91%	1.03%	1.73%	1.03%	1.20%	1.32%	1.03%
32 公園・遊園地	0.48%	1.12%	1.24%	0.58%	3.85%	0.67%	1.26%	1.18%	1.03%	1.67%	1.59%	1.20%
33 冠婚葬祭業	0.62%	0.79%	1.14%	0.60%	3.99%	0.67%	1.13%	1.44%	0.94%	0.90%	1.35%	1.12%
34 その他の対個人サービス	0.60%	0.77%	1.17%	0.65%	4.10%	0.58%	1.14%	1.37%	0.95%	0.94%	1.46%	1.07%
35 家計消費支出	0.60%	0.77%	1.17%	0.65%	4.10%	0.58%	1.14%	1.37%	0.95%	0.94%	1.46%	1.07%

注:各需要分野の配分指標について、表2-5に示す都道府県毎の値が全国の合計に占める割合を示す。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成23農薬年度)(その1)

需要分野(適用対象)												
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	48,277	3,455	1,488	1,680	1,959	2,753	2,056	1,903	2,374	1,946	543	1,078
2 麦類	7,283	3,251	61	104	67	13	3	11	224	390	210	187
3 いも類	7,352	3,264	65	29	37	48	20	76	481	45	46	73
4 豆類	3,258	1,022	84	87	180	154	119	50	98	84	14	17
5 野菜(露地及び施設)	42,776	6,064	1,710	830	648	748	886	944	2,811	863	1,892	1,476
6 果実	11,983	138	1,176	188	79	142	545	294	341	129	136	107
7 砂糖原料作物	3,688	2,461										
8 飲料用作物	4,409			0	1			0	45	6	5	95
9 その他の食用耕種	721	219	26	15	8	29	58	40	34	29	55	5
10 飼料作物	504	202	9	22	7	2	3	9	14	23	16	2
11 種苗	1,465	403	46	46	42	45	39	45	53	41	22	24
12 花き・花木類	16,599	421	118	205	168	146	365	384	662	271	328	544
13 その他の非食用耕種	1,220		99	103	7	38	12	65	51	9	0	
14 酪農	1,585	1,156	43	81	28	15	11	21	4	15	7	1
15 鶏卵	639	24	22	19	19	9	3	21	48	14	26	17
16 肉鶏	505	14	28	78	10			6	8	2	4	
17 豚	407	25	16	20	9	12	7	8	26	16	25	5
18 肉用牛	3,227	626	69	127	105	24	49	87	64	110	76	23
19 その他の畜産	631	610	10		1			1	1	2	0	
20 農業サービス業(除獣医業)	2,139	586	67	67	61	66	57	66	78	59	32	35
21 育林	145	21	4	7	3	6	3	5	2	2	3	1
22 素材	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	133			3	50	3	0	17		0	1	0
24 鉄道旅客輸送	47	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25 鉄道貨物輸送	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	109	5	1	1	2	1	1	2	3	2	2	6
27 公務(地方)	1,221	91	20	33	25	24	17	39	57	25	35	47
28 建物サービス	988	66	12	9	20	7	6	13	15	10	8	32
29 その他の対事業所サービス	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	33	2	0	1		0		1	0	0	1	1
31 スポーツ施設提供業	1,435	100	9	15	24	10	11	36	80	88	49	53
32 公園・遊園地	2,461	281	42	30	68	37	35	46	52	54	53	99
33 冠婚葬祭業	2,299	99	25	24	42	20	21	36	54	36	36	130
34 その他の対個人サービス	2,100	104	22	20	36	16	16	29	44	30	30	115
35 家計消費支出	16,337	810	174	153	277	127	121	225	344	231	235	898
合計	186,006	25,526	5,449	3,999	3,980	4,494	4,463	4,479	8,069	4,533	3,890	5,075

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成23農薬年度)(その1)

需要分野(適用対象)												
	全国	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
1 米	25.95%	13.54%	27.31%	42.00%	49.20%	61.26%	46.07%	42.49%	29.43%	42.94%	13.97%	21.25%
2 麦類	3.92%	12.74%	1.12%	2.60%	1.68%	0.28%	0.07%	0.24%	2.78%	8.60%	5.41%	3.68%
3 いも類	3.95%	12.79%	1.20%	0.71%	0.93%	1.06%	0.45%	1.69%	5.97%	1.00%	1.18%	1.44%
4 豆類	1.75%	4.01%	1.54%	2.16%	4.52%	3.43%	2.66%	1.12%	1.22%	1.85%	0.35%	0.33%
5 野菜(露地及び施設)	23.00%	23.76%	31.38%	20.76%	16.28%	16.64%	19.85%	21.07%	34.84%	19.04%	48.65%	29.08%
6 果実	6.44%	0.54%	21.57%	4.69%	1.99%	3.16%	12.22%	6.57%	4.23%	2.85%	3.48%	2.11%
7 砂糖原料作物	1.98%	9.64%										
8 飲料用作物	2.37%			0.01%	0.03%			0.00%	0.56%	0.14%	0.13%	1.87%
9 その他の食用耕種	0.39%	0.86%	0.47%	0.37%	0.19%	0.64%	1.31%	0.89%	0.42%	0.64%	1.42%	0.09%
10 飼料作物	0.27%	0.79%	0.17%	0.56%	0.17%	0.03%	0.07%	0.19%	0.17%	0.50%	0.41%	0.04%
11 種苗	0.79%	1.58%	0.84%	1.15%	1.05%	1.01%	0.87%	1.01%	0.66%	0.90%	0.56%	0.46%
12 花き・花木類	8.92%	1.65%	2.17%	5.14%	4.22%	3.26%	8.18%	8.57%	8.20%	5.98%	8.42%	10.71%
13 その他の非食用耕種	0.66%		1.81%	2.57%	0.17%	0.84%	0.28%	1.45%	0.63%	0.20%	0.00%	
14 酪農	0.85%	4.53%	0.79%	2.03%	0.70%	0.34%	0.24%	0.48%	0.05%	0.33%	0.18%	0.03%
15 鶏卵	0.34%	0.10%	0.41%	0.48%	0.47%	0.21%	0.06%	0.47%	0.59%	0.31%	0.67%	0.34%
16 肉鶏	0.27%	0.05%	0.52%	1.95%	0.25%			0.13%	0.10%	0.04%	0.11%	
17 豚	0.22%	0.10%	0.30%	0.51%	0.23%	0.26%	0.16%	0.17%	0.32%	0.36%	0.65%	0.10%
18 肉用牛	1.73%	2.45%	1.26%	3.18%	2.64%	0.53%	1.09%	1.93%	0.79%	2.43%	1.95%	0.46%
19 その他の畜産	0.34%	2.39%	0.19%		0.02%			0.01%	0.01%	0.03%	0.00%	
20 農業サービス業(除獣医業)	1.15%	2.30%	1.22%	1.68%	1.53%	1.46%	1.27%	1.47%	0.96%	1.31%	0.82%	0.68%
21 育林	0.08%	0.08%	0.07%	0.18%	0.07%	0.13%	0.06%	0.11%	0.02%	0.05%	0.06%	0.02%
22 素材	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.07%			0.08%	1.25%	0.07%	0.00%	0.38%		0.00%	0.03%	0.00%
24 鉄道旅客輸送	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.06%	0.02%	0.02%	0.03%	0.05%	0.02%	0.02%	0.04%	0.03%	0.04%	0.04%	0.12%
27 公務(地方)	0.66%	0.36%	0.37%	0.84%	0.63%	0.53%	0.37%	0.87%	0.70%	0.55%	0.90%	0.93%
28 建物サービス	0.53%	0.26%	0.22%	0.24%	0.49%	0.16%	0.13%	0.29%	0.18%	0.22%	0.21%	0.64%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.02%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.02%	0.01%	0.01%	0.03%		0.00%		0.01%	0.00%	0.00%	0.02%	0.02%
31 スポーツ施設提供業	0.77%	0.39%	0.17%	0.38%	0.59%	0.22%	0.24%	0.81%	0.99%	1.94%	1.25%	1.04%
32 公園・遊園地	1.32%	1.10%	0.77%	0.74%	1.71%	0.82%	0.79%	1.03%	0.65%	1.19%	1.36%	1.95%
33 冠婚葬祭業	1.24%	0.39%	0.46%	0.60%	1.05%	0.44%	0.47%	0.81%	0.67%	0.80%	0.93%	2.56%
34 その他の対個人サービス	1.13%	0.41%	0.41%	0.49%	0.89%	0.36%	0.35%	0.65%	0.55%	0.66%	0.78%	2.28%
35 家計消費支出	8.78%	3.17%	3.20%	3.82%	6.96%	2.83%	2.71%	5.03%	4.27%	5.10%	6.04%	17.70%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成 23 農薬年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	1,851	6	98	3,555	1,200	796	808	159	1,043	751	528	935
2 麦類	19	1	1	11	83	39	134	1	66	85	22	144
3 いも類	366	25	53	66	14	32	30	22	78	28	94	51
4 豆類	118	0	5	123	86	32	26	8	51	48	8	75
5 野菜(露地及び施設)	3,014	331	873	1,231	191	245	214	289	2,057	602	752	1,623
6 果実	168	56	176	127	40	50	43	531	751	138	449	244
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	21	13	26	2	0	0	0	13	8	94	1,788	60
9 その他の食用耕種	1	0	0	22	3	4	46	3	42	4	1	1
10 飼料作物	8	0	2	1	0	0	0	1	12	1	3	3
11 種苗	41	2	6	54	19	13	15	8	32	16	21	24
12 花き・花木類	610	433	185	319	50	43	43	71	564	170	867	2,114
13 その他の非食用耕種	21			49			12	1	5	0	2	11
14 酪農	2	0	0	4	1	1	1	2	11	6	3	2
15 鶏卵	46	0	4	25	4	5	2	2	3	19	11	35
16 肉鶏	5			3			0		3	4	6	5
17 豚	27	0	3	8	2	2	0	1	3	4	5	15
18 肉用牛	46	1	6	16	5	3	4	8	33	42	28	62
19 その他の畜産	1											
20 農業サービス業(除獣医業)	60	3	9	78	28	19	22	11	47	24	32	36
21 青林	1	0	1	2	1	1	2	2	6	5	4	2
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	0	1	0	1	2			1	12	3	1	4
24 鉄道旅客輸送	3	20	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2
25 鉄道貨物輸送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	5	11	8	2	1	1	1	1	2	2	3	6
27 公務(地方)	41	24	26	38	14	13	11	11	48	31	37	50
28 建物サービス	37	224	66	16	9	9	4	5	11	10	25	55
29 その他の対事業所サービス	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1	4	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2
31 スポーツ施設提供業	99	21	32	26	9	15	7	25	46	54	56	33
32 公園・遊園地	82	115	94	56	32	29	23	16	51	39	63	113
33 冠婚葬祭業	112	231	162	43	20	21	15	16	39	38	68	132
34 その他の対個人サービス	101	248	155	33	15	18	11	13	32	29	57	114
35 家計消費支出	789	1,927	1,204	259	119	136	83	103	249	228	441	889
合計	7,697	3,701	3,203	6,170	1,950	1,540	1,546	1,324	5,307	2,478	5,378	6,843

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農業要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成 23 農薬年度)(その 2)

需要分野(適用対象)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
1 米	24.05%	0.16%	3.05%	57.61%	61.55%	51.69%	52.27%	12.04%	19.66%	30.30%	9.81%	13.66%
2 麦類	0.24%	0.02%	0.03%	0.17%	4.28%	2.51%	8.67%	0.11%	1.25%	3.42%	0.41%	2.11%
3 いも類	4.75%	0.67%	1.65%	1.07%	0.69%	2.08%	1.94%	1.69%	1.46%	1.15%	1.75%	0.74%
4 豆類	1.53%	0.01%	0.14%	1.99%	4.42%	2.07%	1.68%	0.61%	0.96%	1.94%	0.15%	1.09%
5 野菜(露地及び施設)	39.16%	8.94%	27.26%	19.95%	9.79%	15.93%	13.86%	21.86%	38.75%	24.29%	13.98%	23.71%
6 果実	2.18%	1.50%	5.49%	2.06%	2.07%	3.27%	2.78%	40.13%	14.16%	5.58%	8.34%	3.57%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	0.27%	0.36%	0.81%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	0.97%	0.15%	3.80%	33.25%	0.88%
9 その他の食用耕種	0.01%	0.00%	0.00%	0.35%	0.18%	0.28%	3.00%	0.20%	0.79%	0.15%	0.02%	0.01%
10 飼料作物	0.10%	0.01%	0.05%	0.01%	0.01%	0.03%	0.01%	0.07%	0.23%	0.06%	0.05%	0.05%
11 種苗	0.53%	0.05%	0.20%	0.87%	0.98%	0.84%	0.97%	0.59%	0.61%	0.66%	0.40%	0.35%
12 花き・花木類	7.93%	11.70%	5.79%	5.18%	2.56%	2.76%	2.77%	5.37%	10.62%	6.86%	16.12%	30.89%
13 その他の非食用耕種	0.28%			0.79%		0.76%	0.04%		0.10%	0.01%	0.04%	0.16%
14 酪農	0.03%	0.01%	0.01%	0.06%	0.07%	0.09%	0.06%	0.14%	0.21%	0.24%	0.06%	0.03%
15 鶏卵	0.60%	0.01%	0.12%	0.40%	0.23%	0.32%	0.14%	0.15%	0.06%	0.79%	0.21%	0.51%
16 肉鶏	0.06%			0.05%			0.02%		0.05%	0.15%	0.11%	0.07%
17 豚	0.35%	0.00%	0.10%	0.13%	0.08%	0.10%	0.01%	0.07%	0.06%	0.17%	0.09%	0.22%
18 肉用牛	0.59%	0.03%	0.17%	0.26%	0.25%	0.21%	0.26%	0.64%	0.63%	1.69%	0.52%	0.91%
19 その他の畜産	0.02%											
20 農業サービス業(除獣医業)	0.78%	0.08%	0.29%	1.27%	1.43%	1.22%	1.41%	0.86%	0.89%	0.97%	0.59%	0.52%
21 青林	0.01%	0.01%	0.02%	0.04%	0.04%	0.09%	0.11%	0.16%	0.12%	0.22%	0.07%	0.03%
22 素材	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.01%	0.02%	0.01%	0.02%	0.08%			0.10%	0.22%	0.13%	0.01%	0.06%
24 鉄道旅客輸送	0.04%	0.53%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.03%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.07%	0.30%	0.24%	0.03%	0.05%	0.06%	0.04%	0.06%	0.03%	0.07%	0.06%	0.09%
27 公務(地方)	0.53%	0.66%	0.80%	0.61%	0.71%	0.86%	0.70%	0.84%	0.91%	1.24%	0.69%	0.73%
28 建物サービス	0.48%	6.04%	2.06%	0.26%	0.44%	0.56%	0.26%	0.35%	0.21%	0.38%	0.46%	0.81%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.10%	0.04%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.01%	0.01%	0.02%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.01%	0.11%	0.05%	0.01%	0.01%	0.01%	0.03%	0.02%		0.03%	0.02%	0.03%
31 スポーツ施設提供業	1.29%	0.58%	1.00%	0.42%	0.49%	0.96%	0.42%	1.88%	0.86%	2.20%	1.05%	0.48%
32 公園・遊園地	1.06%	3.12%	2.94%	0.91%	1.67%	1.90%	1.51%	1.19%	0.97%	1.56%	1.17%	1.65%
33 冠婚葬祭業	1.45%	6.23%	5.05%	0.70%	1.01%	1.36%	0.94%	1.17%	0.73%	1.52%	1.27%	1.93%
34 その他の対個人サービス	1.32%	6.69%	4.83%	0.54%	0.78%	1.14%	0.69%	1.00%	0.60%	1.19%	1.06%	1.67%
35 家計消費支出	10.25%	52.07%	37.60%	4.20%	6.09%	8.85%	5.38%	7.74%	4.69%	9.22%	8.21%	12.99%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成 23 農薬年度)(その 3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	935	998	476	175	1,170	282	230	428	585	1,019	796	721
2 麦類	162	203	8		66		0	3	18	64	5	27
3 いも類	35	17	26	15	41	17	10	23	19	35	51	30
4 豆類	69	98	19	1	59	5	1	19	22	41	19	15
5 野菜(露地及び施設)	349	245	350	233	904	203	242	390	274	393	468	395
6 果実	151	24	58	85	92	133	1,021	90	67	168	292	164
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	302	61	149		16	70	3	1	20	12	7	8
9 その他の食用耕種	3	6	2	0	6	0	0	4	6	3	6	1
10 飼料作物	1	1	0	0	5	0	0	5	2	4	2	2
11 種苗	19	19	9	4	22	6	11	9	11	19	16	13
12 花き・花木類	173	59	80	87	241	329	712	56	128	156	177	149
13 その他の非食用耕種	1	1	3		0		0	16	5	5	2	6
14 酪農	0	0	0	0	2	0	0	4	3	6	4	2
15 鶏卵	24	2	5	0	20	2	2	2	4	29	32	9
16 肉鶏	3	1	2		15		7	11	2	9	3	4
17 豚	5	0	1	0	1	0	0	3	2	2	2	1
18 肉用牛	32	20	8	1	65	5	4	24	37	42	31	21
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	28	27	13	5	32	8	17	14	15	27	23	19
21 育林	3	1	2	0	3	2	3	2	3	3	3	3
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)		0	1		0			0		2	1	
24 鉄道旅客輸送	0	0	1	6	2	0	0	0	0	0	0	0
25 鉄道貨物輸送	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	2	1	2	8	5	1	1	1	1	2	2	1
27 公務(地方)	25	12	16	19	36	13	14	9	18	32	29	16
28 建物サービス	8	9	18	85	32	5	4	3	4	10	21	8
29 その他の対事業所サービス	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	1	0	1	1	1	0	0	0		0	1	1
31 スポーツ施設提供業	47	28	20	23	96	20	14	8	7	31	30	22
32 公園・遊園地	33	24	38	93	138	35	14	13	21	51	58	38
33 冠婚葬祭業	33	25	46	158	101	25	18	11	13	35	52	26
34 その他の対個人サービス	28	20	44	154	92	22	17	9	11	31	48	25
35 家計消費支出	219	158	342	1,195	718	170	130	69	84	239	374	195
合計	2,691	2,060	1,743	2,352	3,986	1,356	2,475	1,228	1,383	2,472	2,554	1,925

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成 23 農薬年度)(その 3)

需要分野(適用対象)	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
1 米	34.73%	48.43%	27.34%	7.46%	29.35%	20.81%	9.28%	34.86%	42.30%	41.23%	31.17%	37.44%
2 麦類	6.01%	9.84%	0.44%		1.67%		0.00%	0.24%	1.32%	2.60%	0.19%	1.41%
3 いも類	1.31%	0.81%	1.50%	0.65%	1.02%	1.27%	0.39%	1.85%	1.40%	1.44%	2.01%	1.56%
4 豆類	2.55%	4.73%	1.12%	0.03%	1.49%	0.33%	0.04%	1.54%	1.60%	1.67%	0.74%	0.81%
5 野菜(露地及び施設)	12.97%	11.88%	20.10%	9.92%	22.69%	14.97%	9.78%	31.76%	19.79%	15.89%	18.34%	20.52%
6 果実	5.60%	1.18%	3.31%	3.61%	2.30%	9.78%	41.24%	7.30%	4.88%	6.78%	11.42%	8.51%
7 砂糖原料作物												
8 飲料用作物	11.23%	2.95%	8.53%		0.39%	5.17%	0.13%	0.08%	1.42%	0.50%	0.29%	0.44%
9 その他の食用耕種	0.10%	0.29%	0.10%	0.00%	0.16%	0.02%	0.00%	0.34%	0.47%	0.12%	0.23%	0.07%
10 飼料作物	0.04%	0.02%	0.03%	0.00%	0.13%	0.01%	0.00%	0.42%	0.14%	0.18%	0.08%	0.11%
11 種苗	0.71%	0.91%	0.51%	0.16%	0.55%	0.42%	0.46%	0.76%	0.76%	0.76%	0.61%	0.68%
12 花き・花木類	6.44%	2.84%	4.61%	3.72%	6.04%	24.29%	28.76%	4.59%	9.28%	6.32%	6.91%	7.73%
13 その他の非食用耕種	0.04%	0.04%	0.19%		0.01%		0.01%	1.33%	0.33%	0.22%	0.09%	0.31%
14 酪農	0.01%	0.02%	0.02%	0.00%	0.05%	0.01%	0.01%	0.35%	0.24%	0.24%	0.17%	0.12%
15 鶏卵	0.88%	0.11%	0.31%	0.02%	0.49%	0.16%	0.09%	0.19%	0.28%	1.17%	1.24%	0.45%
16 肉鶏	0.13%	0.03%	0.14%		0.39%		0.26%	0.92%	0.16%	0.38%	0.11%	0.22%
17 豚	0.17%	0.02%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	0.01%	0.26%	0.12%	0.07%	0.09%	0.05%
18 肉用牛	1.18%	0.96%	0.46%	0.04%	1.63%	0.36%	0.17%	1.94%	2.69%	1.68%	1.20%	1.07%
19 その他の畜産												
20 農業サービス業(除獣医業)	1.04%	1.33%	0.75%	0.23%	0.80%	0.62%	0.68%	1.11%	1.11%	1.11%	0.89%	0.99%
21 育林	0.12%	0.06%	0.10%	0.02%	0.08%	0.18%	0.13%	0.16%	0.21%	0.11%	0.11%	0.14%
22 素材	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)		0.00%	0.07%		0.01%			0.01%		0.08%	0.03%	
24 鉄道旅客輸送	0.01%	0.01%	0.06%	0.25%	0.05%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.02%	0.00%
25 鉄道貨物輸送	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.06%	0.06%	0.13%	0.32%	0.12%	0.09%	0.04%	0.04%	0.04%	0.07%	0.10%	0.06%
27 公務(地方)	0.94%	0.60%	0.89%	0.83%	0.91%	0.94%	0.55%	0.72%	1.33%	1.30%	1.13%	0.86%
28 建物サービス	0.28%	0.41%	1.05%	3.59%	0.81%	0.39%	0.17%	0.25%	0.31%	0.39%	0.82%	0.42%
29 その他の対事業所サービス	0.01%	0.01%	0.02%	0.08%	0.02%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.02%	0.02%	0.04%	0.05%	0.03%	0.02%	0.01%	0.02%		0.02%	0.03%	0.06%
31 スポーツ施設提供業	1.74%	1.35%	1.15%	0.98%	2.42%	1.48%	0.55%	0.67%	0.47%	1.24%	1.16%	1.17%
32 公園・遊園地	1.24%	1.18%	2.20%	3.97%	3.47%	2.57%	0.55%	1.09%	1.53%	2.07%	2.28%	1.99%
33 冠婚葬祭業	1.24%	1.23%	2.65%	6.70%	2.54%	1.88%	0.75%	0.87%	0.94%	1.42%	2.02%	1.36%
34 その他の対個人サービス	1.05%	0.99%	2.52%	6.53%	2.32%	1.61%	0.68%	0.72%	0.78%	1.24%	1.88%	1.30%
35 家計消費支出	8.15%	7.69%	19.61%	50.83%	18.02%	12.56%	5.27%	5.61%	6.08%	9.68%	14.63%	10.13%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。

表2-7 配分指標に基づく地域別・需要分野別の農薬合計出荷量の推計結果(平成23農薬年度)(その4)

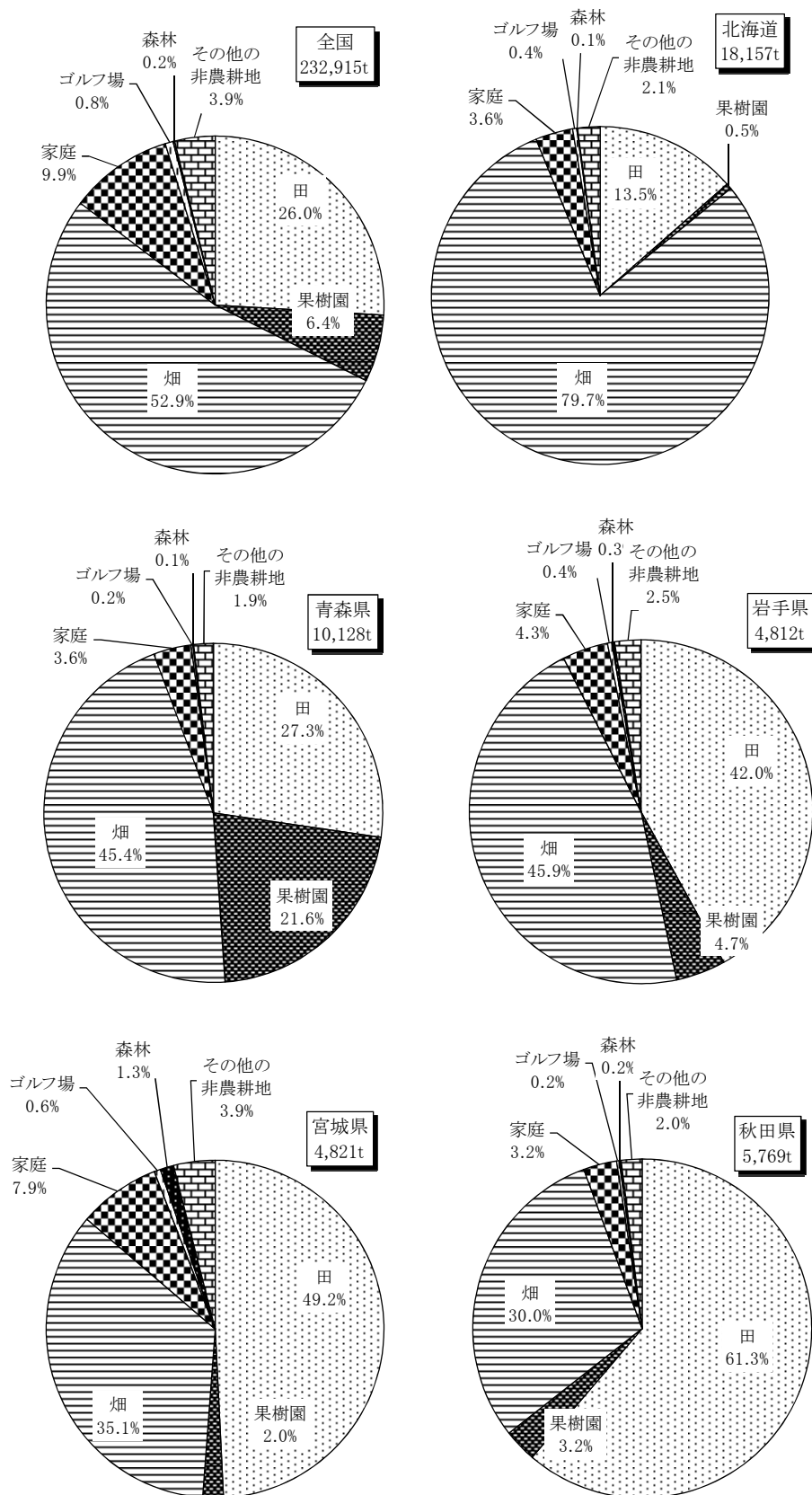
需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	407	461	476	395	1,188	838	422	1,191	736	606	748	28
2 麦類	3	65	49	0	560	577	48	174	115	3	4	0
3 いも類	79	21	38	38	33	18	277	110	29	217	1,108	22
4 豆類	2	3	7	3	140	135	11	48	36	7	9	0
5 野菜(露地及び施設)	614	429	440	333	792	561	774	1,286	515	969	1,122	201
6 果実	157	131	1,018	142	355	234	269	633	205	164	223	62
7 砂糖原料作物											484	743
8 飲料用作物	29	11	13	47	149	95	71	152	40	152	818	4
9 その他の食用耕種	1	1	0	0	1	0	2	6	4	8	16	0
10 飼料作物	1	1	3	1	1	2	17	26	9	49	30	0
11 種苗	9	9	17	8	32	26	17	37	18	25	41	11
12 花き・花木類	248	157	273	411	662	129	285	471	217	404	758	1,153
13 その他の非食用耕種	9	6	19	22	3	26	67	190	47	130	94	82
14 酪農	1	0	1	1	4	2	11	27	11	33	42	12
15 鶏卵	3	22	11	1	13	3	7	8	5	12	36	5
16 肉鶏	21	10	6	1	7	13	9	16	12	88	85	3
17 豚	2	2	9	1	3	4	10	12	6	32	57	11
18 肉用牛	32	21	20	7	29	73	103	170	73	280	421	96
19 その他の畜産								2	0	1	2	
20 農業サービス業(除獣医業)	14	14	24	12	47	38	24	54	27	37	60	17
21 育林	3	0	3	5	2	1	1	4	3	5	4	0
22 素材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
23 特用林産物(含狩猟業)	1							11			18	0
24 鉄道旅客輸送	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
25 鉄道貨物輸送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 公務(中央)	1	1	1	1	4	1	1	2	1	1	1	1
27 公務(地方)	15	10	18	14	37	11	18	26	19	20	27	8
28 建物サービス	4	6	8	4	41	4	7	9	8	5	8	10
29 その他の対事業所サービス	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0	1	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0
31 スポーツ施設提供業	8	13	12	7	33	13	15	25	15	17	19	15
32 公園・遊園地	12	28	30	14	95	16	31	29	25	41	39	30
33 冠婚葬祭業	14	18	26	14	92	15	26	33	22	21	31	26
34 その他の対個人サービス	13	16	25	14	86	12	24	29	20	20	31	22
35 家計消費支出	98	126	192	106	670	95	186	224	155	153	239	175
合 計	1,799	1,584	2,743	1,602	5,083	2,944	2,735	5,004	2,376	3,502	6,575	2,739

注:表2-4 に示す仮の全国出荷量に対し、需要分野別の対全国比(表2-6)を乗じて算出した仮の出荷量であり、「農薬要覧」に記載された出荷量とは一致しない。

表2-8 配分指標に基づく農薬合計出荷量の需要分野別需要割合(平成23農薬年度)(その4)

需要分野(適用対象)	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
1 米	22.62%	29.12%	17.37%	24.65%	23.37%	28.47%	15.43%	23.80%	30.96%	17.31%	11.38%	1.01%
2 麦類	0.16%	4.13%	1.79%	0.01%	11.02%	19.59%	1.76%	3.47%	4.85%	0.10%	0.06%	0.01%
3 いも類	4.38%	1.31%	1.40%	2.38%	0.64%	0.62%	10.12%	2.20%	1.23%	6.20%	16.85%	0.81%
4 豆類	0.12%	0.20%	0.25%	0.20%	2.75%	4.58%	0.40%	0.96%	1.52%	0.20%	0.13%	0.01%
5 野菜(露地及び施設)	34.13%	27.07%	16.03%	20.78%	15.57%	19.07%	28.32%	25.69%	21.66%	27.69%	17.07%	7.23%
6 果実	8.74%	8.25%	37.11%	8.88%	6.98%	7.93%	9.82%	12.64%	8.63%	4.68%	3.38%	2.28%
7 砂糖原料作物											7.36%	27.13%
8 飲料用作物	1.61%	0.71%	0.49%	2.93%	2.93%	3.23%	2.60%	3.03%	1.69%	4.33%	12.44%	0.14%
9 その他の食用耕種	0.05%	0.04%	0.02%	0.02%	0.01%	0.01%	0.09%	0.12%	0.18%	0.22%	0.25%	0.00%
10 飼料作物	0.04%	0.05%	0.11%	0.05%	0.03%	0.08%	0.62%	0.51%	0.40%	1.40%	0.46%	0.01%
11 種苗	0.52%	0.60%	0.61%	0.50%	0.63%	0.88%	0.61%	0.73%	0.77%	0.72%	0.62%	0.41%
12 花き・花木類	13.77%	9.92%	9.96%	25.64%	13.03%	4.39%	10.43%	9.41%	9.15%	11.54%	11.53%	42.11%
13 その他の非食用耕種	0.49%	0.41%	0.70%	1.38%	0.05%	0.88%	2.44%	3.80%	1.97%	3.71%	1.42%	3.01%
14 酪農	0.04%	0.02%	0.05%	0.06%	0.07%	0.08%	0.40%	0.54%	0.47%	0.93%	0.64%	0.45%
15 鶏卵	0.15%	1.40%	0.38%	0.08%	0.26%	0.09%	0.27%	0.17%	0.22%	0.34%	0.55%	0.20%
16 肉鶏	1.19%	0.61%	0.22%	0.07%	0.13%	0.45%	0.35%	0.32%	0.51%	2.52%	1.29%	0.09%
17 豚	0.09%	0.10%	0.33%	0.07%	0.07%	0.13%	0.35%	0.24%	0.27%	0.91%	0.87%	0.39%
18 肉用牛	1.79%	1.34%	0.73%	0.42%	0.58%	2.47%	3.76%	3.40%	3.07%	7.99%	6.41%	3.50%
19 その他の畜産								0.04%	0.00%	0.04%	0.04%	
20 農業サービス業(除獣医業)	0.76%	0.87%	0.89%	0.74%	0.93%	1.29%	0.89%	1.07%	1.12%	1.05%	0.91%	0.62%
21 育林	0.15%	0.02%	0.13%	0.34%	0.04%	0.04%	0.05%	0.08%	0.14%	0.14%	0.06%	0.01%
22 素材	0.01%	0.00%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.02%	0.00%	0.00%
23 特用林産物(含狩猟業)	0.04%							0.21%			0.28%	0.01%
24 鉄道旅客輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
25 鉄道貨物輸送	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26 公務(中央)	0.04%	0.05%	0.05%	0.04%	0.09%	0.03%	0.05%	0.03%	0.04%	0.03%	0.02%	0.04%
27 公務(地方)	0.84%	0.65%	0.66%	0.87%	0.74%	0.37%	0.66%	0.52%	0.79%	0.57%	0.42%	0.30%
28 建物サービス	0.21%	0.39%	0.29%	0.23%	0.82%	0.14%	0.25%	0.18%	0.35%	0.14%	0.12%	0.36%
29 その他の対事業所サービス	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%
30 競輪・競馬等の競技場・競技団	0.02%	0.06%	0.01%	0.03%	0.04%	0.03%	0.02%	0.02%	0.01%	0.01%		
31 スポーツ施設提供業	0.46%	0.82%	0.45%	0.41%	0.65%	0.44%	0.54%	0.50%	0.62%	0.49%	0.29%	0.54%
32 公園・遊園地	0.66%	1.75%	1.11%	0.89%	1.86%	0.56%	1.13%	1.07%	1.18%	1.18%	0.60%	1.08%
33 冠婚葬祭業	0.79%	1.15%	0.95%	0.86%	1.80%	0.53%	0.95%	0.66%	0.91%	0.59%	0.47%	0.94%
34 その他の対個人サービス	0.70%	1.02%	0.90%	0.85%	1.69%	0.41%	0.87%	0.58%	0.84%	0.56%	0.47%	0.82%
35 家計消費支出	5.43%	7.93%	6.99%	6.59%	13.18%	3.22%	6.80%	4.49%	6.53%	4.37%	3.64%	6.38%
合 計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

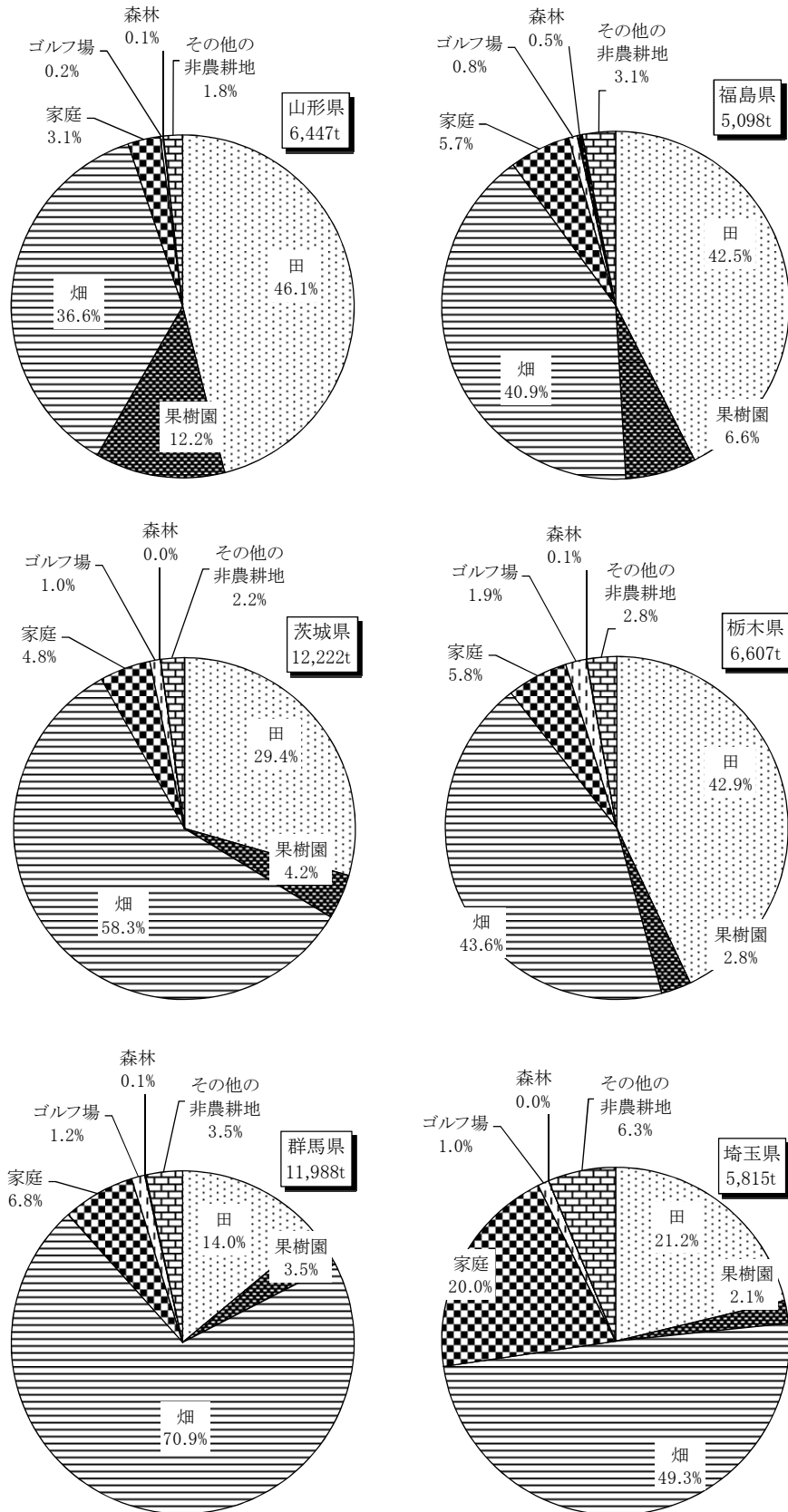
注:表2-7 に示す(仮の)需要分野別出荷量に基づき、各都道府県の合計に対する割合として算出した。



注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

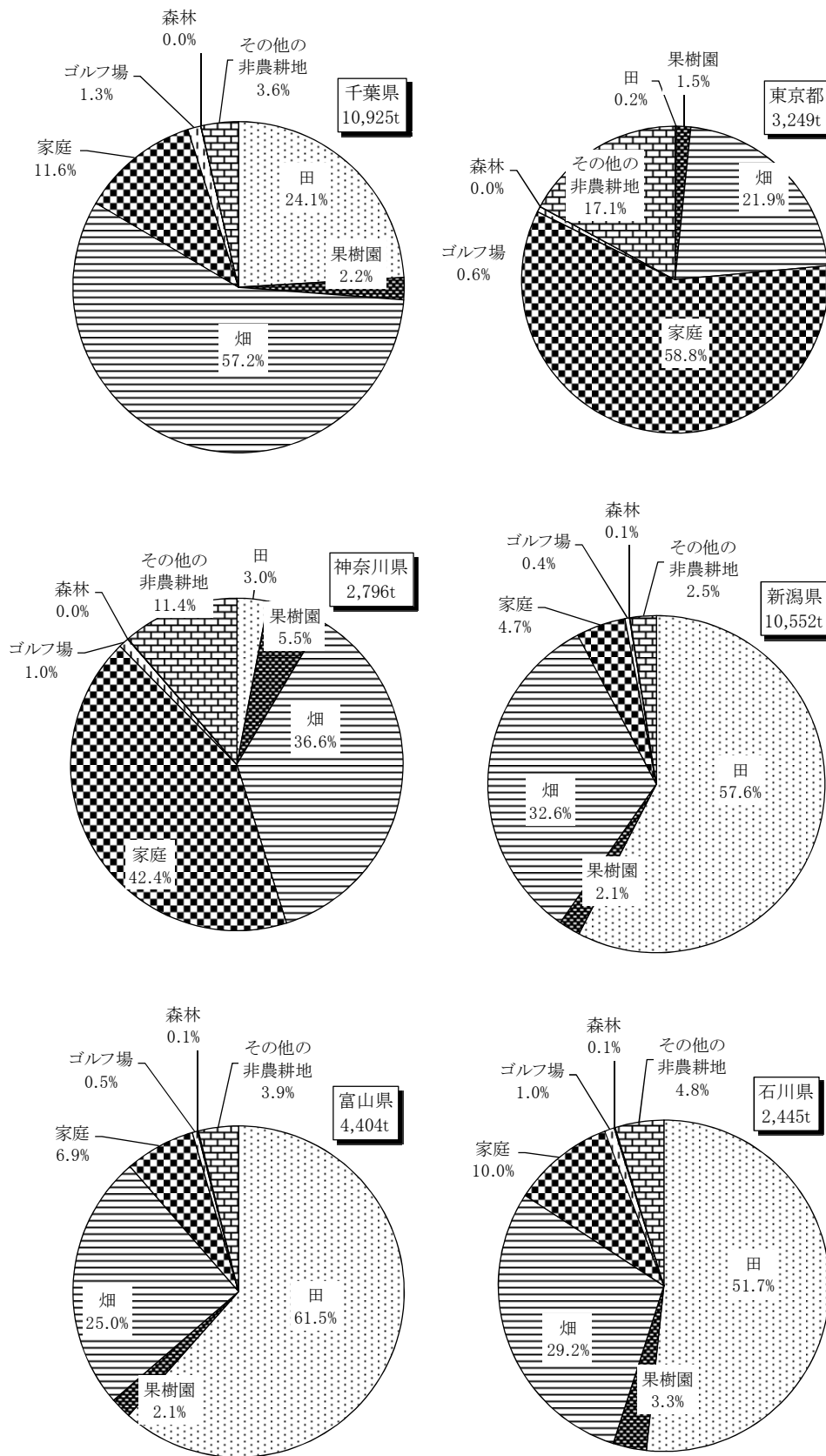
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 1)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

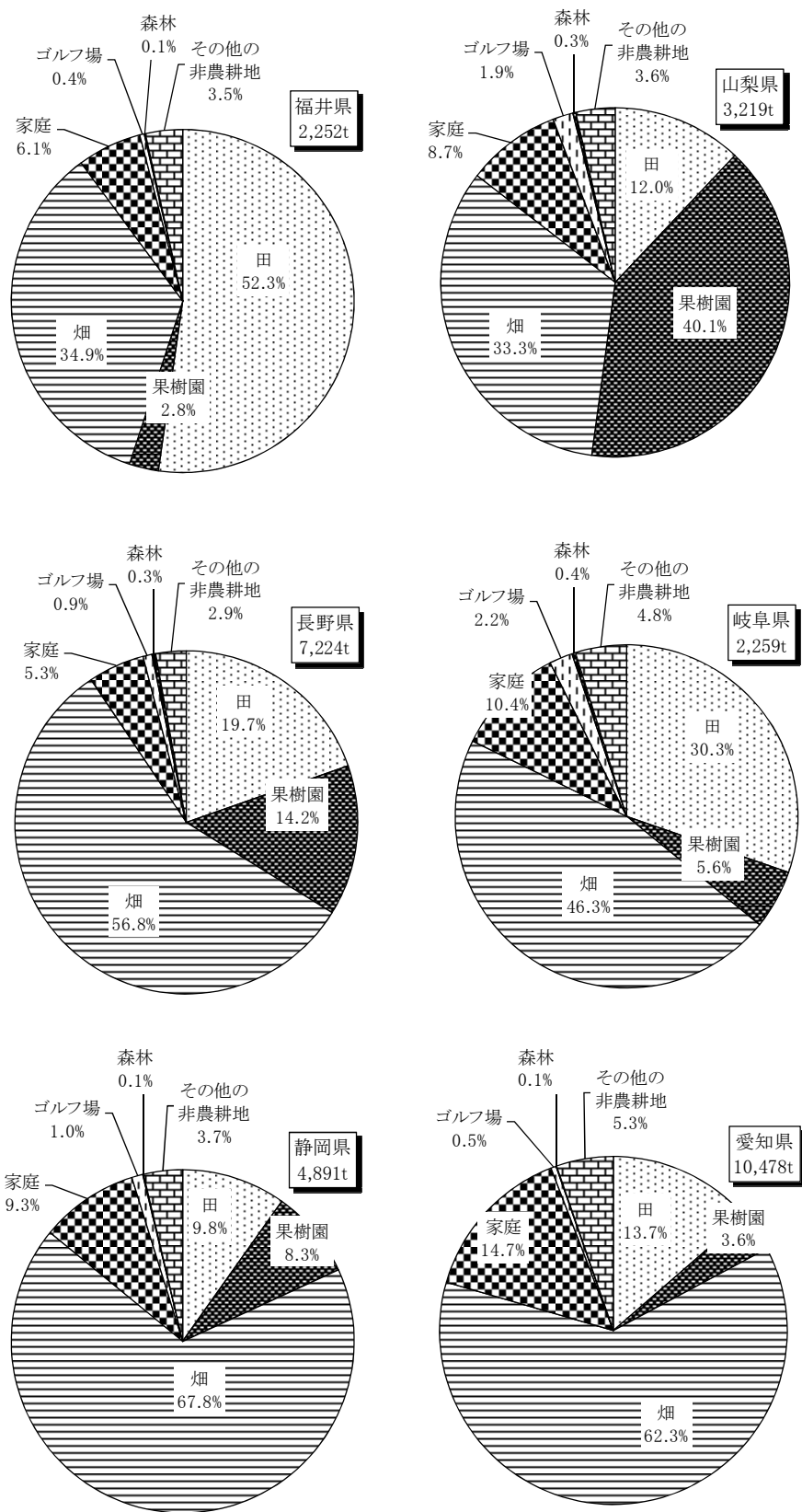
注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 2)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。
 注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

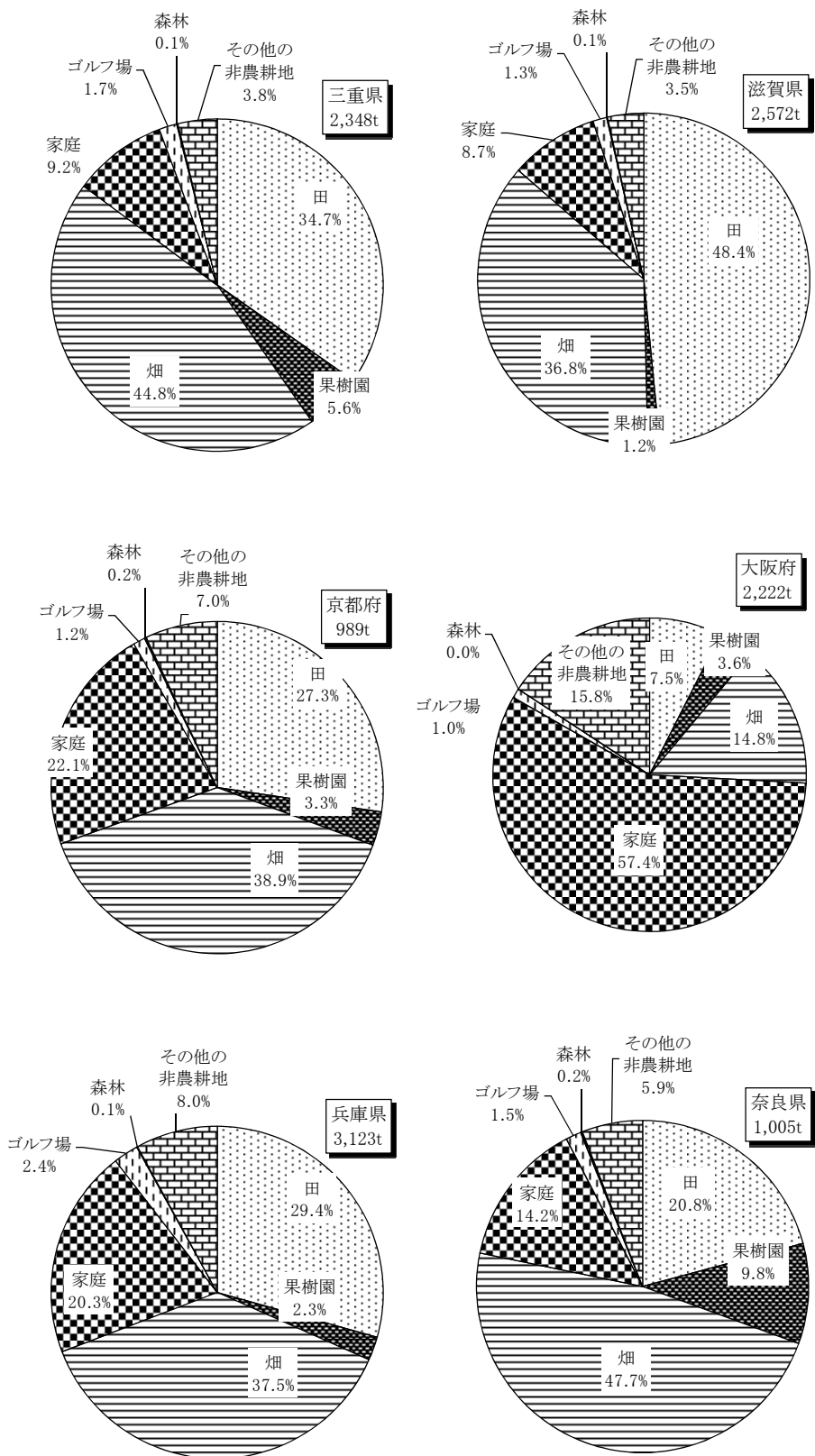
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 3)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

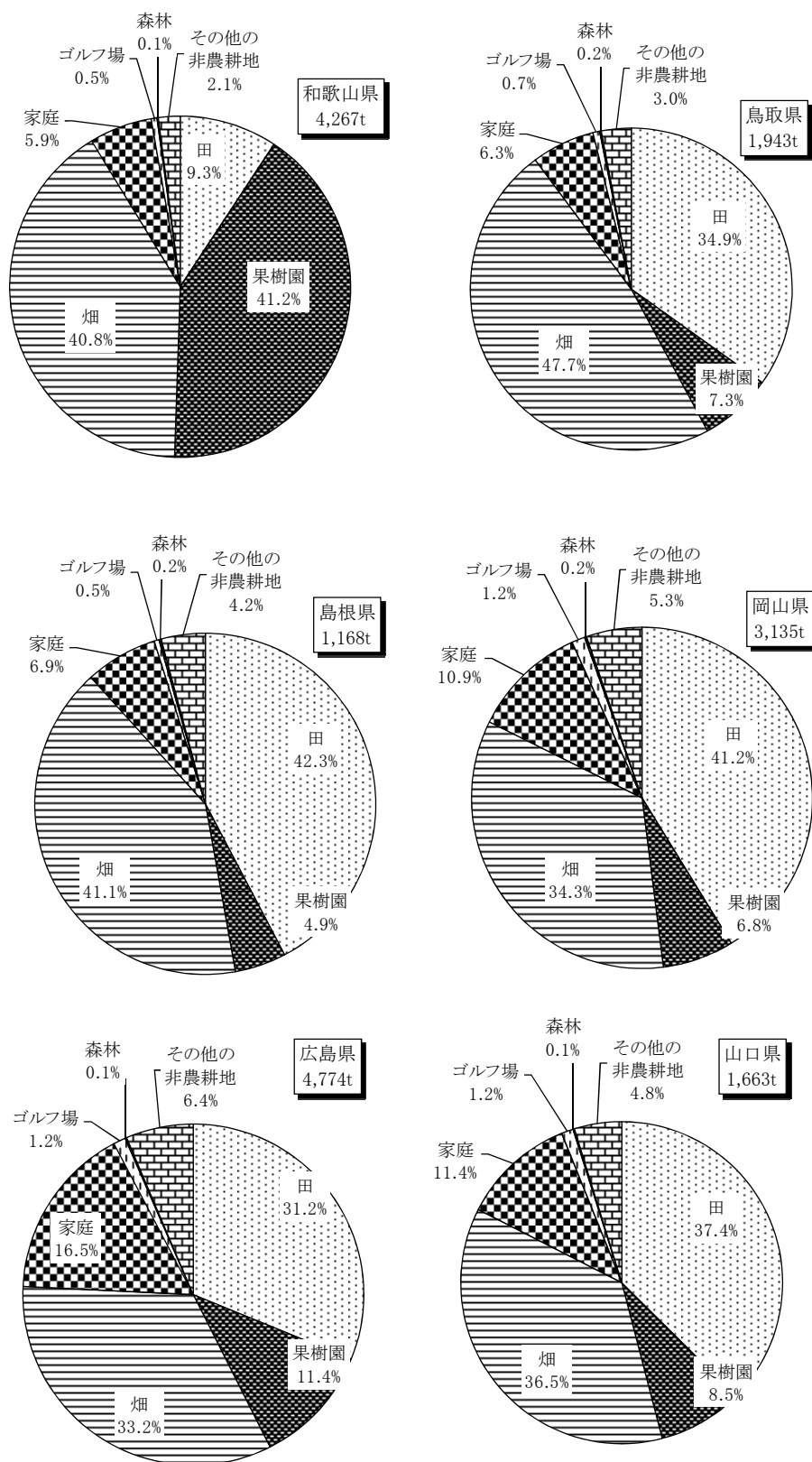
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 4)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

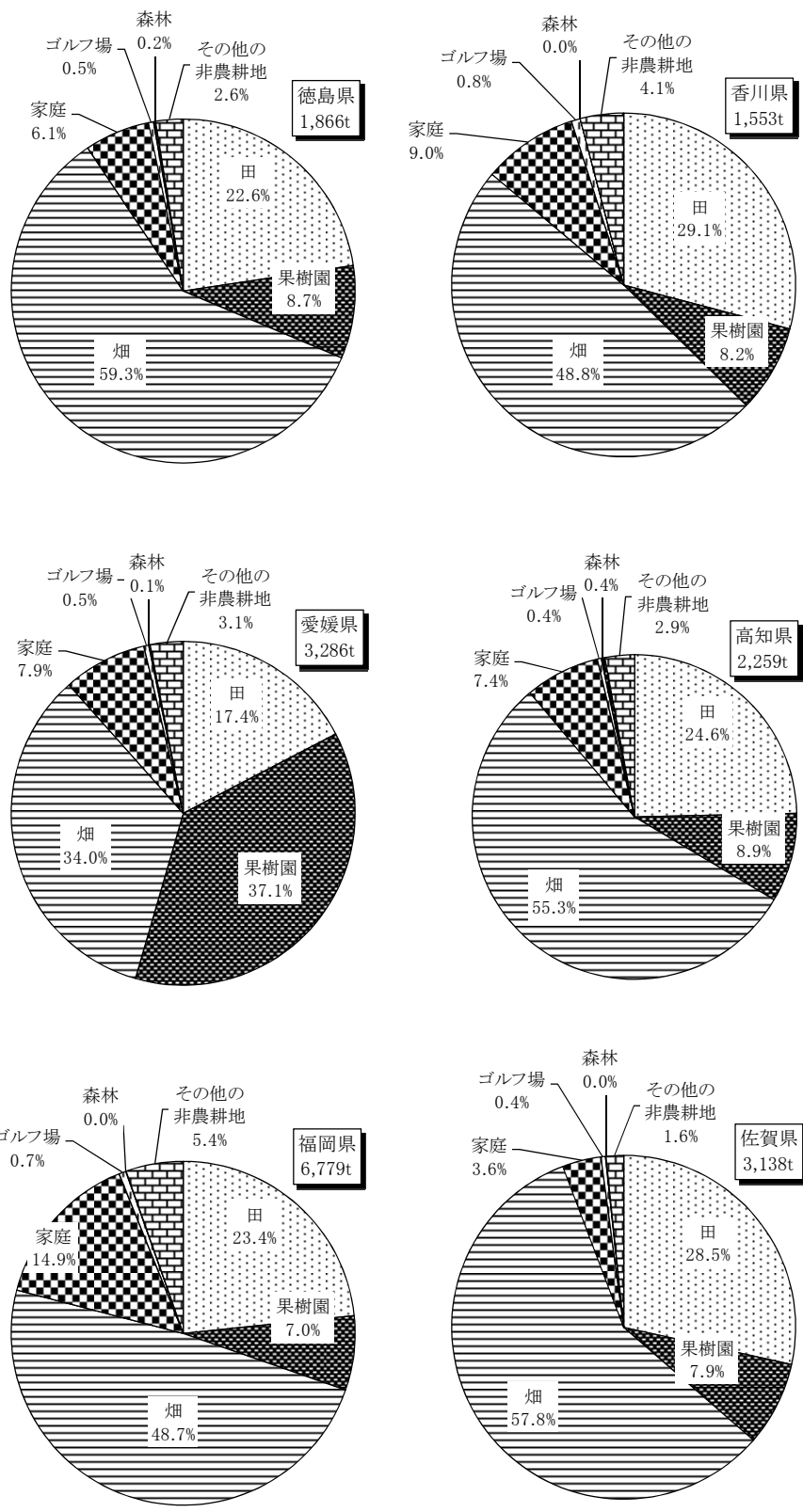
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 5)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

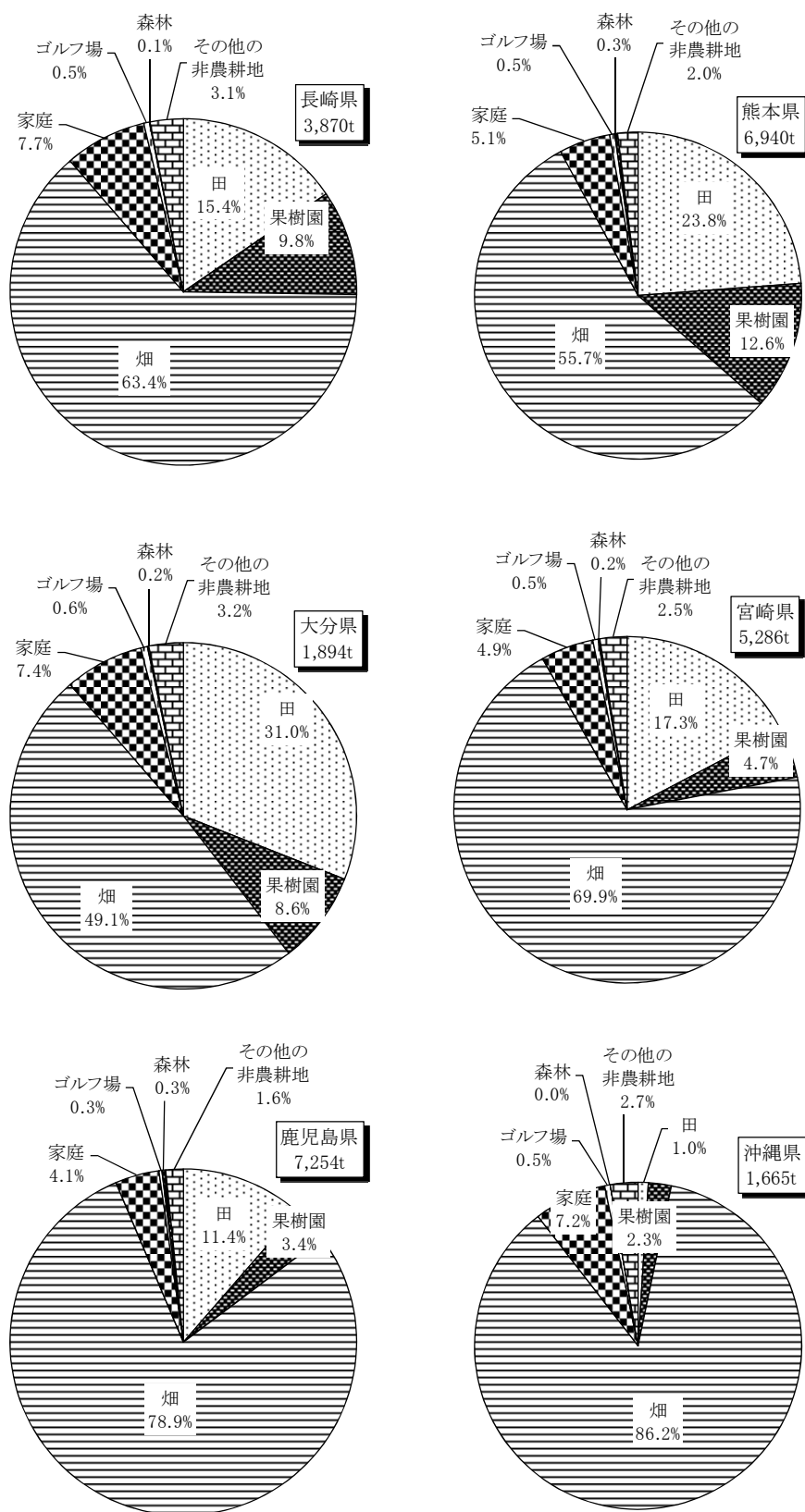
図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 6)



注1:表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2:都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 7)



注1: 表2-8 に示す適用対象別需要割合を表2-3 に示す「推計区分」に集約して示す。

注2: 都道府県名の下に示す数量は農薬要覧に記載された真の出荷量を示す。

図2-2 農薬全体の適用対象別需要割合(平成 23 農薬年度)の推計結果(その 8)

○補正係数の設定

個々の農薬種類の適用対象別需要割合は農薬工業会の推計値にて設定する(③にて後述)。ただし、当該資料に示された全国平均としての需要割合からの都道府県毎の「ずれ」を補正係数として設定する必要がある。その補正係数は、図2-2 に示す適用対象別需要割合を使い、以下のとおり設定した。

$$m(j,k)=a(j,k)/A(k)$$

ただし、変数は以下のとおり設定した。

j: 都道府県 (=1~47)

k: 農薬の適用対象(水稻等) (=1~4)

m(j,k): j県における適用対象 k に対する補正係数

a(j,k): j県における農薬全体に対する適用対象 k の需要割合 (%)

A(k): 全国における農薬全体に対する適用対象 k の需要割合 (%)

以上の補正係数に係る推計フローは「(4)推計フロー」の図2-4 に示す。

③適用対象の地域差による補正

農薬種類別の適用対象別需要割合は、農薬工業会の推計値(表2-2 の⑥)に基づき設定した。平成 22 農薬年度から平成 23 農薬年度にかけて継続して推計した農薬種類の需要割合は変更していない。新たに推計対象となった農薬種類については表2-9 のように設定を行った。

表2-9 新たに適用対象別需要割合を設定した農薬種類(第 11 回公表の例)

農薬種類 コード	農薬種類名	平成 23 農薬年度			
		水稻	果樹	野菜 畑作	その 他
10351	カルタップ粉剤	95%		5%	
11721	クロチアニジン・フェンプロパトリンエアゾル				100%
23096	メタラキシルM・TPN水和剤		10%	90%	
23100	ジラム水和剤				100%
33958	ペルメトリン・ミクロブタニル乳剤				100%
33960	ペルメトリン・ミクロブタニル液剤(スプレー)				100%
33961	ペルメトリン・ミクロブタニルエアゾル				100%
34085	フェンプロパトリン・ミクロブタニル液剤(スプレー)			30%	70%
45325	シアナジン・DBN粒剤				100%
45334	S-メトラクロール乳剤				100%
45347	S-メトラクロール乳剤			100%	

資料: 農薬工業会による推計値に基づく。

この農薬種類別の適用対象別需要割合は全国平均としての値を示したものであり、都道府県毎の排出量を推計するためには都道府県ごとの地域特性を踏まえた補正が必要である。その補正には、図2-2 に示した農薬全体の都道府県別・適用対象別需要割合を活用する。具体的には、以下の数式にて農薬種類別・都道府県別に適用対象別需要割合が推計される。

$$p'(i,j,k)=P(i,k) \times m(j,k)$$

$$p(i,j,k)=p'(i,j,k) / \sum p'(i,j,k)(k=1 \sim 4)$$

ただし、変数は以下のとおり設定した。

i: 農薬種類 (=1~1,066)

j: 都道府県 (=1~47)

k: 農薬の適用対象 (水稻等) (=1~4)

$p'(i,j,k)$: 農薬種類iのj県における適用対象 k の「仮の需要割合(%)」(k=1~4 の合計が100%とは限らない)

$P(i,k)$: 農薬種類iの全国平均としての適用対象kの需要割合(%)

$m(j,k)$: j県における適用対象 k に対する補正係数

← $m(j,k) = a(j,k) / A(k)$ によって算出される値

$p(i,j,k)$: 農薬種類iのj県における適用対象 k の需要割合(%) (合計が100%となる)

以上の方法に従って、各都道府県における農薬種類ごとの適用対象別需要割合を推計した結果を表2-10 に示す(実際に排出量推計に使う需要割合は、果樹等を細分化して補正した値であるため(④参照)、表2-10 では「果樹等の細分化前」と表現した)。

④果樹種類及び作物種類の地域差による補正

農薬の適用対象4区分(水稻・果樹・野菜畑作・その他)のうち、果樹については都道府県によって栽培される種類に大きな差があり、果樹種類によって使用される農薬種類にも差があるため、果樹は都道府県毎の果樹種類別栽培面積(ha)等を使った補正が必要である。具体的には、農薬種類毎に使用する果樹種類を「農薬適用一覧表」に基づき設定し(表2-11)、栽培面積当たりの農薬使用量は果樹種類によらず一定であると仮定し、都道府県毎の果樹種類別栽培面積(ha)に矛盾しない形で都道府県別・農薬種類別・果樹種類別使用量(t/年)を推計した。ただし、実際の推計作業では、計算上の都合から、果樹に対する使用量の割合を「農薬種類別」と「農薬全体」で設定し、両者の比率として農薬種類別の補正係数とした。

野菜畑作の場合は、単位面積当たりの農薬使用量が作物種類によって大きく異なり、栽培される作物種類の地域差も無視できないため、果樹の場合と同様に、都道府県毎の作物種類別作付面積(ha)等を使った補正が必要である。推計の考え方は果樹の場合と概ね同様だが、面積当たりの平均農薬使用量(kg/ha・年)を作物種類ごとに設定し、それで作付面積等に重み付けした値に農薬使用量が比例すると仮定する点が、果樹の場合と異なっている。

以上の作業手順は「(4)推計フロー」の図2-5 から図2-7 に示す。そのフローの中で、全農薬種類の合計と全果樹種類(又は作物種類)の合計が一致するように、繰り返し計算(収束計算)をする作業手順が盛り込まれており、推計フローの該当する部分を点線で囲んで示している。ただし、野菜畑作に係る配分指標は、作物種類別の作付面積に面積当たり平均農薬使用量で重み付けをした値を採用したが(図2-6 参照)、面積当たり平均農薬使用量の考え方については

「⑤畑作における面積当たり平均農薬使用量の推計」にて後述する。

表2-10 農薬種類別の適用対象別需要割合及びその都道府県別推計結果の例
(果樹及び野菜畑作の細分化前;平成23年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国				北海道				青森県			
		水稲	果樹	野菜 畑作	その 他	水稲	果樹	野菜 畑作	その 他	水稲	果樹	野菜 畑作	その 他
10005	除虫菊乳剤			100%			100%					100%	
10131	EPN粉剤	90%		10%		76%		24%		92%		8%	
10133	EPN乳剤	30%		70%		13%		87%		34%		66%	
10151	マラソン粉剤(a)	100%				100%				100%			
10153	マラソン粉剤(b)	95%		5%		87%		13%		96%		4%	
10154	マラソン乳剤	5%	20%	75%		2%	1%	96%		4%	49%	47%	
10165	ジメエート乳剤		90%	10%			33%	67%			97%	3%	
10166	ジメエート粒剤			100%				100%				100%	
10173	エチルチオメトン粒剤			95%	5%			99%	1%			98%	2%
10193	PAP粉剤	70%		30%		45%		55%		74%		26%	
10197	PAP水和剤		100%				100%				100%		
10198	PAP乳剤	10%	60%	30%		9%	9%	82%		4%	85%	11%	
10207	DEP粉剤	20%	10%	60%	10%	10%	1%	85%	4%	19%	30%	47%	4%
10209	DEP乳剤(a)	10%	10%	70%	10%	5%	1%	91%	4%	10%	31%	56%	4%
10220	MPP乳剤	65%		15%	20%	52%		35%	13%	77%		14%	9%
10221	MPP粒剤			80%	20%			93%	7%			90%	10%
10224	MEP粉剤	95%		5%		87%		13%		96%		4%	
10227	MEP水和剤	5%	95%			25%	75%			1.6%	98.4%		
10228	MEP乳剤(a)	40%	30%	10%	20%	44%	5%	32%	18%	26%	63%	5%	5%
10246	BPMC・MEP乳剤(a)	100%				100%				100%			
10251	ダイアジノン水和剤		95%	5%			51%	49%			99%	1%	
10252	ダイアジノン乳剤			50%	50%			78%	22%			69%	31%
10253	ダイアジノン粒剤(a)			100%				100%				100%	
10254	ダイアジノン粒剤(b)			100%				100%				100%	
10268	DMTP乳剤(a)		95%	5%			51%	49%			99%	1%	
10292	CYAP乳剤			100%				100%				100%	
10297	ホサロン乳剤			100%				100%				100%	
10312	NAC水和剤(a)		75%	25%			14%	86%			92%	8%	
10313	NAC水和剤(b)		95%	5%			51%	49%			99%	1%	
10316	NAC粒剤			100%				100%				100%	
10340	BPMC乳剤	70%		30%		45%		55%		74%		26%	
10351	カルタップ粉剤	95%		5%		87%		13%		96%		4%	
10353	カルタップ粒剤	90%		10%		76%		24%		92%		8%	
10360	マシン油乳剤(a)		100%				100%				100%		
10361	マシン油乳剤(b)		100%				100%				100%		
10416	BPPS乳剤			100%				100%				100%	
10470	臭化メチルくん蒸剤			100%				100%				100%	
10471	クロルピクリンくん蒸剤(a)			100%				100%				100%	
10472	クロルピクリンくん蒸剤(b)			100%				100%				100%	
10475	カーバム剤			100%				100%				100%	
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤(a)				100%				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤(b)				100%				100%				100%
10503	BPPS水和剤		100%				100%				100%		
10532	MEP粉粒剤			100%				100%				100%	
10565	DMTP水和剤		95%	5%			51%	49%			99%	1%	
10571	イソキサチオン乳剤		10%	60%	30%		1%	87%	12%		35%	53%	12%
10576	カルタップ・BPMC粒剤	100%				100%				100%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10585	MEP乳剤(b)				100%				100%				100%

注1: 全国の需要割合は農薬工業会による推定値。

注2: 需要割合の地域補正は、農薬全体の分野別需要割合の地域差に基づいて行った。

<参考1>

農薬適用対象の地域差による補正の具体例

－ 青森県におけるDEP粉剤(農薬種類コード:10207)の場合 －

データ項目	水稲	果樹	野菜畑作	その他	備考
DEP粉剤に関する全国平均の適用対象別需要割合	20%	10%	60%	10%	表2-10 における「全国」の値
農薬全体に関する全国平均の適用対象別需要割合	26.0%	6.4%	52.9%	14.7%	図2-2 における「全国」の値
農薬全体に関する青森県の適用対象別需要割合	27.3%	21.6%	45.4%	5.7%	図2-2 における「青森県」の値

上記のデータを使い、DEP粉剤に関する青森県における適用対象別の「仮の需要割合」を推計すると、以下のとおりとなる。

適用対象	補正の考え方	「仮の需要割合」の計算
水稲	農薬全体で考えると、青森県では「水稲」に対する適用割合が全国平均(=26.0%)とほぼ同じ 27.3%となっている。したがって、DEP粉剤の「水稲」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=20%)とほぼ同じ(=21.0%)と推計される(第一近似として)。	$20\% \times (27.3\% / 26.0\%) = 21.0\%$
果樹	農薬全体で考えると、青森県では「果樹」に対する適用割合が全国平均(=6.4%)よりも高い 21.6%となっている。したがって、DEP粉剤の「果樹」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=10%)よりも高いと推計される(第一近似として)。	$10\% \times (21.6\% / 6.4\%) = 33.5\%$
野菜畑作	農薬全体で考えると、青森県では「野菜畑作」に対する適用割合が全国平均(=52.9%)よりも低い 45.4%となっている。したがって、DEP粉剤の「野菜畑作」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=60%)よりも低いと推計される(第一近似として)。	$60\% \times (45.4\% / 52.9\%) = 51.5\%$
その他 (非農耕地)	農薬全体で考えると、青森県では「非農耕地」に対する適用割合が全国平均(=14.7%)よりも低い 5.7%となっている。したがって、DEP粉剤の「その他」に対する適用割合についても、青森県は全国平均の需要割合(=10%)よりも低いと推計される(第一近似として)。	$10\% \times (5.7\% / 14.7\%) = 3.9\%$

上記の「仮の需要割合」を合計すると、109.9%(=21.0%+33.5%+51.5%+3.9%)となり、100%を超えてしまうため、合計が 100%になるように再度補正が必要である(下記)。下記の値が表2-10 の「青森県」の欄に示されている(表2-10 では小数点以下を四捨五入して表記した)。

適用対象	DEP粉剤の適用割合の推計値
水稲	$21.0\% / (21.0\% + 33.5\% + 51.5\% + 3.9\%) = 19.2\%$
果樹	$33.5\% / (21.0\% + 33.5\% + 51.5\% + 3.9\%) = 30.5\%$
野菜畑作	$51.5\% / (21.0\% + 33.9\% + 51.3\% + 4.0\%) = 46.8\%$
その他(非農耕地)	$3.9\% / (21.0\% + 33.9\% + 51.3\% + 4.0\%) = 3.5\%$

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その 1)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	果樹への 適用割合 (全国)	果樹への 全国 使用量 (t/年)	適用の有無														
					1 みかん	2 他の柑橘類	3 りんご	4 ぶどう	5 日本なし	6 西洋なし	7 もも	8 すもも	9 おうとう	10 うめ	11 びわ	12 かき	13 くり	14 キウイフルーツ	15 パイン/アブutil
10154	マラソン乳剤	193.3	20%	38.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10165	ジメトエート乳剤	30.5	90%	27.5	○	○													○
10197	PAP水和剤	20.0	100%	20.0	○		○		○	○									○
10198	PAP乳剤	131.5	60%	78.9	○														○
10207	DEP粉剤	1,238.1	10%	123.8	○			○	○										○
10209	DEP乳剤(a)	282.2	10%	28.2	○		○	○	○	○									○
10227	MEP水和剤	78.7	95%	74.8	○		○	○	○	○									○
10228	MEP乳剤(a)	581.8	30%	174.5	○	○	○	○	○	○									○
10251	ダイアジノン水和剤	96.2	95%	91.4	○		○	○	○	○									○
10268	DMTP乳剤(a)	295.2	95%	280.4	○	○	○	○			○	○	○	○					○
10312	NAC水和剤(a)	3.2	75%	2.4	○	○	○	○	○										○
10313	NAC水和剤(b)	40.3	95%	38.3	○	○	○	○	○										○
10360	マシン油乳剤(a)	2,169.8	100%	2,169.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10361	マシン油乳剤(b)	3,586.2	100%	3,586.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10503	BPPS水和剤	33.5	100%	33.5	○	○	○	○			○	○							○
10565	DMTP水和剤	131.6	95%	125.0	○	○	○	○	○			○	○	○					○
10571	イソキサチオン乳剤	96.4	10%	9.6	○														○
10595	MEP乳剤(c)	7.0	90%	6.3	○	○	○	○	○	○									○
10649	アセフェート水和剤	187.5	20%	37.5	○														○
10677	アミトラス乳剤	34.0	100%	34.0	○	○	○		○	○									○
10710	プロチオホス乳剤	77.3	10%	7.7	○				○	○									○
10732	イソキサチオン粉粒剤	271.4	5%	13.6			○												○
10767	マラソン・MEP乳剤	36.7	100%	36.7	○				○	○									○
10813	MEP乳剤(d)	29.2	100%	29.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10820	クロルピリホス乳剤	19.7	40%	7.9	○	○													○
10870	酸化フェンブタズ水和剤	32.5	95%	30.9			○	○	○	○	○	○	○	○					○
10885	チオシクロラム水和剤	5.4	10%	0.5															○
10909	DMTP乳剤(b)	3.2	100%	3.2	○	○	○	○			○	○	○	○					○
11024	フェンバレレート・MEP水和剤	12.0	90%	10.8			○		○	○									○
11040	プロチオホス水和剤	33.8	100%	33.8					○	○									○
11047	ブプロフェジン水和剤	62.6	40%	25.0	○	○			○	○									○
11065	MEP・PAP乳剤	17.8	100%	17.8	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
11082	ペルメトリン乳剤	45.2	30%	13.6		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11083	ペルメトリン水和剤	5.2	90%	4.7					○	○									○
11098	ヘキシチアゾクス水和剤	10.7	80%	8.6		○	○	○	○	○									○
11120	フェノチオカルブ乳剤	3.6	100%	3.6	○														○
11150	フルシトリネート・PAP乳剤	0.5	30%	0.2	○														○
11156	シペルメトリン乳剤	60.7	10%	6.1		○													○
11161	ダイアジノン・マシン油・マラソン乳剤	27.2	100%	27.2			○	○				○							○
11173	フルバリネート・NAC水和剤	1.8	80%	1.4	○	○			○	○									○
11177	トラロメトリン乳剤	0.7	30%	0.2		○	○		○	○									○
11178	トラロメトリン水和剤(フロアブル)	30.6	80%	24.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11179	エトフェンブロックス水和剤	0.6	100%	0.6			○	○	○	○									○
11219	チオジカルブ水和剤	15.5	10%	1.6		○	○		○	○									○
11225	フェンプロバトリン乳剤	46.6	50%	23.3		○				○									○
11226	フェンプロバトリン水和剤	36.6	100%	36.6		○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
11227	フェンプロバトリンくん煙剤(顆粒)	0.9	50%	0.5		○	○												○
11274	フェンプロバトリン・MEP乳剤	1.0	50%	0.5	○	○				○									○
11280	ミルバメクチン乳剤	122.9	25%	30.7			○		○	○	○	○	○						○
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	21.1	50%	10.6		○	○	○	○	○	○	○	○						○
11294	ピリダベン水和剤	23.9	100%	23.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11296	ジフルベンズロン・ダイアジノン水和剤	1.0	100%	1.0			○			○									○
11298	ペルメトリン水和剤(フロアブル)	12.4	90%	11.2			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11312	エトフェンブロックス・DEP粉剤DL	29.9	50%	15.0	○														○
11340	テブフェンピラド水和剤	6.0	100%	6.0	○	○			○	○									○
11345	チオジカルブ水和剤(フロアブル)	37.3	15%	5.6		○	○		○	○									○
11390	カルタップ水溶剤	93.6	20%	18.7				○											○
11391	アクリナトリン水和剤	57.7	60%	34.6			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11402	テブフェンジド水和剤(フロアブル)	16.1	60%	9.7				○	○	○									○
11421	アセタミプリド水溶剤	191.5	30%	57.5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	80.4	60%	48.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11483	エトキサゾール・フェンプロバトリン水和剤	0.7	90%	0.6		○	○		○	○									○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その 2)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	果樹への 適用割合 (全国)	果樹への 全国 使用量 (t/年)	適用の有無														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					他の柑 橘類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	すもも	おとうら	うめ	ひわ	かき	くり	キン ノア フル ーツ	ハ ン ド ブ ル ー ン	
11486	クロルピリホス水和剤DF	52.0	100%	52.0	○		○	○	○	○	○	○							
11494	ルフェヌロン乳剤	71.1	25%	17.8	○	○	○												
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	33.3	20%	6.7	○	○					○	○			○				○
11508	酸化フェンブタズ水和剤(フロアブル)	20.0	100%	20.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			
11524	クロマフェノジド水和剤(フロアブル)	9.9	30%	3.0			○		○	○	○		○	○					
11539	ピフェナゼート水和剤(フロアブル)	62.0	70%	43.4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
11553	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル乳剤	2.0	30%	0.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11561	チアトキサム水和剤(顆粒)	89.7	70%	62.8	○	○	○	○	○		○		○						
11592	ジノテフラン水溶剤(顆粒)	232.8	55%	128.0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
11614	トルフェンピラド水和剤(フロアブル)	46.7	100%	46.7		○			○	○	○	○							
11654	エトキサゾール・酸化フェンブタズ水和剤(フロアブル)	1.1	70%	0.8		○													
11668	シエンピラフェン・ピリダベン水和剤(フロアブル)	3.6	100%	3.6		○													
22012	キャプタン・有機銅水和剤	222.2	80%	177.8	○		○	○	○	○	○		○						
22082	マンネブ水和剤	424.2	85%	360.6		○	○		○	○								○	
22086	マンゼブ水和剤	2,426.7	70%	1,698.7	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○				
22088	ポリカーバメート水和剤	144.9	30%	43.5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	
22115	チウラム水和剤(a)	8.9	20%	1.8			○		○	○	○	○							
22132	キャプタン水和剤	208.3	80%	166.6			○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
22157	チオファネートメチル水和剤	390.5	50%	195.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
22209	ポリオキシシン水和剤AL	30.7	60%	18.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
22266	ベミル水和剤	179.1	60%	107.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22268	ポリオキシシン・有機銅水和剤	2.2	100%	2.2			○		○	○									
22271	チオファネートメチル・マンネブ水和剤	24.6	80%	19.7	○		○	○	○	○								○	
22329	チオファネートメチルペースト剤(a)	153.4	80%	122.7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22332	キャプタン・ポリオキシシン水和剤	2.9	100%	2.9			○		○	○									
22351	キャプタン・ベミル水和剤	16.8	50%	8.4					○	○			○						
22353	ストレプトマイシン・チオファネートメチル水和剤	23.6	50%	11.8							○			○					
22400	イプロジオン水和剤	110.6	20%	22.1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
22404	有機銅塗布剤	50.0	100%	50.0		○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	
22408	チウラム・チオファネートメチル水和剤(b)	12.4	95%	11.8				○	○	○	○							○	
22418	チオファネートメチル水和剤ゾル	55.9	10%	5.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
22419	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	2.3	90%	2.1	○		○	○	○	○				○					
22423	有機銅水和剤(a)	26.2	40%	10.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22424	有機銅水和剤(b)	120.1	75%	90.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22443	ベノミル・TPN水和剤	40.9	50%	20.5							○								
22444	プロシミドン水和剤	72.4	30%	21.7	○		○				○	○	○	○	○				
22461	カスガマイシン・銅水和剤	240.9	20%	48.2	○	○			○	○	○				○				○
22466	メプロニル水和剤	12.2	10%	1.2				○	○	○									
22468	イプロジオンくん煙剤	4.1	5%	0.2	○														
22469	銅・有機銅水和剤(a)	2.1	55%	1.2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22473	ジチアノン・有機銅水和剤	1.6	100%	1.6			○		○	○									
22492	イプロジオン・有機銅水和剤	6.4	60%	3.8	○		○		○	○									
22508	プロシミドン・TPN水和剤	0.5	100%	0.5							○								
22515	キャプタン・ホセチル水和剤	58.2	70%	40.7			○	○	○	○			○						
22533	プロシミドン・マンゼブ水和剤	2.7	10%	0.3	○		○												
22535	イミノクタジン酢酸塩液剤	221.3	70%	154.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22593	ビテルタノール水和剤	15.4	80%	12.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22598	水和硫黄剤(フロアブル)	145.6	50%	72.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22633	TPN水和剤	429.1	10%	42.9			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22656	フェナリモル・有機銅水和剤	2.2	100%	2.2			○		○	○									
22666	チオファネートメチル・トリフルミゾール水和剤	4.3	100%	4.3			○		○	○									
22684	フルアジナム水和剤	196.8	35%	68.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22689	ジラム・チウラム・フェナリモル水和剤	40.5	100%	40.5			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22691	TPN水和剤(フロアブル)	57.6	70%	40.3			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22692	ミクロブタニル水和剤	6.2	10%	0.6			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成23農薬年度)(その3)

農薬種類コード	農薬種類名	全国出荷量(t/年)	果樹への適用割合(全国)	果樹への全国使用量(t/年)	適用の有無																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15								
					みかん	他の柑橘類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	すもも	おとうも	うめ	びわ	かき	くり	キウイフルーツ	パインアップル								
22696	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	59.9	30%	18.0	○	○		○							○		○										
22708	有機銅水和剤(フロアブル)	140.3	70%	98.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○									
22741	銅・有機銅水和剤(b)	6.1	30%	1.8	○	○	○		○	○	○	○	○	○													
22744	イミノクタジン酢酸塩・有機銅水和剤	7.2	100%	7.2	○	○			○	○																	
22746	ホセチル・有機銅水和剤	1.3	100%	1.3			○	○	○	○																	
22747	ジチアノン水和剤(フロアブル)	140.1	100%	140.1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22784	イプロジオン水和剤(アクア)	9.7	40%	3.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22794	マンゼブ・マイクロブタニル水和剤	27.5	100%	27.5			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22797	イミノクタジンアルバシル酸塩水和剤	77.6	70%	54.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22798	マンゼブ水和剤(フロアブル)(a)	29.7	40%	11.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22811	イミノクタジンアルバシル酸塩・チウラム水和剤	0.5	100%	0.5						○	○																
22815	ジラム・チウラム・メパニピリム水和剤	4.3	100%	4.3			○		○	○																	
22816	イミベンコナゾール・マンゼブ水和剤	15.2	90%	13.7	○	○	○																				
22823	チオファネートメチルペースト剤(b)	7.3	100%	7.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22826	イプロジオン・TPN水和剤(フロアブル)	0.2	20%	0.0			○						○														
22844	イミベンコナゾール水和剤DF	4.0	80%	3.2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22846	ジトモルフ・マンゼブ水和剤	3.1	10%	0.3		○																					
22847	ジトモルフ・銅水和剤	14.1	5%	0.7				○																			
22856	フルアジナム水和剤SC	56.6	80%	45.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22860	有機銅・TPN水和剤(フロアブル)	2.8	10%	0.3			○		○	○																	
22864	ジフェノコナゾール・マンゼブ水和剤	92.8	100%	92.8			○																				
22869	クレノキシムメチル水和剤(フロアブル)(a)	126.6	100%	126.6		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22875	イミノクタジンアルバシル酸塩水和剤(フロアブル)	41.8	80%	33.4	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22882	アゾキシストロビン水和剤(フロアブル)(b)	44.1	100%	44.1				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22891	シプロジニル・ジラム水和剤	96.0	100%	96.0			○		○	○																	
22909	プロビネブ水和剤(顆粒)	208.1	80%	166.5			○		○	○																	
22915	イミノクタジンアルバシル酸塩・キャプタン水和剤	4.9	100%	4.9			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22936	イミノクタジンアルバシル酸塩・フェンヘキサミド水和剤	4.3	10%	0.4	○	○							○														
22948	フェンプロコナゾール水和剤(フロアブル)	21.5	90%	19.4			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22949	トリフロキシストロビン水和剤(フロアブル)	89.2	100%	89.2			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22974	シメコナゾール・マンゼブ水和剤	16.7	40%	6.7	○	○	○	○																			
22977	脂肪酸グリセリド・有機銅水和剤	4.8	100%	4.8			○	○				○															
23001	ジフェノコナゾール水和剤(顆粒)	55.8	95%	53.0			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23012	チウラム水和剤(フロアブル)(a)	344.4	100%	344.4			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23019	フルオルイミド水和剤(顆粒)	31.8	100%	31.8			○		○	○																	
23038	イミノクタジン酢酸塩・チオファネートメチル水和剤(フロアブル)	62.2	30%	18.7	○	○																					
23058	フェンプロコナゾール・マンゼブ水和剤	12.0	100%	12.0			○	○	○	○																	
23059	TPN水和剤(顆粒)	12.5	100%	12.5			○	○		○																	
23096	メタラキシルM・TPN水和剤	5.3	10%	0.5				○																			
33723	マシン油・有機銅水和剤(フロアブル)	24.8	100%	24.8					○	○																	
44072	DBN粒剤(b)	1,544.6	10%	154.5				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44078	DCMU水和剤(a)	1.9	70%	1.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44079	DCMU水和剤(b)	12.5	60%	7.5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44082	CAT水和剤	23.9	10%	2.4		○	○		○	○																	
44110	リニユロン水和剤	102.0	5%	5.1			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44150	ジクワット液剤	42.3	65%	27.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44151	プロマシル水和剤	4.8	20%	1.0	○																						○
44395	プロマシル粒剤(a)	654.6	95%	621.9	○																						○
44414	グルホシネート液剤	1,683.4	25%	420.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-11 果樹に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その 4)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	果樹への 適用割合 (全国)	果樹へ の全国 使用量 (t/年)	適用の有無														
					1 みかん	2 他の柑橘類	3 りんご	4 ぶどう	5 日本なし	6 西洋なし	7 もも	8 すもも	9 おうとう	10 うめ	11 びわ	12 かき	13 くり	14 キウイフルーツ	15 パインアップル
44448	ジクワット・パラコート液剤	1,918.9	30%	575.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44692	ターバシル・DCMU水和剤	9.2	90%	8.3	○	○													
44840	フルアジホップP乳剤	19.5	5%	1.0	○														
45035	グリホサートイソプロピルアミン塩・ピラフルフェンエチル水和剤	154.7	50%	77.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55401	展着剤	2,643.2	50%	1,321.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55607	エチクロゼート乳剤(a)	16.8	100%	16.8	○	○													
55623	エチクロゼート乳剤(b)	0.1	100%	0.1	○	○													
55667	シアナミド液剤(a)	45.8	100%	45.8			○	○	○	○		○							
55674	シアナミド液剤(b)	27.3	100%	27.3			○	○	○	○		○							
55679	キノキサリン系・MEP水和剤	4.9	100%	4.9			○												
77027	ダイアジノン・メチルオイゲノール油剤	4.8	100%	4.8	○						○								

資料1:農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2:農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度) (その 1)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無										
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類	
10005	除虫菊乳剤	2.0	100%	2.0						○	○			○	○
10131	EPN粉剤	28.1	10%	2.8	○					○	○				
10133	EPN乳剤	86.0	70%	60.2			○		○	○	○				
10153	マラソン粉剤(b)	118.0	5%	5.9		○			○	○	○			○	
10154	マラソン乳剤	193.3	75%	145.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10165	ジメエート乳剤	30.5	10%	3.1			○		○	○	○			○	
10166	ジメエート粒剤	362.6	100%	362.6		○			○	○	○				○
10173	エチルチオメトン粒剤	2,552.0	95%	2,424.4		○	○			○	○			○	○
10193	PAP粉剤	71.9	30%	21.6	○	○				○	○			○	○
10198	PAP乳剤	131.5	30%	39.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10207	DEP粉剤	1,238.1	60%	742.9			○	○	○	○	○	○	○	○	○
10209	DEP乳剤(a)	282.2	70%	197.5			○		○	○	○	○	○	○	○
10220	MPP乳剤	51.2	15%	7.7		○	○							○	○
10221	MPP粒剤	500.1	80%	400.1			○				○			○	○
10224	MEP粉剤	8.4	5%	0.4	○	○								○	○
10228	MEP乳剤(a)	581.8	10%	58.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10251	ダイアジノン水和剤	96.2	5%	4.8	○		○		○	○	○				○
10252	ダイアジノン乳剤	55.5	50%	27.8	○		○		○	○	○			○	○
10253	ダイアジノン粒剤(a)	831.8	100%	831.8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10254	ダイアジノン粒剤(b)	4,648.9	100%	4,648.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10268	DMTP乳剤(a)	295.2	5%	14.8						○	○	○	○	○	○
10292	CYAP乳剤	12.9	100%	12.9		○			○	○	○			○	○
10297	ホサロン乳剤	25.9	100%	25.9			○		○						
10312	NAC水和剤(a)	3.2	25%	0.8			○			○					
10313	NAC水和剤(b)	40.3	5%	2.0			○								
10316	NAC粒剤	420.4	100%	420.4				○		○				○	○
10340	BPMC乳剤	11.1	30%	3.3	○				○					○	
10351	カルタップ粉剤	0.1	5%	0.01				○		○				○	
10353	カルタップ粒剤	1,514.4	10%	151.4				○		○					
10416	BPPS乳剤	9.8	100%	9.8										○	
10470	臭化メチルくん蒸剤	227.9	100%	227.9					○		○				
10471	クロルピクリンくん蒸剤(a)	5,431.9	100%	5,431.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10472	クロルピクリンくん蒸剤(b)	2,161.9	100%	2,161.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10475	カーバム剤	99.3	100%	99.3					○	○	○	○	○	○	○
10532	MEP粉粒剤	93.0	100%	93.0										○	○
10565	DMTP水和剤	131.6	5%	6.6					○						
10571	イソキサチオン乳剤	96.4	60%	57.8				○	○	○	○			○	○
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤	119.1	100%	119.1			○			○	○			○	
10649	アセフェート水和剤	187.5	70%	131.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10650	アセフェート粒剤	4,094.0	80%	3,275.2			○		○	○	○			○	○
10658	メソミル粉粒剤	55.1	100%	55.1		○	○			○	○			○	○
10662	イソキサチオン粉剤	387.3	100%	387.3		○	○		○	○	○			○	○
10672	クロルピリホスメチル乳剤	2.6	100%	2.6					○	○	○			○	○
10683	プロチオホス粉剤	53.5	100%	53.5		○				○	○				
10696	メチルイソチオシアネート・D-D油剤	471.0	100%	471.0					○	○	○			○	○
10697	ピリホスメチル乳剤	47.5	100%	47.5					○	○	○			○	○
10710	プロチオホス乳剤	77.3	85%	65.7		○	○		○	○	○			○	○
10732	イソキサチオン粉粒剤	271.4	95%	257.8		○	○		○	○	○			○	○
10820	クロルピリホス乳剤	19.7	60%	11.8		○	○				○			○	
10870	酸化フェンブタズ水和剤	32.5	5%	1.6		○			○					○	○
10871	MEP粉剤DL(a)	351.8	5%	17.6	○	○								○	○
10872	メタアルデヒド・NAC粒剤(a)	57.7	100%	57.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10873	メタアルデヒド・NAC粒剤(b)	183.9	100%	183.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10885	チオンスクラム水和剤	5.4	90%	4.9					○					○	○
10892	ダイアジノン・メソミル粒剤	79.3	80%	63.4			○		○	○	○				
10923	マラソン・BPMC乳剤	4.9	100%	4.9					○	○	○				○
10945	PAP粉剤DL(a)	74.5	5%	3.7	○	○	○			○	○	○	○	○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その2)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無										
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類	
11008	メチルイソチオシアネート油剤	29.9	100%	29.9						○	○	○		○	○
11011	D-D剤	8,703.2	100%	8,703.2		○	○			○	○	○		○	○
11022	ジメエート・フェンバレート乳剤	47.6	100%	47.6			○				○				
11024	フェンバレート・MEP水和剤	12.0	10%	1.2		○	○	○							
11025	フェンバレート・マラソン水和剤	37.8	100%	37.8			○			○	○				
11027	カルボスルファン粒剤(a)	33.4	90%	30.1			○			○	○			○	○
11046	イソキサチオン粒剤	745.7	100%	745.7		○				○	○			○	
11047	ブプロフェジン水和剤	62.6	20%	12.5	○					○	○		○	○	○
11064	DEP粉剤DL	54.8	100%	54.8			○	○	○	○	○	○	○	○	○
11082	ペルメトリン乳剤	45.2	70%	31.6		○	○	○	○	○	○			○	○
11083	ペルメトリン水和剤	5.2	10%	0.5						○				○	○
11093	DEP乳剤(b)	16.4	50%	8.2			○			○	○	○	○	○	○
11098	ヘキシチアゾクス水和剤	10.7	20%	2.1		○	○			○	○			○	○
11121	プロフェノホス乳剤	22.6	100%	22.6			○							○	○
11150	フルシトリネート・PAP乳剤	0.5	70%	0.4							○			○	
11154	ベンフラカルブ粒剤(a)	712.1	30%	213.6		○	○			○	○	○		○	○
11156	シベルメトリン乳剤	60.7	90%	54.6	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
11173	フルバリネート・NAC水和剤	1.8	20%	0.4						○					
11177	トラロメトリン乳剤	0.7	70%	0.5			○			○	○	○		○	○
11178	トラロメトリン水和剤(フロアブル)	30.6	10%	3.1			○			○	○	○		○	○
11180	エトフェンプロックス粉剤DL	1,995.1	50%	997.6	○	○	○	○	○	○	○				
11181	エトフェンプロックス乳剤(a)	236.9	50%	118.5	○	○	○	○	○	○	○			○	○
11182	エトフェンプロックス粒剤	230.7	20%	46.1							○			○	
11202	PAP粉剤DL(b)	31.5	5%	1.6	○	○	○			○	○	○	○		
11211	シハロトリン乳剤	14.1	100%	14.1	○	○	○			○	○	○		○	○
11212	クロルピクリンくん蒸剤(錠剤)	120.6	100%	120.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11216	ペルメトリン粒剤	255.6	100%	255.6		○	○	○	○	○	○	○		○	○
11219	チオジカルブ水和剤	15.5	70%	10.9		○	○			○	○	○		○	○
11221	チオジカルブ粒剤	18.1	100%	18.1						○				○	○
11222	シフルトリン乳剤	44.6	100%	44.6	○	○	○			○	○	○			
11225	フェンプロバトリン乳剤	46.6	50%	23.3		○				○				○	
11227	フェンプロバトリンくん煙剤(顆粒)	0.9	50%	0.5						○					○
11228	クロルフルアズロン乳剤	20.0	100%	20.0		○	○			○	○	○		○	○
11262	カルボスルファン粒剤(b)	192.2	30%	57.7			○			○	○			○	○
11270	エトフェンプロックス乳剤EW	100.1	30%	30.0	○	○	○	○	○	○	○			○	○
11274	フェンプロバトリン・MEP乳剤	1.0	50%	0.5						○				○	○
11280	ミルバメクチン乳剤	122.9	75%	92.2		○	○			○	○	○		○	○
11287	ダイアジノンマイクロカプセル剤SLゾル	116.5	100%	116.5		○	○			○				○	
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	21.1	25%	5.3		○				○	○			○	○
11295	ピリダベン水和剤(フロアブル)	25.5	100%	25.5		○	○			○	○	○		○	○
11298	ペルメトリン水和剤(フロアブル)	12.4	10%	1.2						○				○	○
11312	エトフェンプロックス・DEP粉剤DL	29.9	50%	15.0						○	○				
11327	ベンフラカルブ粒剤(b)	39.3	100%	39.3						○	○				○
11336	エトフェンプロックス・MEP乳剤	0.4	10%	0.04		○									
11339	テフルトリン粒剤	2,234.3	100%	2,234.3		○	○			○	○	○		○	○
11341	テブフェンピラド乳剤EW	12.7	100%	12.7		○				○				○	○
11345	チオジカルブ水和剤(フロアブル)	37.3	85%	31.7		○	○			○	○	○		○	○
11349	アラニカルブ水和剤	67.3	100%	67.3						○	○			○	○
11360	テブフェノジド粉剤DL	23.1	5%	1.2		○		○						○	
11377	ペルメトリン液剤AL(a)	37.7	100%	37.7						○	○			○	○
11389	エチルチオメトン・ベンフラカルブ粒剤	23.4	100%	23.4						○					○
11390	カルタップ水溶剤	93.6	65%	60.8			○	○	○	○	○	○	○	○	○
11391	アクリナトリン水和剤	57.7	40%	23.1						○	○			○	○
11394	シラフルオフェン乳剤EW	31.3	5%	1.6		○				○					
11400	シラフルオフェン・テブフェノジド粉剤DL	33.8	5%	1.7		○									
11402	テブフェノジド水和剤(フロアブル)	16.1	40%	6.4		○	○	○	○					○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成23農薬年度)(その3)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無									
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類
11421	アセタミプリド水溶剤	191.5	70%	134.1		○	○	○	○	○	○	○	○	○
11452	エトフェンプロックスマイクロカプセル剤	12.3	50%	6.2	○	○	○		○	○			○	○
11453	オキサミル粒剤	1,879.5	100%	1,879.5		○	○		○	○			○	
11459	クロルピリホス粒剤	939.3	100%	939.3			○			○			○	
11461	ジアフェンチウロン水和剤	24.8	100%	24.8						○			○	
11467	ペルメトリン乳剤(スプレー)	40.4	100%	40.4		○	○	○	○	○	○		○	○
11474	エマメクチン安息香酸塩乳剤	175.5	100%	175.5			○	○	○	○			○	○
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	80.4	30%	24.1	○				○	○		○	○	○
11483	エトキサゾール・フェンプロパトリン水和剤	0.7	10%	0.1					○				○	○
11490	クロルピクリンくん蒸剤(c)	21.2	100%	21.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11493	テブフェノジド水和剤ゾル	16.0	5%	0.8		○	○	○	○				○	○
11494	ルフェスロン乳剤	71.1	75%	53.3		○	○		○	○			○	○
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	33.3	30%	10.0					○				○	○
11519	ホスチアゼート粒剤	6,563.8	100%	6,563.8		○	○		○	○			○	○
11520	クロルピクリン・D-Dくん蒸剤(a)	187.2	100%	187.2			○		○	○			○	○
11522	ダイアジノン粒剤(c)	29.3	100%	29.3		○			○	○			○	
11524	クロマフェノジド水和剤(フロアブル)	9.9	50%	5.0		○	○	○	○	○			○	○
11526	脂肪酸グリセリド乳剤	29.5	100%	29.5		○	○		○	○				
11530	ベンフラカルブマイクロカプセル剤	5.0	100%	5.0						○				○
11532	ダイアジノン・ベンフラカルブ粒剤	29.5	100%	29.5			○		○				○	○
11533	ホスチアゼート液剤	8.3	100%	8.3			○		○	○			○	○
11536	シペルメトリン水和剤	54.9	100%	54.9	○	○	○	○	○	○			○	○
11539	ビフェナゼート水和剤(フロアブル)	62.0	30%	18.6			○		○	○			○	○
11542	シラフルオフェン・テブフェノジド水和剤(フロアブル)	0.1	5%	0.01		○								
11544	メチルイソチオシアネートくん蒸剤	0.4	100%	0.4										○
11546	カズサホスマイクロカプセル剤(粒剤)	756.6	100%	756.6		○	○		○	○				○
11548	DCIP・D-Dくん蒸剤	7.1	100%	7.1			○		○				○	○
11553	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル乳剤	2.0	70%	1.4			○		○	○			○	
11555	インドキサカルブMP水和剤(フロアブル)	32.1	100%	32.1		○	○		○	○			○	○
11561	チアトキサム水和剤(顆粒)	89.7	30%	26.9			○		○	○			○	○
11571	クロルピクリン・D-Dくん蒸剤(b)	238.9	100%	238.9			○		○	○			○	○
11572	カルボスルファン粒剤(c)	150.5	100%	150.5					○	○			○	○
11575	フィプロニル水和剤(フロアブル)	5.7	100%	5.7				○					○	○
11592	ジノテフラン水溶剤(顆粒)	232.8	40%	93.1		○	○		○	○	○	○	○	○
11594	トルフェンピラド乳剤	101.0	100%	101.0			○		○	○			○	○
11600	メソミル水和剤DF	207.9	100%	207.9		○	○		○	○			○	
11610	アセフェート水溶剤	61.6	80%	49.3		○	○		○	○			○	○
11628	クロルピクリンくん蒸剤(フロー)	97.4	100%	97.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11644	チアトキサム・ルフェスロン水和剤(顆粒)	4.9	100%	4.9										○
11654	エトキサゾール・酸化フェンブタズ水和剤(フロアブル)	1.1	30%	0.3										○
11661	フィプロニル粒剤(b)	370.2	100%	370.2			○			○			○	
11662	エマメクチン安息香酸塩・ルフェスロン水和剤(顆粒)	12.3	100%	12.3					○	○				
11674	ジノテフラン・ベンフラカルブ粒剤	12.8	70%	9.0					○	○				○
11682	イミダクロプリド・フルベンジアミド水和剤(フロアブル)	0.2	100%	0.2						○				
22012	キャプタン・有機銅水和剤	222.2	15%	33.3					○	○				
22082	マンネブ水和剤	424.2	15%	63.6			○		○	○			○	○
22086	マンゼブ水和剤	2,426.7	30%	728.0		○	○		○	○			○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成23農薬年度)(その4)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無									
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類
22088	ポリカーバメート水和剤	144.9	70%	101.4			○		○	○	○		○	○
22115	チウラム水和剤(a)	8.9	75%	6.7	○	○		○	○	○	○	○	○	○
22123	TPN粉剤(a)	438.9	30%	131.7	○				○	○	○			
22125	TPNくん煙剤(a)	1.9	100%	1.9					○					
22132	キャプタン水和剤	208.3	10%	20.8		○		○	○	○	○	○	○	○
22157	チオファネートメチル水和剤	390.5	50%	195.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○
22184	ジチアノン・銅水和剤	3.9	100%	3.9					○	○				
22209	ポリオキシシン水和剤AL	30.7	40%	12.3					○	○	○		○	
22211	ポリオキシシン乳剤AL	16.7	100%	16.7					○					○
22265	ストレプトマイシン・有機銅水和剤	1.3	100%	1.3						○			○	○
22266	ベノミル水和剤	179.1	30%	53.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22271	チオファネートメチル・マンネブ水和剤	24.6	20%	4.9			○				○			○
22303	チウラム・ベノミル水和剤	62.7	10%	6.3	○	○	○	○	○	○	○		○	○
22306	チオファネートメチル粉剤	75.5	100%	75.5	○	○			○	○	○		○	○
22317	エクロメゾール乳剤	5.0	100%	5.0					○	○			○	
22329	チオファネートメチルペースト剤(a)	153.4	20%	30.7					○	○				○
22351	キャプタン・ベノミル水和剤	16.8	40%	6.7					○					
22353	ストレプトマイシン・チオファネートメチル水和剤	23.6	50%	11.8			○			○	○		○	○
22361	有機銅粒剤	16.4	20%	3.3						○				○
22368	TPN粉剤(b)	52.8	100%	52.8	○				○	○	○			
22400	イプロジオン水和剤	110.6	75%	83.0		○	○	○	○	○	○		○	○
22418	チオファネートメチル水和剤ゾル	55.9	90%	50.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○
22419	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	2.3	10%	0.2					○					
22423	有機銅水和剤(a)	26.2	50%	13.1	○				○	○	○		○	○
22424	有機銅水和剤(b)	120.1	15%	18.0	○				○	○	○		○	○
22444	プロシミドン水和剤	72.4	70%	50.7		○	○		○	○	○		○	
22451	ダブメット粉粒剤	3,285.0	100%	3,285.0			○		○	○	○	○	○	○
22461	カスガマイシン・銅水和剤	240.9	80%	192.7		○	○		○	○	○		○	○
22466	メプロニル水和剤	12.2	40%	4.9	○	○	○		○	○	○	○	○	○
22468	イプロジオンくん煙剤	4.1	95%	3.9					○					
22469	銅・有機銅水和剤(a)	2.1	45%	0.9	○		○		○	○	○			
22500	ポリオキシシン水溶剤AL	7.0	100%	7.0					○	○			○	○
22515	キャプタン・ホセチル水和剤	58.2	30%	17.5					○					
22516	トリアジメホン乳剤	0.4	90%	0.4						○	○			○
22533	プロシミドン・マンゼブ水和剤	2.7	90%	2.4			○		○	○	○			
22535	イミノクタジン酢酸塩液剤	221.3	30%	66.4	○				○					○
22556	フルトラニル水和剤	3.4	10%	0.3	○	○	○		○	○	○	○	○	○
22580	イミノクタジン酢酸塩・メプロニル水和剤	2.7	100%	2.7	○									
22581	イミノクタジン酢酸塩・メプロニル粉剤DL	1.3	100%	1.3	○									
22593	ピテルタノール水和剤	15.4	15%	2.3		○			○				○	○
22598	水和硫黄剤(フロアブル)	145.6	50%	72.8	○	○	○		○	○	○		○	○
22603	銅・プロシミドン水和剤	5.4	100%	5.4			○		○	○	○			
22615	マンゼブ・メタラキシル水和剤	131.9	100%	131.9		○	○		○	○	○			
22633	TPN水和剤	429.1	60%	257.5	○	○	○		○	○	○		○	○
22647	フルトラニル・メタラキシル粉剤	21.4	100%	21.4									○	
22649	チウラム・ベンシクロン水和剤	10.0	100%	10.0							○			○
22655	バリダマイシン液剤	220.3	50%	110.2		○	○		○	○	○		○	
22661	オキシソニック酸水和剤	139.0	30%	41.7		○	○		○	○	○		○	
22684	フルアジナム水和剤	196.8	65%	127.9	○	○	○		○	○	○		○	○
22685	フルアジナム粉剤	4,669.6	100%	4,669.6		○	○		○	○	○		○	○
22692	ミクロブタニル水和剤	6.2	80%	5.0					○	○	○		○	
22693	ミクロブタニル乳剤	4.6	100%	4.6					○	○	○		○	
22695	ジエトフェンカルブ・プロシミドン水和剤	9.7	100%	9.7		○			○	○	○			

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度) (その 5)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無											
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果 菜類	6 葉 菜類	7 根 菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類		
22696	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	59.9	70%	41.9		○				○	○	○				○
22698	プロピコナゾール乳剤	91.8	100%	91.8	○								○			○
22708	有機銅水和剤(フロアブル)	140.3	30%	42.1	○					○	○	○			○	○
22719	オキシリニック酸・有機銅水和剤	14.0	100%	14.0			○				○	○			○	
22720	オキシリニック酸・ストレプトマイシン水和剤	24.2	100%	24.2			○				○	○			○	○
22741	銅・有機銅水和剤(b)	6.1	70%	4.3	○		○			○	○	○				
22758	ジフェノコナゾール乳剤	34.1	100%	34.1											○	
22773	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	33.5	100%	33.5		○	○			○	○	○			○	
22782	イミベンコナゾール乳剤	3.4	10%	0.3												○
22784	イプロジオン水和剤(アクア)	9.7	60%	5.8		○	○	○		○	○	○			○	○
22797	イミノクタジナルベシル酸塩水和剤	77.6	30%	23.3	○	○	○			○	○	○			○	○
22798	マンゼブ水和剤(フロアブル)(a)	29.7	60%	17.8		○	○			○	○	○			○	○
22816	イミベンコナゾール・マンゼブ水和剤	15.2	10%	1.5						○						
22822	フルトラニル水和剤(フロアブル)(b)	43.2	100%	43.2	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
22826	イプロジオン・TPN水和剤(フロアブル)	0.2	80%	0.2		○				○						
22827	ジフェノコナゾール・フルトラニル水和剤(フロアブル)	1.4	100%	1.4											○	
22843	マンゼブ水和剤(フロアブル)(b)	47.7	100%	47.7		○	○			○	○	○			○	○
22844	イミベンコナゾール水和剤DF	4.0	20%	0.8		○				○					○	
22846	ジメトモルフ・マンゼブ水和剤	3.1	90%	2.8		○	○			○	○	○				
22847	ジメトモルフ・銅水和剤	14.1	95%	13.4		○	○			○	○	○				
22856	フルアジナム水和剤SC	56.6	5%	2.8	○	○	○			○	○	○			○	○
22860	有機銅・TPN水和剤(フロアブル)	2.8	90%	2.5						○	○	○				
22867	シモキサニル・マンゼブ水和剤	6.5	100%	6.5		○	○			○	○	○				
22870	クレソキシムメチル水和剤(フロアブル)(b)	73.0	100%	73.0	○					○	○	○			○	○
22875	イミノクタジナルベシル酸塩水和剤(フロアブル)	41.8	20%	8.4	○	○	○			○	○	○			○	○
22881	アゾキシストロピン水和剤(フロアブル)(a)	100.1	100%	100.1	○	○	○			○	○	○			○	○
22888	チウラム・ベノミル粉剤	9.5	100%	9.5	○											
22892	テトラコナゾール乳剤(a)	37.0	100%	37.0											○	
22909	プロピネブ水和剤(顆粒)	208.1	20%	41.6						○						
22910	シモキサニル・TPN水和剤	23.6	100%	23.6		○	○			○	○	○			○	
22914	テトラコナゾール液剤	6.9	80%	5.5						○					○	○
22916	銅水和剤(DF)	22.4	100%	22.4		○	○			○	○	○			○	○
22922	テブコナゾール水和剤(フロアブル)(a)	103.4	50%	51.7	○						○	○	○	○	○	○
22932	シモキサニル・ファモキサドン水和剤(フロアブル)	67.5	100%	67.5		○	○			○	○	○				
22936	イミノクタジナルベシル酸塩・フェンヘキサミド水和剤	4.3	90%	3.9						○						
22948	フェンコナゾール水和剤(フロアブル)	21.5	10%	2.2											○	○
22962	テブコナゾール水和剤(フロアブル)(b)	92.4	100%	92.4	○						○	○	○	○	○	○
22969	フルスルファミド・フルトラニル粉剤	226.2	100%	226.2							○					
22974	シメコナゾール・マンゼブ水和剤	16.7	60%	10.0						○	○	○				
22981	チオファネートメチル・メバニピリム水和剤(顆粒)	13.5	100%	13.5		○				○						
22987	メタラキシル・TPN水和剤(顆粒)	21.6	100%	21.6			○			○	○	○				
22990	シアゾファミド・TPN水和剤(フロアブル)	4.6	100%	4.6						○	○	○				
22994	アゾキシストロピン・TPN水和剤(フロアブル)	11.8	100%	11.8						○	○	○				

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その 6)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無											
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類		
23001	ジフェノコナゾール水和剤(顆粒)	55.8	5%	2.8						○					○	
23007	イミクダジニアルベシル酸塩・ポリオキシ ン水和剤(b)	3.2	100%	3.2						○	○					
23038	イミクダジン酢酸塩・チオファネートメチ ル水和剤(フロアブル)	62.2	70%	43.5	○											
23039	フラメピル水和剤(顆粒)	9.0	100%	9.0											○	
23047	ベンチアバリカルブイソプロピル・TPN水 和剤(顆粒)	58.5	100%	58.5		○	○			○	○	○				
23048	シモキサニル・ベンチアバリカルブイソプ ロピル水和剤(顆粒)(a)	7.4	100%	7.4		○	○			○		○				
23050	TPNくん煙剤(b)	0.1	100%	0.1						○						
23053	チオファネートメチル粉剤DL	516.7	100%	516.7	○	○				○	○	○			○	○
23066	イミクダジン酢酸塩・フルトラニル水和剤 (フロアブル)	17.0	100%	17.0	○											
23073	シモキサニル・ベンチアバリカルブイソプ ロピル水和剤(顆粒)(b)	7.3	100%	7.3		○	○			○		○				
23074	フェンブコナゾール乳剤	15.2	100%	15.2	○										○	
23094	イミクダジン酢酸塩・メプロニル水和剤 ゾル	38.6	100%	38.6	○											
23096	メタラキシルM・TPN水和剤	5.3	90%	4.8			○			○	○	○				
33156	ECP・カスガマイシン・チウラム粉剤	5.3	100%	5.3		○										
33411	MEP・チオファネートメチル粉剤	96.2	100%	96.2	○	○										○
33854	テブフェンピラド・BPMCくん煙剤	1.7	100%	1.7						○						○
33897	ペルメリン・イミベンコナゾール乳剤	0.6	100%	0.6												○
33930	ベンチアバリカルブ・プロベナゾール粒剤(b)	132.0	10%	13.2						○	○					
33950	MEP・イミクダジニアルベシル酸塩粉 剤	107.7	100%	107.7		○										
33988	フェンプロパトリン・テトラコナゾール液剤 AL	207.3	100%	207.3						○						○
34012	エトフェンブロックス・イミベンコナゾール 粉剤DL	129.7	100%	129.7		○										
34053	MEP・TPN粉剤DL	17.6	100%	17.6		○										
34085	フェンプロパトリン・ミクロブタニル液剤(ス プレー)	429.9	30%	129.0						○						○
34104	エトフェンブロックス・イミベンコナゾール 水和剤(フロアブル)	3.0	100%	3.0		○										
34112	エマメクチン安息香酸塩・チアトキサム・ ジフェノコナゾール液剤AL	327.8	90%	295.0						○	○					○
34125	クロチアニジン・フェンプロパトリン・メパ ニピリム水和剤(スプレー)	559.6	90%	503.6						○						○
44078	DCMU水和剤(a)	1.9	30%	0.6	○	○	○					○	○	○		
44079	DCMU水和剤(b)	12.5	30%	3.8	○	○	○					○	○	○		
44082	CAT水和剤	23.9	65%	15.5		○		○	○				○			○
44083	CAT粒剤(a)	201.3	95%	191.2											○	
44084	CAT粒剤(b)	1.8	100%	1.8											○	
44088	プロトリン水和剤	5.1	100%	5.1	○	○		○			○	○	○			
44105	ベンチオカーブ乳剤	5.6	95%	5.3						○						
44110	リニユロン水和剤	102.0	95%	96.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44116	トリフルラン乳剤	135.4	100%	135.4	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
44117	トリフルラン粒剤	2,357.1	100%	2,357.1	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
44127	フェンメディファム乳剤	362.0	100%	362.0												○
44130	アラクロール乳剤	147.9	100%	147.9		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
44131	アイオキシニル乳剤	81.3	100%	81.3	○							○	○			
44135	レナシル・PAC水和剤	98.8	100%	98.8												○
44144	IPC乳剤	18.5	100%	18.5	○	○		○	○	○	○				○	○
44150	ジクワット液剤	42.3	25%	10.6	○		○						○			
44242	プロビザミド水和剤	64.5	15%	9.7						○	○	○				○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度) (その 7)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無												
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工業農作物	10 花卉・花木類			
44243	プロメトリン・ベンチオカーブ乳剤	29.3	95%	27.8350	○	○		○			○						
44260	リニユロン粒剤	27.7	100%	27.7	○	○	○				○	○	○				
44314	プロメトリン・ベンチオカーブ粒剤	141.9	95%	134.8	○	○		○		○	○	○					○
44317	アトラジン水和剤(フロアブル)	77.9	100%	77.9				○		○	○	○					
44320	ブタミホス乳剤(a)	34.5	90%	31.1		○	○		○	○	○				○	○	
44345	メトリジン水和剤	51.0	100%	51.0			○		○						○		
44352	ブタミホス粒剤	133.0	100%	133.0		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
44391	シアナジン水和剤	9.8	40%	3.9			○		○		○	○					
44392	ベンディメタリン乳剤(a)	286.2	100%	286.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44404	DBN・DCMU水和剤	0.4	100%	0.4	○												
44414	グルホシネート液剤	1,683.4	20%	336.7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44418	トリフルラリン・プロメトリン乳剤	3.4	100%	3.4	○	○						○	○				
44423	セトキシジム乳剤	136.5	100%	136.5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44448	ジクワット・パラコート液剤	1,918.9	40%	767.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44454	ベンディメタリン粉粒剤	1,037.1	100%	1,037.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44487	メラクロール乳剤	64.3	100%	64.3		○	○	○	○	○	○	○	○	○			
44488	プロメトリン・メラクロール水和剤	52.0	100%	52.0		○		○	○		○	○	○				
44490	アトラジン・メラクロール水和剤(フロアブル)	128.8	100%	128.8				○	○	○		○					
44562	ベンディメタリン・リニユロン乳剤	22.8	100%	22.8	○			○			○	○					
44592	ベンディメタリン・リニユロン粉粒剤	38.0	100%	38.0	○			○			○	○	○				
44622	ベンチオカーブ・ベンディメタリン・リニユロン乳剤	112.3	100%	112.3	○	○	○	○	○		○	○					
44647	ベンチオカーブ・ベンディメタリン・リニユロン粉粒剤	467.4	100%	467.4	○	○	○	○	○		○	○					
44648	トリフルラリン・ベンディメタリン粉粒剤	172.5	100%	172.5	○		○			○	○				○		
44690	ジメテナミド乳剤	3.4	100%	3.4		○		○		○		○					
44747	ジフルフェニカン・トリフルラリン乳剤	158.2	100%	158.2	○												
44766	ジメテナミド・リニユロン乳剤	207.6	100%	207.6		○		○				○					
44807	ジフルフェニカン・トリフルラリン粉粒剤	349.0	100%	349.0	○												
44817	クレトジム乳剤	30.0	100%	30.0		○	○		○	○	○				○		
44819	キザロホップエチル水和剤(フロアブル)	120.2	100%	120.2		○	○		○	○	○				○		
44823	イマザモックスアンモニウム塩液剤	101.0	100%	101.0		○			○								
44839	デスメディファム・フェンメディファム・メラクロール乳剤	74.7	100%	74.7												○	
44840	フルアジホップP乳剤	19.5	90%	17.6		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
44859	ハロスルフロメチル水和剤	4.2	100%	4.2											○	○	
44889	テブラロキシジム乳剤	2.5	100%	2.5		○			○		○				○	○	
45026	メタミロン水和剤(顆粒)	190.0	100%	190.0												○	
45120	ジメテナミド・リニユロン粒剤	187.4	100%	187.4		○											
45201	アラクロール・リニユロン粒剤	44.5	100%	44.5		○											
45232	アラクロール・リニユロン乳剤	63.3	100%	63.3		○	○	○				○					
45328	プロスルホカルブ乳剤	208.7	100%	208.7	○												
45329	プロスルホカルブ・リニユロン乳剤	22.5	100%	22.5	○												
45331	エスプロカルブ・ジフルフェニカン乳剤	11.9	100%	11.9	○												
45347	S-メラクロール乳剤(b)	1.2	100%	1.2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45348	アトラジン・S-メラクロール水和剤	0.6	100%	0.6							○				○		
55401	展着剤	2,643.2	30%	793.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55603	ダミノジッド水溶剤	5.5	100%	5.5													○
55612	ベンディメタリン乳剤(b)	59.1	100%	59.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55616	デシルアルコール乳剤	166.7	100%	166.7												○	○
55652	ウニコナゾールP液剤	11.0	100%	11.0					○	○	○				○	○	
55671	ピラフルフェンエチル乳剤	192.1	100%	192.1			○										
55672	プロヘキサジオンカルシウム塩水和剤(フロアブル)	7.5	100%	7.5	○				○	○							○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-12 野菜畑作に適用する農薬種類別の適用の有無(平成 23 農薬年度)(その 8)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国出荷 量(t/年)	野菜・畑 作への適 用割合 (全国)	野菜畑作 への全国 使用量 (t/年)	適用の有無											
					1 麦類	2 豆類	3 いも類	4 雑穀	5 果菜類	6 葉菜類	7 根菜類	8 飼肥料作物	9 工芸農作物	10 花卉・花木類		
55675	ブトリアリン乳剤	21.7	100%	21.7											○	
55676	デシルアルコール・ブトリアリン乳剤	59.4	100%	59.4											○	
66901	チウラム水和剤(b)	17.7	100%	17.7	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
66909	チウラム水和剤(フロアブル)(b)	64.1	100%	64.1	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
77056	MEP・スウィートビルア油剤	0.0	100%	0.002			○									
88405	BT水和剤(フロアブル)	3.5	100%	3.5		○	○	○	○	○	○				○	○

資料1: 農薬適用一覧表(2012年版)(社団法人日本植物防疫協会)

資料2: 農薬要覧 2012(社団法人日本植物防疫協会)

表2-13 野菜畑作に係る都道府県別・作物種類別の配分指標の値(仮の農薬使用量)
の推計結果

都道府県		仮の農薬使用量(t/年)(平成23年度)										合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		麦類	豆類	いも類	雑穀	果菜類	葉菜類	根菜類	飼肥料 作物	工芸農 作物	花卉・ 花木類	
1	北海道	3,263	1,026	3,276	237	4,515	674	1,326	3,670	3,144	183	21,315
2	青森県	61	84	65	28	624	169	572	139	71	51	1,865
3	岩手県	104	87	29	16	448	272	97	267	74	89	1,484
4	宮城県	67	181	37	8	481	173	68	84	6	73	1,177
5	秋田県	13	155	48	31	717	155	65	47	27	64	1,322
6	山形県	3	119	20	63	992	141	69	35	9	159	1,610
7	福島県	11	50	76	43	740	249	90	63	47	167	1,536
8	茨城県	225	99	483	36	1,393	987	315	30	61	288	3,917
9	栃木県	391	84	45	29	567	226	115	76	19	118	1,669
10	群馬県	211	14	46	5	939	748	151	44	180	142	2,479
11	埼玉県	187	17	73	5	551	595	160	7	51	236	1,882
12	千葉県	19	118	367	1	1,466	719	595	18	26	265	3,595
13	東京都	1	0.2	25	0.1	150	116	41	1	7	188	529
14	神奈川県	1	5	53	0.2	450	273	118	4	14	81	997
15	新潟県	11	123	66	23	1,028	205	188	12	36	139	1,831
16	富山県	84	86	14	4	123	44	31	4	0.2	22	411
17	石川県	39	32	32	5	203	45	35	5	9	18	422
18	福井県	134	26	30	50	153	36	40	3	1	19	492
19	山梨県	1	8	22	3	292	51	28	7	7	31	450
20	長野県	66	51	78	46	771	1,001	95	50	8	245	2,411
21	岐阜県	85	48	29	4	358	165	84	19	50	74	918
22	静岡県	22	8	95	1	457	220	93	13	956	377	2,242
23	愛知県	145	75	51	1	671	655	157	11	40	918	2,723
24	三重県	162	69	35	3	240	85	48	2	162	75	882
25	滋賀県	203	98	17	6	174	55	36	2	33	25	649
26	京都府	8	20	26	2	238	93	43	2	82	35	548
27	大阪府		1	15	0	121	97	13	0.1		38	286
28	兵庫県	67	60	41	7	415	273	144	13	9	105	1,132
29	奈良県		5	17	0.3	146	58	20	1	37	143	427
30	和歌山県	0.1	1	10	0.03	181	65	25	0	2	309	593
31	鳥取県	3	19	23	5	220	133	39	20	12	24	498
32	島根県	18	22	19	7	181	69	38	12	14	56	436
33	岡山県	64	41	36	3	222	110	57	24	10	68	635
34	広島県	5	19	51	6	284	130	63	16	6	77	657
35	山口県	27	16	30	2	218	98	68	10	9	65	542
36	徳島県	3	2	79	1	222	170	125	3	22	108	736
37	香川県	66	3	21	0.6	141	188	41	2	11	68	541
38	愛媛県	49	7	39	0	350	89	60	8	21	119	743
39	高知県	0.1	3	38	0.4	247	72	47	4	41	178	632
40	福岡県	562	140	33	1	365	322	64	13	81	288	1,869
41	佐賀県	579	135	18	0.3	163	83	180	10	69	56	1,294
42	長崎県	48	11	278	3	395	199	137	56	86	124	1,337
43	熊本県	174	48	110	6	1,102	240	169	116	218	204	2,388
44	大分県	116	36	29	5	287	160	64	46	55	94	893
45	宮崎県	3	7	218	8	473	137	261	165	174	176	1,623
46	鹿児島県	4	9	1,112	18	639	235	219	166	1,122	329	3,852
47	沖縄県	0.2	0.2	22	0.02	184	51	13	36	1,011	501	1,819
	全国	7,309	3,269	7,379	724	25,296	11,131	6,505	5,335	8,127	7,210	82,286

資料1: 第86次農林水産省統計表(平成24年、農林水産省統計情報部)

注: 平成22年度以前の作付面積等を使って算出した部分があるが、本表ではすべて平成23年度の値とみなした。

⑤畑作における面積当たり平均農薬使用量の推計

単位面積当たりの標準的な農薬使用量は、薬剤種類や病害虫種類等によって大きな差がある(それぞれ希釈倍率や単位面積当たり散布量、使用回数等が規定されている)。薬剤種類や病害虫種類等は多岐にわたるため、それらを詳細に解析することは困難である。

したがって、ここでは総務省の平成 17 年産業連関表の産出表に記載された作物種類別の農薬使用量(金額ベース)を使い、同じ作物種類の作付面積等と比較することにより、単位面積当たりの農薬使用量を作物種類別に設定する方法を採用する。産業連関表の産出表(「農薬」のうち、「野菜畑作」に係る項目のみ抜粋)を年次補正した結果を表2-14 に示す(年次補正した結果は表2-4 の再掲)。

表2-14 産業連関表の産出表の項目と作物種類との対応関係

項目名	生産者価格 (百万円) (平成 23 年)	対応する作物種類	
		分類 番号	作物種類名
麦類	10,076	1	麦類
豆類	4,507	2	豆類
いも類	10,173	3	いも類
その他の食用耕種	998	4	雑穀
野菜(露地及び施設)	59,185	5~7	果菜類 葉菜類 根菜類
飼料作物	697	8	飼肥料作物
酪農	2,194		
肉用牛	4,465		
砂糖原料作物	5,103	9	工芸農作物
飲料用作物	6,101		
花卉・花木類	22,967	10	花卉・花木類
合 計	126,465		

資料 1:平成 17 年産業連関表(平成 21 年 3 月、総務省)

資料 2:第 86 次農林水産省統計表(農林水産省、平成 24 年)

注1:本表では「野菜畑作」に係る項目のみを示す。

注2:本表に示す生産者価格は、平成 17 年の値をベースに年次補正した値。

産業連関表の項目名のうち、「野菜」は果菜類、葉菜類、根菜類に分類され、面積当たり農薬使用量に大きな差があると考えられるため、産業連関表における「野菜」の区分の生産者価格は、別のデータを使って三つに細分化し、その生産者価格と農薬単価等から、野菜を細分化した面積当たりの農薬使用量を算出する。平成 21 年度排出量までは生産者価格の細分化に当たり農林水産省統計表の作物種類別の農薬衛生費のデータを利用していたが、統計情報の利用ができなくなったため、これらの細分化の比率は平成 21 年度排出量における比率と同じと仮定した(詳細は<参考:「野菜」における果菜類、葉菜類、根菜類への細分化の方法>を参照)

<参考:「野菜」における果菜類、葉菜類、根菜類への細分化の方法>

農林水産省統計表では、農作物の種類別に栽培に要した農薬衛生費の数量を金額ベースで調査している。農林水産省統計表(第84次)に掲載されている作物種類別の農薬衛生費を表2-15に示す。一方、農薬の購入金額と使用量との関係は、農薬種類に関わらず一律に平均単価(=1,366円/kg;「平成21農薬年度出荷実績表(農薬工業会)」に基づく推計)を使い、面積当たりの農薬使用量を算出した。表2-15を作物種類ごとに集計した結果を表2-16に示す。

「麦類」等の作物種類ごとに単位面積当たりの平均的な農薬衛生費が調査されているため、それらに基づき麦類等についても面積当たりの農薬使用量の設定は可能であるものの、作物のデータ数が多くない等の理由から、ここでは全国平均としては産業連関表に基づき算出する面積当たり農薬使用量(表2-18)を使うこととし、表2-15に基づき算出した数値は、表2-18に基づき算出した「野菜」における面積当たりの農薬使用量を、果菜類、葉菜類、根菜類に細分化する指標として利用する。

表2-15 作物別の面積当たり農薬使用量及び作付面積(その1)

分類番号	作物種類	作物名	農薬衛生費(千円/10a)	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	作付面積(ha)	作付面積に対応させた作物種類
1	麦類	六条大麦	1	7	16,900	六条大麦
		二条大麦	3	22	35,400	二条大麦
		裸麦	3	22	4,350	裸麦
2	豆類	小豆	4	29	32,100	小豆
		いんげん	5	37	10,900	いんげん
		らっかせい	5	37	8,070	らっかせい
3	いも類	かんしょ	16	117	40,700	かんしょ
		じゃがいも	10	73	84,900	ばれいしょ
5	果菜類	きゅうり(露地)	61	446	9,270	夏秋きゅうり
		きゅうり(施設)	79	578	3,240	冬春きゅうり
		ピーマン(露地)	58	425	2,690	夏秋ピーマン
		ピーマン(施設)	114	834	769	冬春ピーマン
		トマト(露地)	32	234	8,470	夏秋トマト
		トマト(施設)	65	476	4,060	冬春トマト
		なす(露地)	53	388	9,320	夏秋なす
		なす(施設)	143	1,047	1,300	冬春なす
		いちご(施設)	118	864	6,470	いちご
		メロン(露地)	26	190	4,605	「メロン」を1/2に按分
		メロン(施設)	37	271	4,605	
		すいか(露地)	26	190	6,150	「すいか」を1/2に按分
		すいか(施設)	32	234	6,150	
6	葉菜類	白ねぎ(露地)	24	176	23,000	ねぎ
		ほうれんそう(露地)	10	73	22,500	ほうれんそう
		はくさい(露地)	27	198	18,600	はくさい
		キャベツ(露地)	25	183	33,000	キャベツ
		レタス(露地)	18	132	20,600	レタス

表2-15 作物別の面積当たり農薬使用量(その2)

分類番号	作物種類	作物名	農薬衛生費(千円/10a)	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	作付面積(ha)	作付面積に対応させた作物種類
7	根菜類	たまねぎ(露地)	21	154	24,100	たまねぎ
		だいこん(露地)	14	102	36,600	だいこん
		にんにく(露地)	31	227	2,050	にんにく
		にんじん(露地)	13	95	19,300	にんじん
		さといも(露地)	11	81	14,000	さといも
9	工芸農作物	茶	27	198	48,000	茶
		い	18	132	1,070	い
		こんにやくいも	57	417	3,720	こんにやくいも
10	花卉・花木類	キク(露地)	84	615	-	-
		キク(施設)	96	703		
		バラ(施設)	192	1,405		
		ユリ(施設)	36	263		
		カーネーション(施設)	130	951		
		シクラメン	124	908		

資料:農薬衛生費は第84次農林水産省統計表(農林水産省、平成22年)に基づく

注1:農薬の単価は平成21年農薬年度出荷実績表(農薬工業会)に基づき、一律に1,366円/kgと仮定し、「面積当たりの農薬使用量」を算出した。

注2:作付面積は「面積当たり農薬使用量」の加重平均を行うために使用したデータである。

注3:一部の作物は農薬衛生費の調査区分とは異なるため、「作付面積に対応させた作物種類」の面積にて代用した。

注4:「4 雑穀」、「8 飼肥料作物」は対応する作物の農薬衛生費が調査されていないため、本表では省略した。

表2-16 面積当たり農薬使用量の推計結果

分類番号	作物種類	面積当たり農薬使用量(kg/ha)	
		単純平均	加重平均
1	麦類	17	18
2	豆類	34	32
3	いも類	95	87
5	果菜類	475	403
6	葉菜類	152	154
7	根菜類	132	113
9	工芸農作物	249	212
10	花卉・花木類	808	-

資料:第84次農林水産省統計表(農林水産省、平成22年)

注1:「加重平均」とは、作物ごとの「面積当たり農薬使用量」を全国の作物別作付面積で加重平均した値を示す。

注2:果菜類、葉菜類、根菜類は加重平均した結果の比率(下記)によって全国平均の野菜の面積当たりの農薬使用量(表2-18)を細分化した。

果菜類:葉菜類:根菜類=403:154:113=3.6:1.4:1.0

注3:「4 雑穀」、「8 飼肥料作物」は対応する作物の農薬衛生費が調査されていないため、本表では省略した。

また、花卉・花木類は全国で栽培面積が把握できる作物が少なく、他の作物分類のように産業連関表に基づく算出は不適用であると考えられる。従来は、表2-16 で算出した面積当たりの農薬使用量を利用していたが、前述のとおり第84次農林水産省統計表以降は面積当たりの農薬使用量を算出するための統計値が利用できなくなったことから、花卉・花木類については、花卉類に限った作付面積や農薬衛生費が把握可能な「営農類型別経営統計(個別経営)(農林水産省)」に基づき面積当たりの農薬使用量を算出した。従来は作物種類別の農薬衛生費の統計であったのに対し、変更後は経営種類別(花卉作経営等)の統計における農薬衛生費を利用したものであり、表2-17に算出方法を示す。

ただし、表2-18では花卉・花木類は1つの区分として設定しており、露地や施設の区別が困難であることから、花卉・花木類の面積当たりの農薬使用量は表2-17における花卉作付面積での加重平均値(446kg/ha)とした。

表2-17 花卉・花木類の面積当たりの農薬使用量(経営主体当たりの平均)

花卉作経営主体の分類	平均花卉作付面積(a)	平均農薬衛生費(千円)	平均農薬使用量(kg)	面積当たりの農薬使用量(kg/ha)
露地花き作経営	71.9	218	204	283
施設花き作経営	40.3	409	397	737

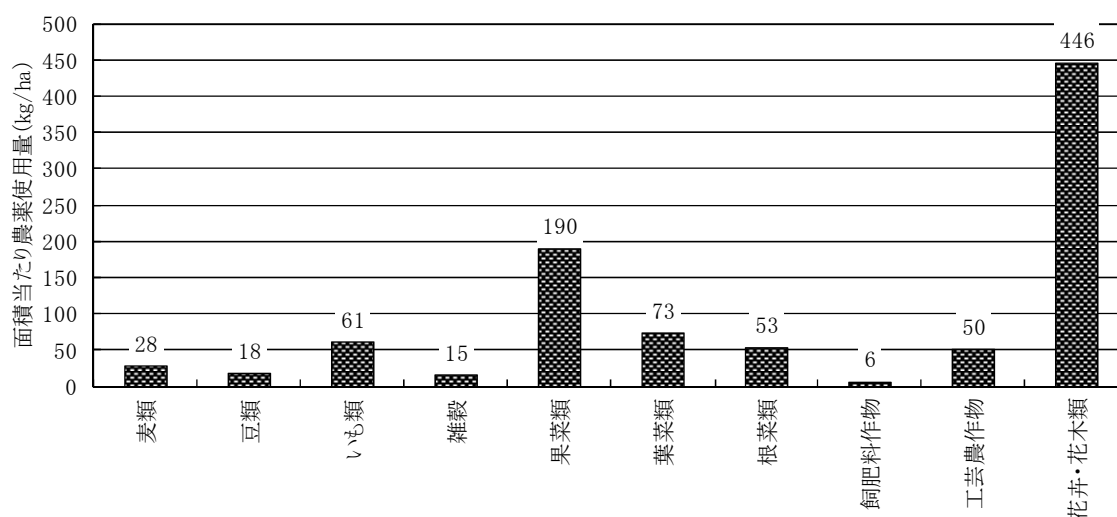
注1: 花卉作付面積及び農薬衛生費は農類型別経営統計(個別経営)に基づく。1経営主体あたりの平均値。

注2: 農薬衛生費は花卉部門に対応した金額である。

注3: 農薬使用量は、農薬衛生費及び農薬の単価:1,379円/kg(「平成23農薬年度出荷実績表、農薬工業会」に基づき設定)から算出した数値である。

注4: 面積当たりの農薬使用量は、農薬使用量(kg)と花卉作付面積(a)より算出。最終的には作付面積による加重平均値を面積当たりの農薬使用量として利用した。

以上の結果を使って設定した作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果を図2-3及び表2-18に示す。畑の平均値を100とした指数で表すと、面積当たり農薬使用量は花卉・花木類と果菜類が大きく、逆に飼肥料作物、豆類、雑穀が小さな値となった。



資料1: 平成17年産業連関表(総務省)

資料2: 第86次農林水産省統計表(平成24年、農林水産省統計情報部)

図2-3 「野菜畑作」に係る作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果(平成23年度)

表2-18 「畑」に係る作物種類別の面積当たり農薬使用量の推計結果(平成 23 年度)

分類 番号	分類名	農林水産省統計表 (平成 23 年)		産業連関表(産出表) (平成 23 年に年次補正)			農薬単価 (円/kg) (c)	面積当たり農薬使用量	
		全国の作付面 積等 (ha) (a)	構成比	生産者価格 (百万円) (b)	構成比	対応する項目名		(kg/ha) =(b)/(c)/(a)	指数 (平均=100)
1	麦類	265,202	12.6%	10,076	8.0%	麦類	1,379	28	63
2	豆類	186,056	8.9%	4,507	3.6%	豆類	1,379	18	40
3	いも類	121,877	5.8%	10,173	8.0%	いも類	1,379	61	139
4	雑穀	47,010	2.2%	998	0.8%	その他の食用耕種	1,379	15	35
5	果菜類	133,157	6.3%	34,872	27.6%	野菜(露地及び施設)	1,379	190	435
6	葉菜類	153,243	7.3%	15,345	12.1%		1,379	73	166
7	根菜類	121,648	5.8%	8,968	7.1%		1,379	53	122
8	飼肥料作物	873,258	41.6%	7,355	5.8%	飼料作物 酪農 肉用牛	1,379	6	14
9	工芸農作物	161,793	7.7%	11,204	8.9%	砂糖原料作物 飲料用作物	1,379	50	115
10	花卉・花木類	37,340	1.8%	22,967	18.2%	花卉・花木類	1,379	446	1,022
合 計		2,100,583	100.0%	126,465	100.0%		1,379	44	100

注1:「畑」に使用される農薬の平均単価は「平成 23 農薬年度出荷実績表」(農薬工業会)に基づく。

注2:花卉・花木類は「農林水産省統計表」に記載されている作物種類が少ないため、面積当たり農薬使用量は農薬衛生費の調査結果(→表2-17)に基づいて設定した。

注3:花卉・花木類の作付面積は、上記注2に示す面積当たり農薬使用量等から逆算した値を参考までに示す。

注4:野菜については、農薬衛生費の調査結果(→表2-16)に基づき、果菜類と葉菜類、根菜類の面積当たり農薬使用量の比率を 3.6:1.4:1.0 と仮定して作物種類を細分化した結果を示す。

注5:果菜類と葉菜類、根菜類の生産者価格は、仮定した面積当たり農薬使用量に基づいて逆算した(それらの合計は産業連関表を年次補正した結果として 59,185 百万円)。

以上の結果を使い、野菜畑作に係る作物種類の差を考慮して補正した適用対象別需要割合の例を表2-19に示す。

表2-19 農薬種類別・適用対象別需要割合の推計結果の例
(果樹及び野菜畑作の細分化後;平成23年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	全国				北海道				青森県			
		水稲	果樹	野菜 畑作	その 他	水稲	果樹	野菜 畑作	その 他	水稲	果樹	野菜 畑作	その 他
10005	除虫菊乳剤			100%			100%					100%	
10131	EPN粉剤	90%		10%		75%		25%		94%		6%	
10133	EPN乳剤	30%		70%		16%		84%		30%		70%	
10151	マラソン粉剤(a)	100%				100%				100%			
10153	マラソン粉剤(b)	95%		5%		89%		11%		95%		5%	
10154	マラソン乳剤	5%	20%	75%		2%	1%	97%		5%	43%	53%	
10165	ジメエート乳剤		90%	10%				100%				100%	
10166	ジメエート粒剤			100%				100%				100%	
10173	エチルチオメトン粒剤			95%	5%			98%	2%			98%	2%
10193	PAP粉剤	70%		30%		33%		67%		76%		24%	
10197	PAP水和剤		100%					100%			100%		
10198	PAP乳剤	10%	60%	30%		8%	0%	91%		25%	16%	58%	
10207	DEP粉剤	20%	10%	60%	10%	9%	1%	87%	4%	25%	3%	67%	5%
10209	DEP乳剤(a)	10%	10%	70%	10%	4%	1%	92%	3%	9%	29%	58%	3%
10220	MPP乳剤	65%		15%	20%	38%		53%	9%	79%		12%	9%
10221	MPP粒剤			80%	20%			95%	5%			93%	7%
10224	MEP粉剤	95%		5%		77%		23%		97%		3%	
10227	MEP水和剤	5%	95%			17%	83%			1%	99%		
10228	MEP乳剤(a)	40%	30%	10%	20%	41%	5%	38%	17%	31%	57%	6%	6%
10246	BPMC・MEP乳剤(a)	100%				100%				100%			
10251	ダイアジノン水和剤		95%	5%			59%	41%			99%	1%	
10252	ダイアジノン乳剤			50%	50%			78%	22%			66%	34%
10253	ダイアジノン粒剤(a)			100%				100%				100%	
10254	ダイアジノン粒剤(b)			100%				100%				100%	
10268	DMTP乳剤(a)		95%	5%			46%	54%			98%	2%	
10292	CYAP乳剤			100%				100%				100%	
10297	ホサロン乳剤			100%				100%				100%	
10312	NAC水和剤(a)		75%	25%			17%	83%			96%	4%	
10313	NAC水和剤(b)		95%	5%			57%	43%			99%	1%	
10316	NAC粒剤			100%				100%				100%	
10340	BPMC乳剤	70%		30%		40%		60%		80%		20%	
10351	カルタップ粉剤	95%		5%		89%		11%		97%		3%	
10353	カルタップ粒剤	90%		10%		87%		13%		93%		7%	
10360	マシン油乳剤(a)		100%				100%				100%		
10361	マシン油乳剤(b)		100%				100%				100%		
10416	BPPS乳剤			100%				100%				100%	
10470	臭化メチルくん蒸剤			100%				100%				100%	
10471	クロルピクリンくん蒸剤(a)			100%				100%				100%	
10472	クロルピクリンくん蒸剤(b)			100%				100%				100%	
10475	カーバム剤			100%				100%				100%	
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤(a)				100%				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤(b)				100%				100%				100%
10503	BPPS水和剤		100%				100%				100%		
10532	MEP粉粒剤			100%				100%				100%	
10565	DMTP水和剤		95%	5%			61%	39%			98%	2%	
10571	イソキサチオン乳剤		10%	60%	30%			83%	17%			84%	16%
10576	カルタップ・BPMC粒剤	100%				100%				100%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジノン粒剤			100%				100%				100%	
10585	MEP乳剤(b)				100%				100%				100%

⑥非農耕地における適用対象の細分化

また、非農耕地については、農薬種類別の需要割合は把握できないものの、「家庭園芸」や「ゴルフ場」といった区分毎に使用される農薬種類が把握できるため(表2-20)、各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合(図2-4 参照)に矛盾しない形で農薬種類毎の需要割合を設定した(表2-21)。この、非農耕地における適用対象の細分化のフローを図2-8 に示す。

以上の結果をまとめると、都道府県別・需要分野(7 区分)別の出荷量(t/年)が農薬種類ごとに推計される(表2-22)。

都道府県別・農薬種類別出荷量(t/年)に対し、前記①～③の作業手順で推計した適用対象別需要割合(%)を乗じることで、都道府県別・農薬種類別・適用対象別出荷量(t/年)が推計される。

なお、一般的に劇物を含む農薬は、家庭にて使用されることはほとんどないという指摘がある。しかし、エチルチオメトン粒剤の例のように、家庭では 1%程度しか使用されないといった情報が個別に得られるケースがあるものの、他の農薬についても推計へ網羅的に反映させることが困難である。したがって、本推計では劇物を含む農薬についても、それ以外の農薬と同様の推計方法を採用しており、個別に得られた情報等を反映させることは現状ではできていない。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成23年度)(その1)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
10173	エチルチオメトン粒剤	5%			○	○
10207	DEP粉剤	10%			○	○
10209	DEP乳剤(a)	10%	○	○	○	○
10220	MPP乳剤	20%		○	○	○
10221	MPP粒剤	20%			○	○
10228	MEP乳剤(a)	20%	○	○	○	○
10252	ダイアジノン乳剤	50%		○	○	○
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤(a)	100%				○
10477	青酸くん蒸剤	100%				○
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤(b)	100%				○
10571	イソキサチオン乳剤	30%	○	○	○	○
10585	MEP乳剤(b)	100%	○	○	○	○
10595	MEP乳剤(c)	10%	○	○	○	○
10649	アセフェート水和剤	10%	○	○	○	○
10650	アセフェート粒剤	20%	○	○		○
10681	BPMC・MPP乳剤	100%			○	○
10710	プロチオホス乳剤	5%	○	○	○	○
10892	ダイアジノン・モノミル粒剤	20%		○		
10893	MEP油剤(a)	100%				○
10894	MEP油剤(b)	100%				○
10898	マラソン油剤	100%				○
10971	MEP乳剤(e)	100%	○	○	○	○
11043	アセフェート・MEPエアゾル	100%				○
11047	ブプロフェジン水和剤	5%			○	○
11069	MPP油剤	100%				○
11084	ペルメトリンエアゾル	100%			○	○
11087	リン化アルミニウムくん蒸剤(c)	100%				○
11088	アセフェート液剤	100%				○
11093	DEP乳剤(b)	50%	○	○	○	○
11178	トラロメリン水和剤(フロアブル)	10%	○	○		○
11219	チオジカルブ水和剤	20%	○	○		○
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	25%	○			
11305	MIPC水和剤	100%		○		
11320	プロチオホス粉粒剤(細粒剤F)	100%		○	○	○
11321	エトフェンプロックス乳剤(b)	100%		○	○	○
11342	ペルメトリンマイクロカプセル剤	100%		○		
11359	イソキサチオンエアゾル	100%				○
11403	チオジカルブ水和剤DF	100%	○	○		○
11410	MEP液剤(スプレー)	100%				○
11428	テブフェノジド水和剤	100%		○		○
11429	MEPマイクロカプセル剤	100%			○	○
11430	ペルメトリン液剤AL(b)	100%			○	○
11463	エトフェンプロックス液剤	100%				○
11468	ペルメトリン液剤(スプレー)	100%			○	○
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	10%			○	○
11485	アセフェートカプセル剤	100%			○	○
11496	検疫用臭化メチルくん蒸剤	100%				○
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	50%	○			
11514	エマメクチン安息香酸塩液剤	100%			○	○
11524	クロマフェノジド水和剤(フロアブル)	20%			○	○
11610	アセフェート水溶液	20%		○		○
11613	エトフェンプロックス・クロチアニジン液剤(スプレー)	100%	○		○	○
11657	アセフェート・クロチアニジン粒剤	100%	○			

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2012年版」(社団法人日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成23年度)(その2)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1	2	3	4
			家庭	ゴルフ場	森林	その他の 非農耕地
11721	クロチアニジン・フェンプロパトリンエアゾル	100%	○			○
22012	キャプタン・有機銅水和剤	5%		○		
22115	チウラム水和剤(a)	5%	○	○	○	○
22132	キャプタン水和剤	10%	○	○		○
22300	チウラム・TPN水和剤	100%		○		
22351	キャプタン・ベノミル水和剤	10%		○		
22361	有機銅粒剤	80%		○		
22400	イプロジオン水和剤	5%		○		
22423	有機銅水和剤(a)	10%		○	○	○
22424	有機銅水和剤(b)	10%		○	○	○
22466	メプロニル水和剤	20%		○	○	○
22492	イプロジオン・有機銅水和剤	40%	○			
22516	トリアジメホン乳剤	10%		○		○
22560	イソプロチオラン・フルトラニル水和剤	100%		○		
22593	ピテルタノール水和剤	5%		○		
22605	ベノミル・メプロニル水和剤	100%		○		
22633	TPN水和剤	25%		○		
22646	イソプロチオラン・フルトラニル粒剤(b)	100%		○		
22687	イプロジオン・ホセチル水和剤	100%		○		
22691	TPN水和剤(フロアブル)	30%		○		
22692	マイクロブタニル水和剤	10%		○		
22700	フルトラニル・プロピコナゾール・メタラキシル水和剤	100%		○		
22701	プロピコナゾール・メプロニル水和剤	100%		○		
22736	イプロジオン・イミノクタジン酢酸塩水和剤(フロアブル)	100%		○		
22782	イミベンコナゾール乳剤	90%		○	○	○
22786	イミノクタジン酢酸塩・メプロニル水和剤(フロアブル)	100%		○		
22789	ヒドロキシイソキサゾール・プロピコナゾール水和剤	100%		○		
22825	チオファネートメチル・ホセチル水和剤	100%		○		
22851	テブコナゾール・ペンシクロン水和剤(フロアブル)	100%		○		
22856	フルアジナム水和剤SC	15%	○			
22859	チオファネートメチル水和剤(フロアブル)	100%	○	○	○	○
22886	ホセチル・ポリカーバメート水和剤	100%		○		
22893	テトラコナゾール乳剤(b)	100%		○		
22898	フルトラニル水和剤(フロアブル)(c)	100%	○	○	○	○
22899	アゾキシストロビン水和剤(顆粒)	100%		○		
22908	クレソキシムメチル水和剤DF	100%		○		○
22914	テトラコナゾール液剤	20%	○			
22922	テブコナゾール水和剤(フロアブル)(a)	50%		○		
22937	プロピコナゾール液剤	100%		○		
22947	テトラコナゾール液剤AL	100%	○			
22960	イミノクタジナルベシル酸塩・ポリオキシン水和剤(a)	100%		○		
22989	チオファネートメチル水和剤(スプレー)	100%	○	○	○	○
23011	アゾキシストロビン・ジフェノコナゾール水和剤(フロアブル)	100%		○		
23023	イプロジオン・テブコナゾール水和剤	100%		○		
23037	チオファネートメチル・メコナゾール水和剤(顆粒)	100%		○		
23041	フルトラニル・プロピコナゾール水和剤	100%		○		

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2012年版」(社団法人日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成23年度)(その3)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1	2	3	4
			家庭	ゴルフ場	森林	その他の 非農耕地
23056	アズキシストロビン・ヘキサコナゾール水和剤(フロアブル)	100%		○		
23078	ポリカーバメート・マイクロブタニル水和剤	100%		○		
23085	バリダマイシン・フェリムゾン水和剤	100%		○		
23086	テブコナゾール・トリフロキシストロビン水和剤(フロアブル)	100%		○		
23100	ジラム水和剤(a)	100%		○		○
33474	アレスリン・TPNエアゾル	100%				○
33521	アセフェート・MEP・トリホリンエアゾル	100%				○
33555	ペルメトリン・トリホリンエアゾル	100%	○			
33877	ブプロフェジン・ペルメトリン・マイクロブタニルエアゾル	100%			○	○
33888	ペルメトリン・TPNエアゾル	100%				○
33896	ペルメトリン・チオファネートメチルエアゾル	100%				○
33952	フェンプロパトリン・ヘキサコナゾール液剤	100%				○
33958	ペルメトリン・マイクロブタニル乳剤	100%	○			○
33960	ペルメトリン・マイクロブタニル液剤(スプレー)	100%	○			○
33961	ペルメトリン・マイクロブタニルエアゾル	100%	○			○
33989	ビフェントリン・マイクロブタニル液剤AL	100%	○		○	○
34035	アセタミプリド・チオファネートメチル水和剤(スプレー)	100%	○			
34085	フェンプロパトリン・マイクロブタニル液剤(スプレー)	70%	○			○
34112	エマメクチン安息香酸塩・チアトキサム・ジフェノコナゾール液剤AL	10%	○			○
34125	クロチアニジン・フェンプロパトリン・メパニピリム水和剤(スプレー)	10%	○			○
44017	2,4-PA水溶剤	40%		○		○
44018	2,4-PA液剤	40%		○		○
44037	MCP液剤	100%		○		○
44070	DBN粒剤(a)	90%		○		○
44072	DBN粒剤(b)	80%		○		○
44079	DCMU水和剤(b)	10%				○
44082	CAT水和剤	25%		○		
44083	CAT粒剤(a)	5%		○		
44150	ジクワット液剤	10%				○
44151	プロマシル水和剤	80%				○
44242	プロビザド水和剤	85%		○		
44293	CAT水和剤(フロアブル)	100%		○		
44296	DBN粒剤(c)	80%		○		○
44320	ブタミホス乳剤(a)	10%		○		
44349	トリクロピル液剤	100%		○	○	○
44350	トリクロピル粉粒剤	100%		○	○	○
44374	DBN・DCMU粒剤	100%				○
44380	テトラピオン・トリクロピル粉粒剤	100%			○	○
44388	DCMU粉粒剤	100%				○
44391	シアナジン水和剤	60%		○	○	○
44395	プロマシル粒剤(a)	5%				○
44397	プロマシル粒剤(b)	100%				○
44412	トリクロピル液剤(スプレー)	100%		○	○	○
44414	グルホシネート液剤	50%	○	○	○	○
44448	ジクワット・パラコート液剤	20%	○		○	○
44471	イマザピル液剤	100%				○
44476	テブチウロン粒剤	100%				○

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表 2012年版」(社団法人日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成23年度)(その4)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
44486	MCPP・MDBA・2, 4-PA液剤	100%		○		
44493	ペンディメタリン水和剤(フロアブル)	100%		○		○
44506	ベスロジン水和剤	100%		○		
44542	ブロマシル粒剤(c)	100%				○
44548	テブチウロン・DCMU・DPA水和剤	100%				○
44560	ピリブチカルブ水和剤	100%		○		
44561	テブチウロン・DCMU・DPA粒剤	100%				○
44575	ピアラホス液剤	100%				○
44634	DCMU水和剤ゾル	100%				○
44639	イマザキン・ペンディメタリン水和剤(フロアブル)	100%		○		
44667	イソウロン・DCBN・DCMU粒剤	100%				○
44674	イソウロン・テトラピオン・DCMU・DPA粒剤	100%				○
44692	ターバシル・DCMU水和剤	10%				○
44697	ブタミホス乳剤(b)	100%		○		
44706	カフェンストロール水和剤	100%		○		
44721	ハロスルフロンメチル・プロジアミン水和剤DF	100%		○		
44772	カフェンストロール・ハロスルフロンメチル水和剤	100%		○		
44825	シアナジン・DCBN粒剤	100%				○
44828	カフェンストロール水和剤(フロアブル)	100%		○		
44840	フルアジホップP乳剤	5%		○	○	○
44843	イソキサベン・トリフルラリン粒剤	100%		○	○	○
44847	シアナジン・DCBN・DCMU粒剤	100%				○
44851	ハロスルフロンメチル水和剤DF	100%		○		
44854	ブロマシル粒剤(d)	100%				○
44883	DCMU・DPA・MCPP粒剤	100%				○
44887	トリアジフラム・ハロスルフロンメチル水和剤DF	100%		○		
44902	オキサジクロメホン水和剤(フロアブル)	100%		○		
44995	アラクロールマイクロカプセル剤(フロアブル)	100%		○		
44998	クミロン水和剤(フロアブル)	100%		○		
45035	グリホサートイソプロピルアミン塩・ピラフルフェンエチル水和剤	25%	○	○	○	○
45039	ペンディメタリン水和剤(顆粒)	100%		○		○
45044	イソウロン・DBN・DCMU粒剤	100%				○
45045	イソウロン・DBN粒剤	100%				○
45047	テブチウロン・DBN粒剤	100%				○
45049	メトリブジン・DBN・DCMU粒剤	100%				○
45050	メトリブジン・DBN粒剤	100%				○
45051	カフェンストロール・レナシル水和剤(顆粒)	100%		○		
45052	カルブチレート・DBN粒剤	100%				○
45053	MCPP液剤AL	100%		○		○
45082	ターバシル・DBN粒剤	100%				○
45155	ブロマシル粉粒剤	100%				○
45175	ブロマシル・DCMU粒剤	100%				○
45192	MCPP粉粒剤	100%		○		○
45195	オキサジアルギル・オキサジクロメホン水和剤(フロアブル)	100%		○		
45225	ブロマシル・MCPP粒剤	100%				○

注1:非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2:「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表20121年版」(社団法人日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3:農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-20 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象(平成23年度)(その5)

農薬種類 コード	農薬種類名	非農耕地の 需要割合 (全国)	適用の有無			
			1 家庭	2 ゴルフ場	3 森林	4 その他の 非農耕地
45226	イソウロン・シアナジン・DBN粒剤	100%				○
45244	シアナジン・DBN粒剤(a)	100%		○		○
45245	シアナジン・メコプロップPカリウム塩粒剤	100%		○		
45257	グリホサートイソプロピルアミン塩・プロマシル 液剤	100%				○
45259	オキサジクロメホン・ヨードスルフロメチルナ トリウム塩水和剤	100%		○		
45300	カルブチレート・シアナジン・DBN粒剤	100%				○
45317	グリホサートイソプロピルアミン塩・プロマシル・ メコプロップPカリウム塩液剤	100%				○
45325	シアナジン・DBN粒剤(b)	100%		○		○
45334	S-メトラクロール乳剤(a)	100%		○		
55138	ブタミホス・DCBN複合肥料	100%		○		
55141	ペンディメタリン複合肥料	100%		○		
55146	トリアジフラム・DBN複合肥料	100%		○		
55401	展着剤	15%	○	○	○	○
66903	チウラム塗布剤	100%			○	○
66906	ジラム水和剤(b)	100%		○	○	○
66908	イソプロチオラン水和剤	100%			○	○

注1: 非農耕地の需要割合(全国平均)は農薬工業会推計値に基づく。

注2: 「家庭」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」における適用の有無は「農薬適用一覧表2012年版」(社団法人日本植物防疫協会)に基づき設定。

注3: 農薬工業会の推計で適用対象が「その他」を含む農薬種類で対象化学物質を含むものだけを示す。

表2-21 非農耕地で使用される農薬種類の適用対象別需要割合の推計結果の例
(平成23年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	北海道				青森県			
		家庭	ゴルフ 場	森林	その他 の非農 耕地	家庭	ゴルフ 場	森林	その他 の非農 耕地
10173	エチルチオメトン粒剤			30%	70%			25%	75%
10207	DEP粉剤			30%	70%			25%	75%
10209	DEP乳剤(a)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10220	MPP乳剤		11%	27%	63%		6%	23%	71%
10221	MPP粒剤			30%	70%			25%	75%
10228	MEP乳剤(a)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10252	ダイアジノン乳剤		11%	27%	63%		6%	23%	71%
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤(a)				100%				100%
10477	青酸くん蒸剤				100%				100%
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤(b)				100%				100%
10571	イソキサチオン乳剤	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10585	MEP乳剤(b)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10595	MEP乳剤(c)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10649	アセフェート水和剤	92%	1%	2%	5%	96%	0%	1%	3%
10650	アセフェート粒剤	94%	1%		5%	97%	0.2%		3%
10681	BPMC・MPP乳剤			30%	70%			25%	75%
10710	プロチオホス乳剤	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
10892	ダイアジノン・メソミル粒剤		100%				100%		
10893	MEP油剤(a)				100%				100%
10894	MEP油剤(b)				100%				100%
10898	マラソン油剤				100%				100%
10971	MEP乳剤(e)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
11043	アセフェート・MEPエアゾル				100%				100%
11047	ブプロフェジン水和剤			30%	70%			25%	75%
11069	MPP油剤				100%				100%
11084	ペルメトリンエアゾル			30%	70%			25%	75%
11087	リン化アルミニウムくん蒸剤(c)				100%				100%
11088	アセフェート液剤				100%				100%
11093	DEP乳剤(b)	92%	1%	2%	5%	96%	0.2%	1%	3%
11178	トラロメトリン水和剤(フロアブル)	94%	1%		5%	97%	0.2%		3%
11219	チオジカルブ水和剤	94%	1%		5%	97%	0.2%		3%
11293	フェンピロキシメート水和剤(フロアブル)	100%				100%			
11305	MIPC水和剤		100%				100%		
11320	プロチオホス粉粒剤(細粒剤F)		11%	27%	63%		6%	23%	71%
11321	エトフェンブロックス乳剤(b)		11%	27%	63%		6%	23%	71%
11342	ペルメトリンマイクロカプセル剤		100%				100%		
11359	イソキサチオンエアゾル				100%				100%
11403	チオジカルブ水和剤DF	94%	1%		5%	97%	0.2%		3%
11410	MEP液剤(スプレー)				100%				100%
11428	テブフェンジド水和剤		15%		85%		8%		92%
11429	MEPマイクロカプセル剤			30%	70%			25%	75%
11430	ペルメトリン液剤AL(b)			30%	70%			25%	75%
11463	エトフェンブロックス液剤				100%				100%
11468	ペルメトリン液剤(スプレー)			30%	70%			25%	75%
11478	ブプロフェジン水和剤(フロアブル)			30%	70%			25%	75%
11485	アセフェートカプセル剤			30%	70%			25%	75%
11496	検疫用臭化メチルくん蒸剤				100%				100%
11501	フェンピロキシメート・ブプロフェジン水和剤(フロアブル)	100%				100%			
11514	エマメクチン安息香酸塩液剤			30%	70%			25%	75%
11524	クロマフェンジド水和剤(フロアブル)			30%	70%			25%	75%

注: 需要割合は当該農薬種類の「非農耕地の合計」に対する割合を示す。

表2-22 農薬種類別・需要分野(7区分)別出荷量の推計結果の例(平成23年度)

農薬種類コード	農薬種類名	平成23年度出荷量(t/年)																	
		北海道							青森県										
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地				
10005	除虫菊乳剤																		
10131	EPN粉剤	1.4		0.4						6.8		0.5							
10133	EPN乳剤	0.6		2.9						0.8		1.9							
10151	マラソン粉剤(a)																		
10153	マラソン粉剤(b)	1.6		0.2						18.2		0.9							
10154	マラソン乳剤	0.1	0.0	3.5						0.3	2.6	3.3							
10165	ジメエート乳剤			1.0								2.0							
10166	ジメエート粒剤			21.0								51.4							
10173	エチルチオマトン粒剤			378.9			2.0	4.8				92.6				0.5	1.6		
10193	PAP粉剤	3.7		7.5						10.1		3.3							
10197	PAP水和剤											13.8							
10198	PAP乳剤	4.7	0.1	50.9						1.9	1.2	4.3							
10207	DEP粉剤	3.5	0.3	34.3			0.4	1.0	24.3	3.1	64.8					1.1	3.4		
10209	DEP乳剤(a)	0.4	0.1	9.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.7	2.2	4.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
10220	MPP乳剤	11.5		16.1		0.3	0.8	1.8	0.1			0.0		0.0	0.0	0.0	0.0		
10221	MPP粒剤			0.5			0.0	0.0				0.7				0.0	0.0		
10224	MEP粉剤																		
10227	MEP水和剤	0.2	1.0							0.0	1.7								
10228	MEP乳剤(a)	20.5	2.4	18.7	7.6	0.1	0.2	0.4	3.8	7.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0			
10246	BPMC・MEP乳剤(a)																		
10251	ダイアジン水和剤		1.5	1.1							15.5	0.2							
10252	ダイアジン乳剤			6.1		0.2	0.5	1.1				0.7		0.0	0.1	0.3			
10253	ダイアジン粒剤(a)			78.2								53.8							
10254	ダイアジン粒剤(b)			813.9								175.6							
10268	DMTP乳剤(a)		0.5	0.5							0.1	0.0							
10292	CYAP乳剤			3.9								0.8							
10297	ホサロン乳剤			25.3								0.5							
10312	NAC水和剤(a)		0.6	2.6															
10313	NAC水和剤(b)		0.6	0.4							13.9	0.1							
10316	NAC粒剤			5.4								7.5							
10340	BPMC乳剤																		
10351	カルタップ粉剤																		
10353	カルタップ粒剤	83.2		12.0						300.2		24.1							
10360	マシン油乳剤(a)		3.1								0.6								
10361	マシン油乳剤(b)		22.5								239.4								
10416	BPPS乳剤																		
10470	臭化メチルくん蒸剤																		
10471	クロルピクリンくん蒸剤(a)			0.5								276.8							
10472	クロルピクリンくん蒸剤(b)			25.9								498.2							
10475	カーバム剤											0.1							
10476	リン化アルミニウムくん蒸剤(a)																		
10477	青酸くん蒸剤																		
10478	リン化アルミニウムくん蒸剤(b)																		
10503	BPPS水和剤		0.5								5.0								
10532	MEP粉粒剤																		
10565	DMTP水和剤		0.4	0.2							19.9	0.3							
10571	イソキサチオン乳剤			3.7	0.7	0.0	0.0	0.0				1.8	0.3	0.0	0.0	0.0			
10576	カルタップ・BPMC粒剤																		
10584	エチルチオマトン・ダイアジン粒剤											52.7							
10585	MEP乳剤(b)																		

⑦含有率による対象化学物質別排出量への換算

○基本的な考え方

都道府県別・農薬種類別・適用対象別出荷量(t/年)に対して、当該農薬種類の対象化学物質別の含有率を乗じて集計することで、都道府県別・適用対象別・対象化学物質別出荷量(t/年)が推計される。そこで、出荷された農薬の全量が使用(散布)されると仮定し、使用量の全量が環境中に排出されたと仮定することで、農薬の有効成分に係る排出量(t/年)が推計される(図2-9)。

○有効成分の含有率

農薬の有効成分に係る含有率は、農薬種類別・物質別の値が「農薬要覧」(社団法人日本植物防疫協会)で把握可能である。ただし、金属化合物等が対象化学物質である場合、その化合物としての含有率が記載されているため、対象化学物質としての排出量を推計するためには、金属等の単体に換算した値が使われる。

有効成分として対象化学物質を含む農薬種類とその含有率の例を表2-23に示す。ここでは、一つの農薬種類に1~3種類の対象化学物質が有効成分として含まれている例が示されている。

○補助剤の含有率

補助剤として農薬に含まれる対象化学物質の含有率は「農薬要覧」に記載されていないため、農薬種類毎のMSDSの内容をまとめた「クミアイ農薬総覧」(全国農業協同組合連合会(JA全農))に記載された含有率を使うこととする。

平成21農薬年度に国内出荷された農薬種類は1,714種類あるが、そのうち「クミアイ農薬総覧2011」によって含有率が把握されている農薬種類は1,227種類である。過去の検討によると、主要な農薬種類は「クミアイ農薬総覧」によって網羅されていると考えられるため、補助剤の含有率として設定するのは、同資料に含有率が掲載された農薬種類に限ることとした(表2-24)。

表2-23 有効成分として対象化学物質を含む農薬種類とその含有率の例(平成23年度)

農薬種類コード	農薬種類名	有効成分(その1)			有効成分(その2)			有効成分(その3)		
		物質番号	対象化学物質名	含有率	物質番号	対象化学物質名	含有率	物質番号	対象化学物質名	含有率
10193	PAP粉剤	233	フェントエート	2.0%						
10246	BPMC・MEP乳剤	251	フェニトロチオン	50.0%	428	フェノブカルブ	20.0%			
10251	ダイアジン水和剤	248	ダイアジン	34.0%						
10312	NAC水和剤	427	カルバリル	50.0%						
10576	カルタップ・BPMC粒剤	152	カルタップ	3.5%	428	フェノブカルブ	4.0%			
10584	エチルチオメトン・ダイアジン粒剤	193	エチルチオメトン	3.0%	248	ダイアジン	3.0%			
10585	MEP乳剤	251	フェニトロチオン	70.0%						
10766	マラソン・BPMC粉剤DL	197	マラソン	1.5%	428	フェノブカルブ	2.0%			
10767	マラソン・MEP乳剤	197	マラソン	10.0%	251	フェニトロチオン	40.0%			
10807	BPMC・MEP粉剤	251	フェニトロチオン	2.0%	428	フェノブカルブ	1.5%			
10816	BPMC・PAP粉剤DL	233	フェントエート	2.0%	428	フェノブカルブ	2.0%			
22731	フェリムゾン・フサライド水和剤	261	フサライド	20.0%	422	フェリムゾン	30.0%			
22794	マンゼブ・ミクロブタニル水和剤	62	マンゼブ	65.0%	118	ミクロブタニル	2.0%			
33399	MEP・カスガマイシン・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	3.0%	261	フサライド	1.5%			
33400	カルタップ・BPMC・バリダマイシン粉剤DL	152	カルタップ	2.0%	428	フェノブカルブ	2.0%			
33401	MEP・カスガマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	3.0%	261	フサライド	1.5%			
33402	BPMC・MEP・カスガマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	2.0%	261	フサライド	1.5%	428	フェノブカルブ	2.0%
33405	BPMC・MEP・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	251	フェニトロチオン	2.0%	261	フサライド	2.5%	428	フェノブカルブ	2.0%
33951	エトフェンブロックス・フェノキサニル・フルトラニル粉剤DL	41	フルトラニル	2.0%	64	エトフェンブロックス	0.5%			

資料:「農薬要覧2012」(社団法人日本植物防疫協会)

注:1,066の農薬種類に延べ1,253種類(平均1.2種類)の対象化学物質が有効成分として含まれている。

表2-24 補助剤含有率が把握できた農薬種類の数等(平成23年度)

農薬種類 (大分類)	農薬種類の数			含有率が把握されたPRTR対象化学物質の延べ物質数
	国内出荷されたもの (H23農薬年度)	クミアイ農薬総覧2012に掲載されているもの	PRTR対象化学物質を含むもの	
1 殺虫剤	401	330	77	117
2 殺菌剤	390	326	75	82
3 殺虫・殺菌剤	240	204	6	6
4 除草剤	554	383	59	81
5 その他	152	84	12	20
合計	1,737	1,327	229	306

資料1:「農薬要覧2012」(社団法人日本植物防疫協会)

資料2:「クミアイ農薬総覧2012」(JA全農)

注:農薬種類の中の1つ以上の商品で含有率が把握されたら、当該農薬種類は含有率が把握されたとみなした。

実際には、同じ農薬種類でも複数の商品が販売される場合があり、補助剤の含有率が異なる場合がある。「クマイイ農薬総覧 2012」では、各農薬種類に該当する商品の含有率に差がある場合、それらの最小値と最大値を示しているため、ここではそれらの中央値(例:記載が”20～40%”であれば”30%”)を採用することとした。

乳剤やゾル・フロアブルは、比較的多くの商品に補助剤として対象化学物質が含まれており、乳剤ではキシレン、ゾル・フロアブルではポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテルが含まれている商品が多かった。補助剤として対象化学物質を含む農薬種類の例を表2-25 に示す。

表2-25 補助剤の含有率が把握された農薬種類の例(平成 23 年度)

農薬種類 コード	農薬種類名	対象化学物質		
		物質 番号	物質名	含有率
10133	EPN乳剤	53	エチルベンゼン	1.3%
		80	キシレン	40.0%
		300	トルエン	2.1%
10154	マラソン乳剤	80	キシレン	40.0%
10165	ジメエート乳剤	13	アセトニトリル	28.3%
		80	キシレン	7.8%
		340	ビフェニル	2.1%
		410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	1.0%
		438	メチルナフタレン	7.6%
10197	PAP水和剤	400	ベンゼン	0.2%
10198	PAP乳剤	80	キシレン	28.0%
		300	トルエン	1.1%
		400	ベンゼン	0.3%
10697	ピリホスメチル乳剤	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	3.0%
		83	クメン	2.0%
		296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	14.0%
		297	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	4.0%
44423	セトキシジム乳剤	302	ナフタレン	2.5%
		410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	2.5%
44562	ペンディメタリン・リニュー ロン乳剤	80	キシレン	1.9%
		302	ナフタレン	4.6%
		438	メチルナフタレン	3.3%

資料:「クマイイ農薬総覧 2012」(JA全農)

⑧排出率等に係る特記事項

○くん蒸剤

国内で出荷された農薬種類の中で、検疫用臭化メチルくん蒸剤(農薬種類コード:11496)及び青酸くん蒸剤(農薬種類コード:10477)は、輸入される穀類や青果物等のくん蒸(植物防疫官の指示に従って倉庫やサイロ内で行われる)に限って使われるため、それらは倉庫業等の対象業種で大半が使用されるとみなし、排出量の全量を「対象業種」に割り振ることとする。また、りん化アルミニウムくん蒸剤(10476,10478,11087)についても毒劇法の特定毒物に該当し、主に倉庫で使用されることが考えられるため、排出量の全量を「対象業種」とみなす。

検疫用臭化メチルくん蒸剤及びりん化アルミニウムくん蒸剤を使ってくん蒸する場合、作業終了後に空気希釈して大気中に放出されるため、排出率は100%とみなすこととする。青酸くん蒸剤については、作業終了後に水酸化ナトリウムへの吸収等によって処理され、排気される際の濃度は約5ppm(=くん蒸中の濃度の約0.5%)となるため、排出率は0.5%と設定することとする。これらの排出率は、農薬メーカーへのヒアリング及びプラントメーカーの公表資料に基づいて設定したが、PRTRパイロット事業(平成11・13年度)における倉庫業の報告データからも、その妥当性を確認した。

また、これらのくん蒸剤の使用に伴う排出量が倉庫業の事業者から届出されることがあるため、上記によって推計される排出量から、倉庫業から届出される臭化メチル(物質番号:386)及び無機シアン化合物(144)のうち、通常のくん蒸剤としての使用に伴うものと想定される排出量を差し引いた値を届出外排出量とみなすこととする。

○銅水溶性塩

PRTRの対象化学物質の中には「水溶性」^(※)等の条件に限定されるものがあるが、使用・排出の段階で「水溶性」等の条件に該当していなければ、PRTRとしての推計対象外である。農薬の場合、特に銅を含む殺菌剤について、「銅水溶性塩(錯塩を除く)」に該当していないものは推計対象外となる。

なお、このような銅剤を使用すると、水に不溶性の銅化合物が対象作物上に微粒子として固着され、その後徐々に銅イオンが放出されて殺菌作用が発現されるが、PRTRの解釈として、銅剤を使用(=畑等に散布)する段階で「環境中に排出された」とみなしている。

※「水溶性」とは、常温で中性の水に対して1wt%(10g/リットル)以上溶解することをいう。

平成23農薬年度に出荷された農薬種類について、有効成分の化合物の種類を把握し、「銅水溶性塩(錯塩を除く)」の条件に合致しているか確認した。また、他の薬剤と混合して使用することが規定されている農薬種類については、混合された後(=環境中へ排出される段階)での化合物の種類を把握し、同様の確認を行った。

その結果、銅の無機化合物を有効成分とする農薬種類のうち、化合物の種類が「塩基性塩化銅」、「塩基性硫酸銅」、「水酸化第二銅」に該当するものは水溶性の条件を満たさないことが判明し、さらに硫酸銅についても、生石灰と混合してボルドー液として散布するものについては錯塩であり、PRTRの推計対象に該当しないことが判明した。

具体的には、平成23農薬年度に国内で出荷された農薬種類のうち、硫酸銅(農薬種類コード:22000)、銅粉剤(農薬種類コード:22003)等が除外される

なお、表2-26の全国出荷量は平成14農薬年度の例である。平成14年度の推計・公表では除外される農薬種類に対応する「銅」の排出量は851tあり、農薬として公表された銅水溶性塩(=853t)の99.8%のほぼ全量であった。

ただし、ジチアノン・銅水和剤(農薬種類コード:22184)等は、銅化合物以外の成分が対象化学物質に該当しているため、農薬種類自体は削除せず、銅化合物の成分のみ除外することとした。

表2-26 「銅水溶性塩」としての推計から除外する農薬種類(平成14農薬年度の例)

農薬種類コード	農薬種類名	銅含有率(銅換算)	全国出荷量(t/年)(H14)	銅排出量(kg/年)(H14)
22000	硫酸銅	25.1%	1,264	316,933
22003	銅粉剤	6.0%	85	5,070
22006	銅水和剤(a)	45.0%	3	1,530
22007	硫黄・銅水和剤	35.0%	1	385
22008	銅水和剤(b)	32.0%	230	73,472
22013	銅水和剤(c)	44.0%	41	17,820
22014	銅水和剤(d)	48.0%	25	11,760
22015	銅水和剤(e)	50.0%	88	43,950
22184	ジチアノン・銅水和剤	*	23	5,675
22447	ストレプトマイシン・銅水和剤	35.0%	23	8,085
22461	カスガマイシン・銅水和剤	45.0%	170	76,455
22521	銅水和剤(g)	14.0%	7	952
22529	銅水和剤(h)	50.0%	57	28,650
22547	イブロン・銅水和剤	*	4	1,720
22603	銅・プロシミドン水和剤	40.0%	8	3,160
22609	銅・バリダマイシン・フサライド粉剤DL	5.0%	79	3,930
22610	銅・バリダマイシン粉剤DL	5.0%	27	1,335
22616	オキサジキシル・銅水和剤	40.0%	58	23,000
22658	銅・フサライド粉剤DL	6.0%	26	1,530
22664	銅・メタラキシル水和剤	45.0%	7	3,285
22688	銅粉剤DL(a)	5.0%	213	10,640
22721	オキシソニック酸・銅水和剤	35.7%	1	321
22741	銅・有機銅水和剤(c)	*	9	1,720
22761	銅粉剤DL(b)	6.0%	197	11,796
22764	銅水和剤(DF)(a)	36.0%	40	14,220
22766	オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン・銅水和剤	25.0%	37	9,225
22775	イブコナゾール・銅水和剤(フロアブル)	*	152	4,566
22778	銅水和剤(i)	2.0%	1,451	29,012
22779	銅水和剤(j)	3.7%	2,455	90,820
22780	銅水和剤(k)	2.5%	335	8,363
22847	ジメトモルフ・銅水和剤	35.0%	4	1,365
22865	銅・フルジオキソニル・ペフラゾエート水和剤	4.5%	42	1,908
22880	銅水和剤(DF)(b)	50.0%	19	9,250
22916	銅水和剤(DF)(c)	40.0%	12	4,800
合 計			7,250	851,053

注1:平成14年度排出量で公表した対象化学物質のみを示す。

注2:農薬種類名の欄に"*"で示すものは、銅以外の成分が対象化学物質に該当しているため、農薬種類自体は除外せず、銅の成分のみ削除する。

○業種等への配分

農薬の需要分野のうち、「その他の非農耕地」に該当するものは数多くの業種に関係している可能性があるが、公園の樹木や街路樹等を想定し、主として非対象業種で使用されると考え、排出量の全量を非対象業種に割り振った(倉庫業で使用するくん蒸剤のみ例外)。

しかし、これまでに得られた知見を総合すると、農業試験場のような対象業種においても、くん蒸剤以外の農薬が少なからず使用されているものと考えられる。したがって、厳密には「その他の非農耕地」としての排出量の一定割合を「対象業種」とみなすのが正しいと考えられるものの、その割合を定量的に把握するデータは現時点までに得られていない(産業連関表に基づく設定も困難)。

したがって、当面は、農薬の需要分野のうち「その他の非農耕地」に係る排出量は、倉庫業で使用されるくん蒸剤を除き、すべて「非対象業種」とみなして推計を行うこととする(「省令に基づく集計表」にて反映)。

⑨排出先の媒体の設定

農薬は農耕地等に散布された後の動態は複雑であるが、PRTRでの事業者からの届出や、農薬以外の非点源推計では環境中の動態は考慮せず、直接的な排出先として媒体を設定している。農薬の場合、使用(散布等)される場所の形態に「田」、「畑」、「果樹園」、「森林」、「ゴルフ場」などさまざまなものがあり、農薬の製剤としての形状(乳剤、粒剤等)や対象化学物質の物性にもさまざまなものがあり、厳密な意味で排出先となる媒体を特定するのは困難である。

したがって、ここでは農薬本来の使用目的(=農作物の害虫防除等)や使用形態を考慮し、使用量の多くが土壌(=農作物が存在する場所)に散布され付着すると考えられることから、使用場所や製剤の形状等に関係なく、使用量の全量が土壌へ排出されるものとみなすこととする。ただし、前述の検疫用臭化メチルくん蒸剤、青酸くん蒸剤及びびりん化アルミニウムくん蒸剤は、倉庫内での使用に限られ、媒体は大気と考えられることから、例外的に排出量の全量を大気への排出とみなすこととする。

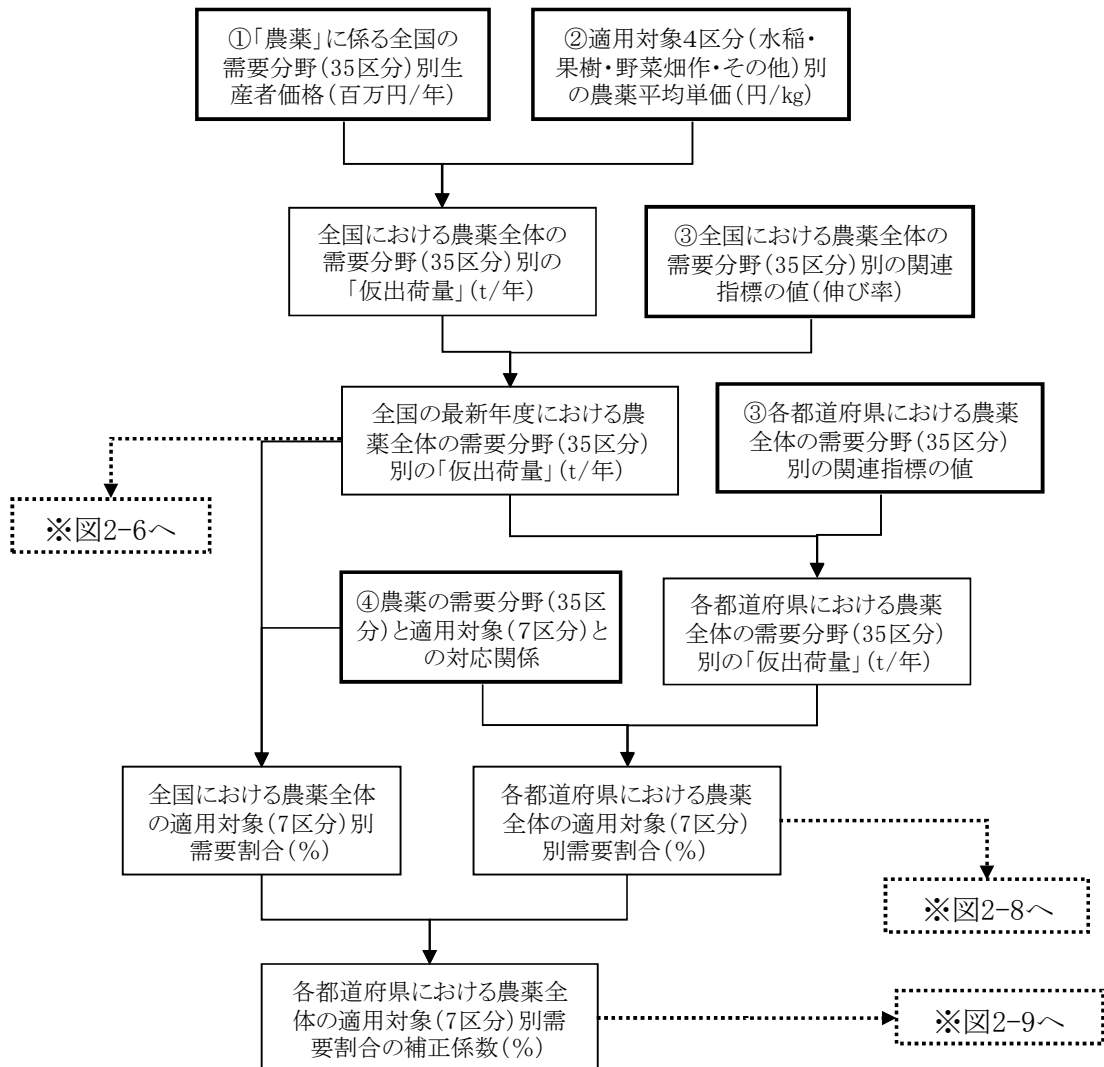
農薬の補助剤の場合は、キシレンのように揮発性の高い対象化学物質が含まれているものの、環境中での動態は考慮しないという原則に従い、有効成分と同様に使用量の全量が土壌へ排出されるものとみなすこととする(検疫用臭化メチルくん蒸剤と青酸くん蒸剤には対象化学物質としての補助剤は含まれていない)。

(4)推計フロー

(3)に示した推計方法をフローとして再整理した。推計フローは以下の6種類から構成され、それぞれのフローで算出される値を別の推計フローで引用するなどして、最終的に図2-9で排出量が推計される。

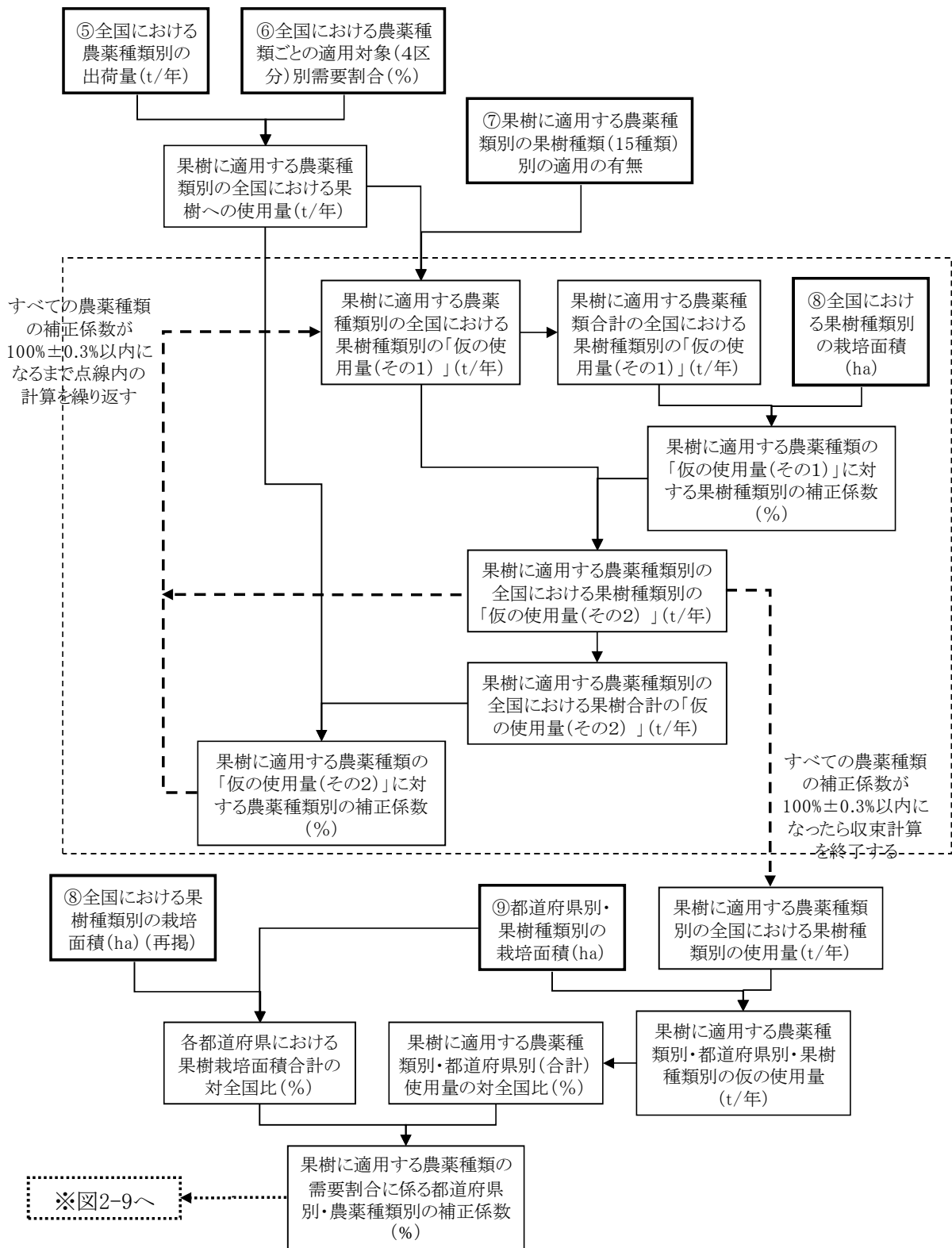
表2-27 推計フローの一覧

フロー図	内容	結果を引用するもの			
		図2-6	図2-7	図2-8	図2-9
図2-4	各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合の補正係数	○		○	○
図2-5	果樹に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数				○
図2-6	畑作に係る農薬使用量の都道府県への配分指標の値		○		
図2-7	畑作に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数				○
図2-8	非農耕地における適用対象の細分化				○
図2-9	農薬に係る対象化学物質別排出量			○	



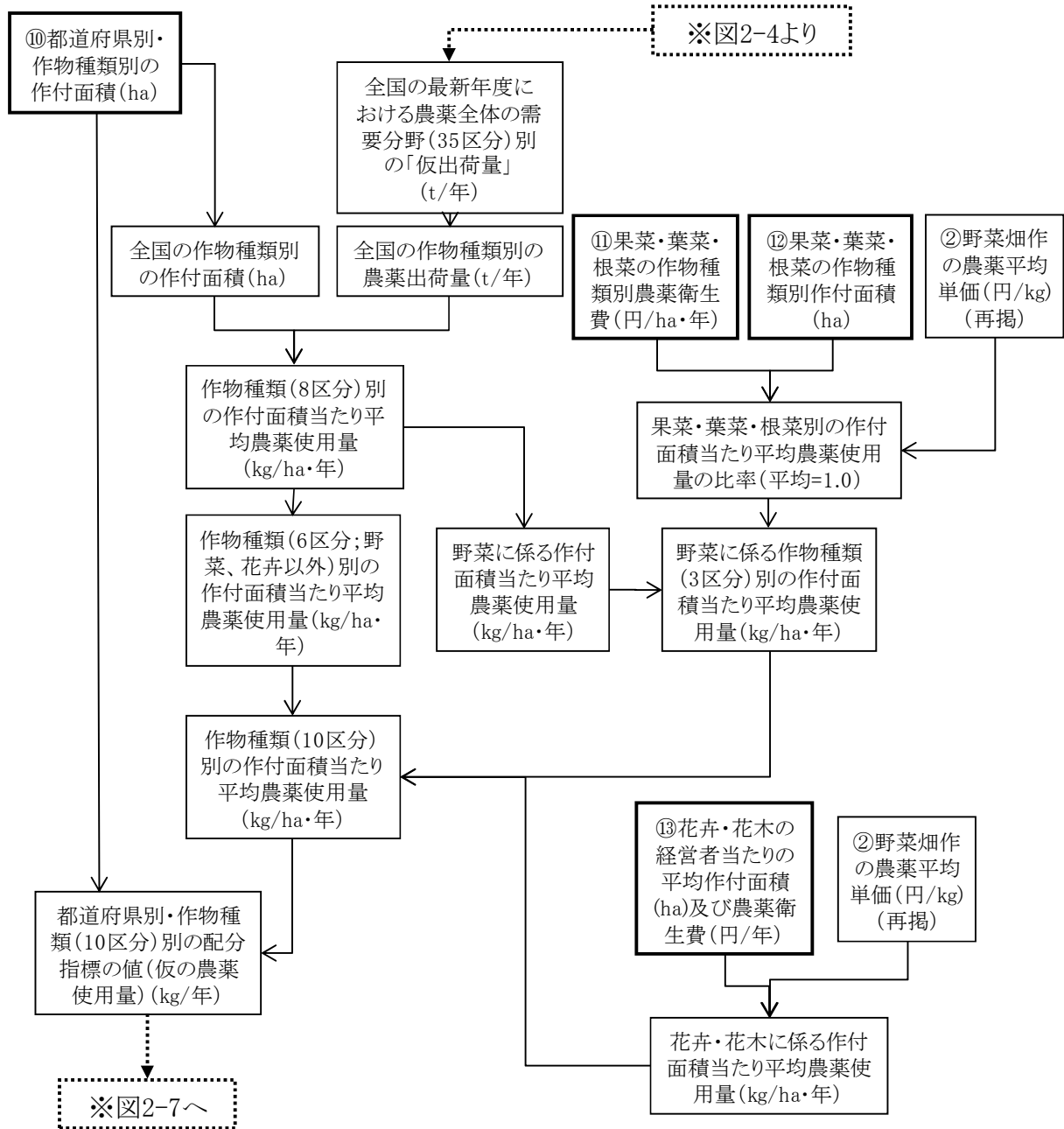
注: 図中の①～④の番号は表2-2に示す①～④のデータ種類に対応している。

図2-4 各都道府県における農薬全体の適用対象別需要割合の補正係数の推計フロー



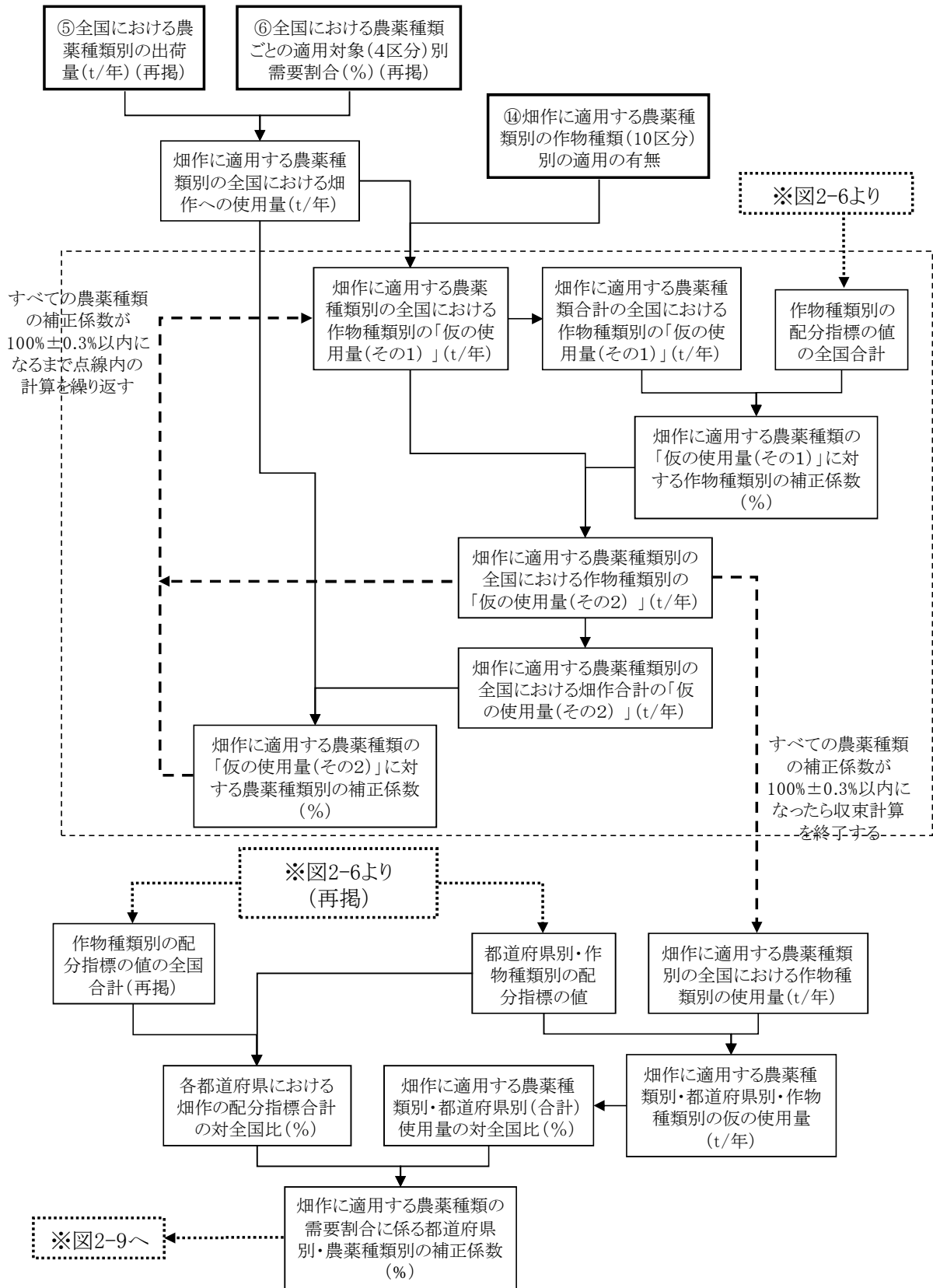
注: 図中の⑤～⑨の番号は表2-2に示す⑤～⑨のデータ種類に対応している。

図2-5 果樹に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数の推計フロー



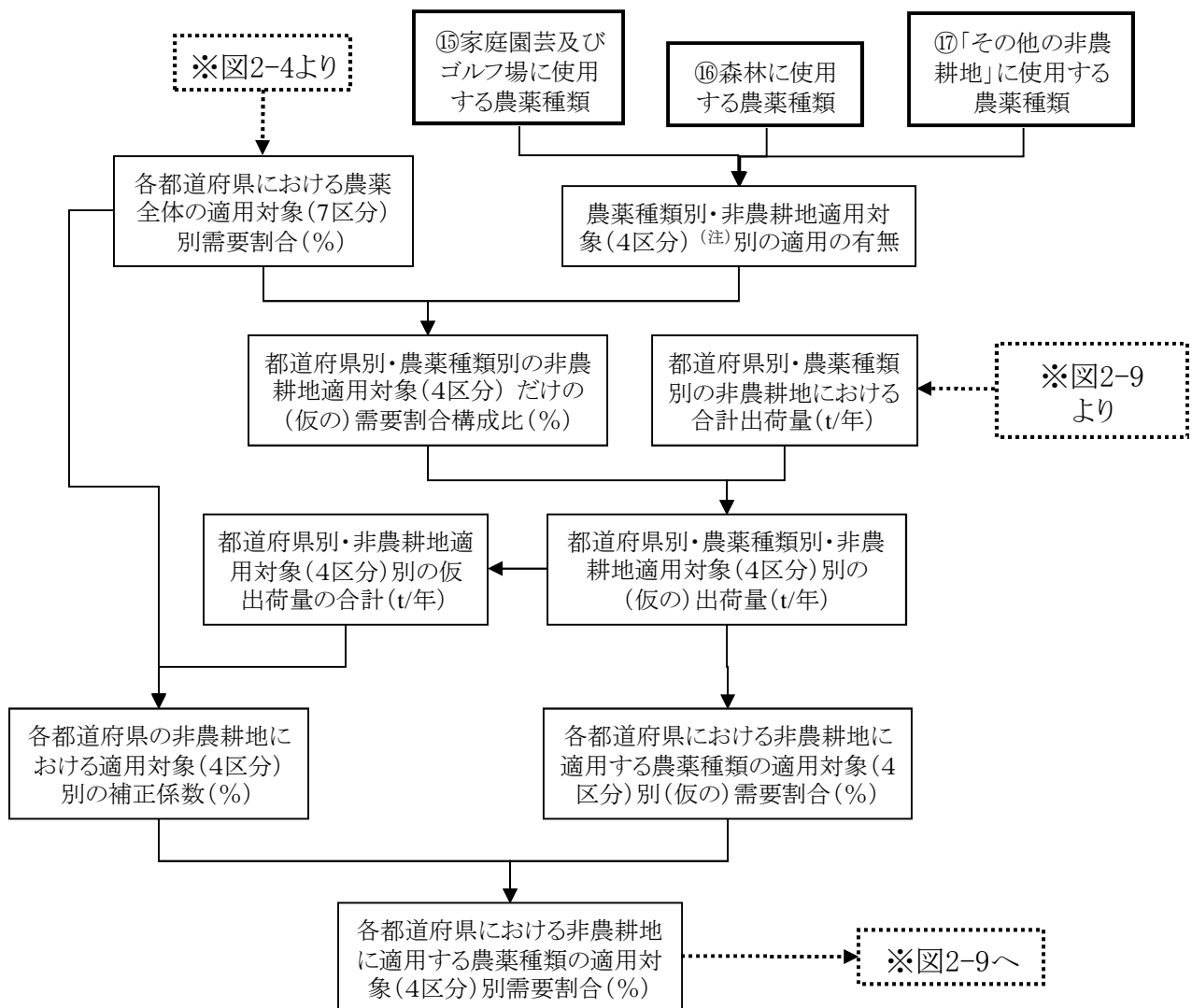
注: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

図2-6 畑作に係る農薬使用量の都道府県への配分指標の値の推計フロー



注: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

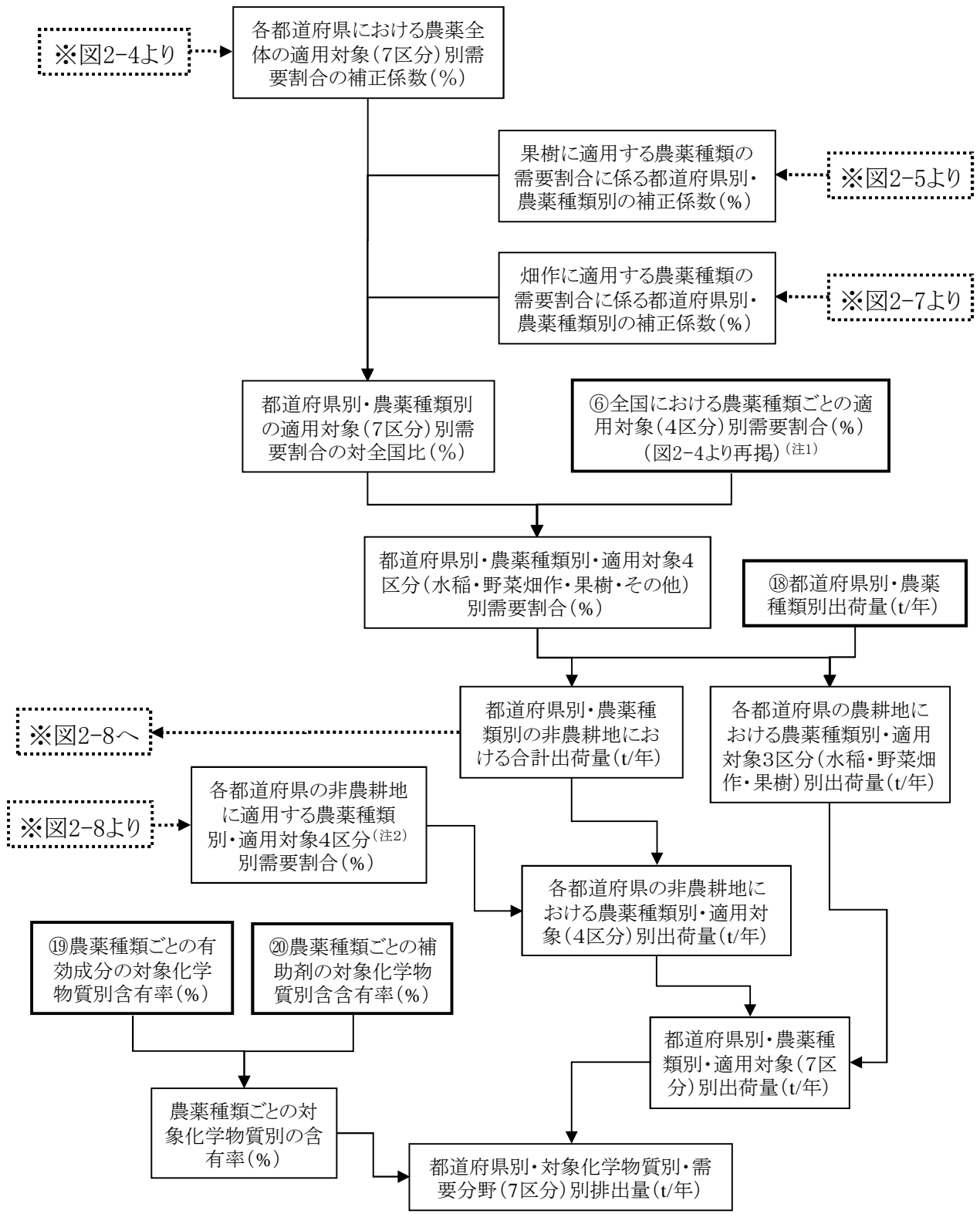
図2-7 畑作に適用する農薬種類の需要割合に関する補正係数の推計フロー



注1: 非農耕地における適用対象は、「家庭園芸」、「ゴルフ場」、「森林」、「その他の非農耕地」の4区分とする。
 注2: 図中の番号は表2-2 に示すデータ種類に対応している。

図2-8 非農耕地における適用対象の細分化の推計フロー

図2-9 では、補正係数等を推計するためのフロー(図2-4、図2-5、図2-7、図2-8)の結果を引用しており、それらの推計フロー等と併せて全体の推計フローを構成している。



注1: 非農耕地における適用対象は、家庭園芸・ゴルフ場・森林・その他の非農耕地の4区分とした。また、農薬全体の適用対象は、非農耕地の4区分に水稻・果樹・野菜畑作を加えた7区分とした。

注2: 図中の番号は表2-2に示すデータ種類に対応している。

図2-9 農薬に係る対象化学物質別排出量の推計フロー

(5) 東日本大震災の影響を考慮した補正の検討

農薬に係る排出量の推計に用いるデータのうち、農薬の都道府県別使用量については平成23 農薬年度 (H22.10～H23.9) のデータが利用可能であることから、都道府県別使用量には東日本大震災の影響が実質的に反映されていると考えられる。

しかし、各都道府県における使用量を需要分野に配分する指標として使用している田畑等への作付面積のデータは平成 22 年実績であり、震災の影響が反映されていない。田畑等への作付面積については、流出・冠水被害の影響や、原子力発電所の事故による影響がある県が存在することから、補正を行った。

① 補正を行うデータ

都道府県別の使用量を需要分野へ配分する際に用いる指標の一つとして用いている田畑等への作物別の作付面積(田・畑・果樹)について補正を行った。

② 補正の方法

農薬の使用は春から夏までが多いとされているが、流出・冠水の被害を受けた地域では平成23 年度に農作物の栽培等はほとんど行われず、農薬の使用はなかったと考えられる。したがって、平成 22 年実績の作付面積に対して、後述の④の補正比率を乗じた値を、作付面積の補正值とみなした。また、流出・冠水被害等による影響が把握できない果樹の栽培面積については、畑の補正比率を適用した。なお、補正については、データが公表されている都道府県に限り行った。

③ 補正に利用するデータ

農林水産省により推定された「流出・冠水被害のあった耕地面積(県別・田畑別)」を利用した。また、原子力災害対策特別措置法に基づく警戒区域等が設定されている福島県の一部地域では作付等が行われなかったと考えられるため、補正の対象とした。

表2-28 補正に利用可能なデータ

都道府県	流出・冠水の被害を受けた耕地面積(ha)			警戒区域等の耕地面積(ha)			震災による被害を受けた耕地面積の合計(ha)		
	田	畑	合計	田	畑	合計	田	畑	合計
2 青森県	76	3	79				76	3	79
3 岩手県	1,172	666	1,838				1,172	666	1,838
4 宮城県	12,685	2,317	15,002				12,685	2,317	15,002
7 福島県	5,588	335	5,923	17,248	7,899	25,147	22,836	8,234	31,070
8 茨城県	525	6	531				525	6	531
12 千葉県	105	122	227				105	122	227

注 1: 農林水産省統計部・農村振興局「津波により流失や冠水等の被害を受けた農地の推定面積」に基づく。

注 2: 警戒区域等の耕地面積は、平成 23 年 4 月時点の警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難区域に該当する以下の市町村の耕地面積(H22 年統計に基づく)

広野町、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市

注 3: 福島県における「流水・冠水の被害を受けた耕地面積」の約 3 分の 1 は警戒区域等と重複していると考えられるが、正確な値が得られなかったため、重複分は排除していない。

④ 補正比率

前記③で算出した、「震災による被害を受けた耕地面積」が「当該県の耕地面積(H22)」に占める割合を都道府県別に算出し、これを補正比率とする。農薬に係る排出量の推計においては各作物種類の作付面積に、補正比率を乗じた値を作付面積の補正值として用いた。

表2-29 農薬に係る補正比率の算出結果

都道府県	H22年の耕地面積(ha) (a)			震災による被害を受けた 耕地面積(ha) (b)			従来の指標に対する 補正比率 = ((a)-(b))/(a)		
	田	畑	合計	田	畑	合計	田	畑	合計
2 青森県	83,600	73,300	156,800	76	3	79	99.9%	100.0%	99.9%
3 岩手県	95,800	58,100	153,900	1,172	666	1,838	98.8%	98.9%	98.8%
4 宮城県	110,300	26,100	136,300	12,685	2,317	15,002	88.5%	91.1%	89.0%
7 福島県	105,300	44,600	149,900	22,836	8,234	31,070	78.3%	81.5%	79.3%
8 茨城県	100,300	74,900	175,200	525	6	531	99.5%	100.0%	99.7%
12 千葉県	75,200	53,700	128,800	105	122	227	99.9%	99.8%	99.8%

注1: H22年の耕地面積(ha)は農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」による。

注2: 震災による被害を受けた耕地面積(ha)は、前記③による。

注3: 果樹園にも「畑」と同じ補正比率を適用する。

(6) 推計結果

以上の推計方法に従って推計した農薬に係る全国の届出外排出量を表2-30 に示す。すべての需要分野の合計で、全国の届出外排出量は約 35,400t であり、その約 1 割が補助剤に係る排出量である。

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成 23 年度;有効成分;その 1)

物質番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
1	亜鉛の水溶性化合物		3,786	456					4,242
21	クロリダゾン			29,640					29,640
22	フィプロニル	32,790		2,136					34,926
25	メトリブジン			25,500				3,953	29,453
27	メタミロン			133,000					133,000
40	ビフェナゼート		7,882	4,518					12,400
41	フルトラニル	50,234		24,800	1,118	8,130	2	230	84,514
46	キザロホップエチル			8,414					8,414
47	ブタミホス	1,711		19,615		5,359			26,685
48	EPN	9,888		29,233					39,122
49	ペンディメタリン			123,791		17,394		27,166	168,351
50	モリネート	113,784							113,784
52	アラニカルブ			26,920					26,920
54	ホスチアゼート			100,947					100,947
61	マンネブ		293,514	36,936					330,450
62	マンコゼブ		1,282,869	799,460					2,082,329
63	ジクアトジプロミド	15,281	45,687	61,357	22,025		314	2,729	147,394
64	エトフェンプロックス	73,385	141	35,169	104	71	41	806	109,717
70	エマメクチン安息香酸塩			1,842	0		2	128	1,973
90	アトラジン			54,784					54,784
91	シアナジン			2,088		2,365	272	63,769	68,493
92	トルフェンピラド		7,005	15,150					22,155
93	メトラクロール			88,536		13,057			101,593
95	フルアジナム		22,749	117,501	3,855				144,105
96	ジフェノコナゾール		6,483	8,854	3	1,650		0	16,990
100	プレチラクロール	183,504							183,504
101	アラクロール			84,367		1,200			85,567
108	メコプロップ					20,083		56,302	76,385
113	シマジン		977	9,092		7,963			18,031
114	インダノファン	920							920
115	フェントラザミド	60,278							60,278
116	ヘキシチアゾクス		767	303					1,070
117	テブコナゾール			48,374		19,158			67,532
118	ミクロブタニル		604	1,657	98	232	0	19	2,610
119	フェンブコナゾール		4,672	2,222					6,894
124	クミルロン	23,323				1,350			24,673
137	シアナミド		5,950						5,950
138	ジクロシメット	17,029							17,029
139	トラロメトリン		309	73	53	1		4	440
140	フェンプロバトリン		6,521	2,071	45			6	8,644

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成23年度;有効成分;その2)

物質番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非農耕地	
141	シモキサニル			32,886					32,886
144	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く)							145	145
146	ピリミホスメチル			22,325					22,325
147	チオベンカルブ	2,184		120,160					122,344
148	カフェンストロール	38,544				6,085			44,629
152	カルタップ	128,144	14,441	48,116					190,701
162	プロピザミド			5,773		26,477			32,250
168	イプロジオン		13,133	44,860		7,778			65,771
169	ジウロン		10,538	3,138			46,397		60,073
170	テトラコナゾール			6,182	180	450			6,813
171	プロピコナゾール			22,950		2,901			25,851
172	オキサジクロメホン	19,696				7,725			27,421
174	リニューロン		2,515	108,837					111,353
175	2,4-D	63,763				14,944	41,016		119,722
179	D-D			8,659,800					8,659,800
182	ピラジキシフェン	18,087							18,087
183	ピラズレート	198,943							198,943
184	ジクロベニル	21,903	24,134	120		14,954	116,349		177,460
187	ジチアン		60,271	628					60,899
191	イソプロチオラン	74,976				3,956	180	1,196	80,308
193	エチルチオメトン			125,266			985	5,625	131,875
194	ホサロン			9,065					9,065
195	プロチオホス		11,811	33,804	970	2,015	759	5,531	54,891
196	メチダチオン		159,194	7,222					166,416
197	マラソン	9,306	27,549	80,717			180		117,752
198	ジメエート		8,936	29,449					38,385
206	カルボスルファン	7,050		8,093					15,143
212	アセフェート		15,177	252,239	62,778	1,948	143	15,210	347,494
217	チオシクラム	430	356	2,344					3,130
221	ベンフラカルブ	42,204		18,670					60,874
222	フェノチオカルブ		1,260						1,260
225	トリクロルホン	30,098	22,177	119,926	16,744	353	1,114	5,239	195,652
227	パラコート	10,915	29,934	38,118	15,732		225	1,021	95,945
229	チオフアネートメチル	4,238	143,444	247,906	18,587	3,506	25	3,794	421,499
233	フェントエート	14,443	31,055	38,283					83,781
236	アイオキシニル			24,390					24,390
244	ダゾメット			3,219,300					3,219,300
248	ダイアジノン		31,355	309,876		2,253	1,016	8,052	352,552
249	クロルピリホス		42,196	32,083					74,279
250	イソキサチオン		4,611	48,255	13,448	312	229	962	67,817
251	フェントロチオン	150,861	135,070	45,643	95,840	1,703	5,095	31,072	465,284
252	フェンチオン	15,573		29,429		590	1,101	7,902	54,596
253	プロフェノホス			9,040					9,040
254	イプロベンホス	25,092							25,092
257	デカノール			158,550					158,550
260	クロタロニル	37,762	51,663	178,430		88,166		258	356,279
261	フサライド	184,037							184,037
266	テフルトリン			11,172					11,172
267	チオジカルブ		2,693	19,695	26,941	921		1,767	52,017
268	チウラム	18,076	152,575	55,208	96	19,261	333	1,124	246,674
272	銅水溶性塩(錯塩を除く)			4,020					4,020
285	クロロピクリン			6,825,105					6,825,105
286	トリクロピル					2,689	1,502	9,539	13,730
293	トリフルラリン			187,241		31	13	101	187,386
323	シメリン	42,217							42,217
325	オキシシ銅		166,791	65,682		9,157	1,478	9,504	252,611
328	ジラム		54,289			6,579	1,176	23,479	85,523
329	ポリカーバメート		37,537	74,761		34,000			146,298

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成23年度;有効成分;その3)

物質 番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非 農耕地	
331	カズサホス			22,698					22,698
350	ペルメトリン		4,253	7,364	99	1,960	18	211	13,906
357	ブプロフェジン	31,698	22,230	8,115	2,269		276	1,590	66,177
358	テブフェノジド	12,731	1,822	1,513		1		559	16,626
360	ベノミル	29,531	50,115	34,103		566			114,315
361	シハロホップブチル	51,817							51,817
362	ジアフェンチウロン			12,400					12,400
363	オキサジアゾン	14,827							14,827
364	フェンピロキシメート		993	631	763				2,387
369	プロバルギット		10,050	5,586					15,636
370	ピリダベン		5,320	5,100					10,420
371	テブフェンピラド		600	1,440					2,040
376	ブタクロール	130,193							130,193
378	プロピネブ		114,403	31,267					145,670
383	プロマシル		4,866					67,996	72,862
386	臭化メチル			224,482				475,159	699,640
387	酸化フェンブタズ		17,342	630					17,973
402	メフェナセット	73,028							73,028
422	フェリムゾン	114,190				870			115,060
424	メチル=イソチオシア ネート			100,300					100,300
425	イソプロカルブ					225			225
427	カルバリル		32,711	30,798					63,509
428	フェノブカルブ	56,170		5,398			17	43	61,628
429	ハロスルフロシメチル	5,966		210		2,859			9,035
430	インドキサカルブ			3,210					3,210
431	アングシストロビン	13,373	4,410	20,604		17,092			55,479
432	アミトラズ		6,800						6,800
433	カーバム			49,650					49,650
434	オキサミル			15,036					15,036
435	ピリミノバックメチル	10,460							10,460
442	メプロニル	21,687	546	18,062		9,683	199	626	50,803
443	メソミル			95,027		148			95,175
444	トリプロキシストロビン		22,300			528			22,828
445	クレソキシムメチル		63,300	32,266		3		1,757	97,326
449	フェンメディファム			57,607					57,607
450	ピリブチカルブ	20,069				5,640			25,709
456	りん化アルミニウム							12,462	12,462
有効成分合計		2,326,406	3,306,683	24,067,061	281,749	396,340	16,514	1,050,977	31,445,729

表2-30 農薬に係る全国の届出外排出量の推計結果(平成23年度;補助剤)

物質 番号	対象化学物質 物質名	年間排出量(kg/年)							合計
		田	果樹園	畑	家庭	ゴルフ場	森林	その他の非 農耕地	
13	アセトニトリル		14,399	3,088					17,488
29	1-アリルオキシ-2,3-エポキシ プロパン		734						734
30	直鎖アルキルベンゼンスルホン 酸及びその塩(アルキル基 の炭素数が10から14までのも の及びその混合物に限る)	10,194	62,244	57,217	2,628	3,384	30	629	136,326
53	エチルベンゼン	277	907	21,765	360	30	45	128	23,512
80	キシレン	327,483	308,952	1,111,422	49,743	3,956	1,949	16,815	1,820,319
83	クメン	5,161		950					6,111
125	クロロベンゼン			72,471					72,471
207	2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレ ゾール	1,090		1,755					2,845
213	N,N-ジメチルアセトアミド			1,400					1,400
258	ヘキサメチレンテトラミン		46,985	25,884					72,869
273	n-ドデシルアルコール		1,015	4,374					5,389
275	ドデシル硫酸ナトリウム	1,709	2,589	3,906		107	23	152	8,486
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	24,788	2	19,690					44,480
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	6,114	804	4,120					11,038
300	トルエン	601	494	2,203					3,299
302	ナフタレン	1,151	424	26,774					28,348
340	ビフェニル		426	199					625
354	フタル酸ジ-n-ブチル		6,234	2,049					8,284
400	ベンゼン	36	153	191					380
405	ほう素化合物	244	372	1,546				114,665	116,827
407	ポリ(オキシエチレン)=アルキ ルエーテル(アルキル基の炭 素数が12から15までのもの及 びその混合物に限る)	43,244	288,149	204,598	40,356	653	577	2,983	580,560
408	ポリ(オキシエチレン)=オクチ ルフェニルエーテル	4,552	28,759	112,235	9,869	158	150	796	156,520
409	ポリ(オキシエチレン)=ドデシ ルエーテル硫酸エステルナト リウム	25,616	96,672	72,070	144,420	2,899	2,321	9,516	353,514
410	ポリ(オキシエチレン)=ノニル フェニルエーテル	30,743	91,074	250,591	28,878	716	449	3,531	405,983
414	無水マレイン酸			1,921					1,921
438	メチルナフタレン	7,796	2,171	53,521	639	44	42	193	64,406
	補助剤小計	490,799	953,560	2,055,940	276,893	11,947	5,586	149,408	3,944,133
	合計	2,817,205	4,260,243	26,123,001	558,642	408,286	22,101	1,200,385	35,389,862